

官報

號外

明治二十六年二月二十二日

水曜日

內閣官報局

第四回 衆議院議事速記録第四十號

明治二十六年二月二十一日(火曜日)午後一時十七分開議

議事日程 第三十九號 明治二十六年二月二十一日

午後一時開議

第一 東京府及神奈川縣境域變更ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會

第二 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉 第一讀會

第三 砂鐵採取法案(政府提出貴族院送付) 第一讀會

第四 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉 第一讀會

第五 豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會

第六 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉 第一讀會

第七 辯護士法案(政府提出貴族院回付) 第一讀會

第八 取引所稅法案(政府提出緊急事件) 再議

第九 豫算案 第一讀會

第十 鐵道比較線路決定ニ關スル法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第十一 鐵道敷設法中改正法律案(政府提出) 第一讀會ノ續(特別委員長報告)

第十二 西山志澄君資格審查ノ件 (特別委員長報告)

第十三 松ヶ崎港開放ノ建議案 (特別委員長報告)

第十四 大日本私立衛生會設立傳染病研究所補助費ニ付建議案(長谷川泰君外七名提出)

第十五 宮津港ニ浦鹽斯德港等貿易ニ關スル船舶ノ出入及貨物ノ積卸ヲ許スノ法律案(神輦知常君提出) 第一讀會

第十六 製鐵所設立ニ關スル建議案(柏田盛文君提出) 第一讀會

第十七 生絲檢查所法案(神輦知常君外十三名提出) 第一讀會

第十八 生絲檢查所設置ノ建議案(影山秀樹君外七名提出) 第一讀會

第十九 海底電線布設ニ關スル建議案(鶴飼郁次郎君提出) 第一讀會

第二十 風水災地方租稅特別處分法案(加賀美嘉兵衛君外十二名提出) 第一讀會

○議長(星亨君) 是ヨリ開會ヲ致シマス

(水野書記官長朗讀)
政府ヨリ左ノ通牒アリタリ

一 取引所稅法案

右法律案ハ緊急事件ニ付議院法第二十七條但書及第二十八條但書ニ依リ讀會ノ順序ヲ省略シ且ツ委員ノ審查ヲ經ス議定相成度此段及要求候也

明治二十六年二月二十日

衆議院議長星亨殿

田中正造君提出ニ係ル石川縣人斬巡查在職不法ニ關スル再質問ニ對シ井上內務大臣ヨリ當辯アリタリ

衆議院議員田中正造君ヨリ人斬巡查在職ノ件ニ關スル再質問ニ對シ內務大臣ヨリ答辯書提出ニ付及御回付候也

明治二十六年二月二十日

衆議院議長星亨殿

衆議院議員田中正造君提出明治二十六年一月十六日付再質問ニ對スル別紙答辯書差進候也

明治二十六年二月十八日

衆議院議長星亨殿

衆議院議員田中正造君提出明治二十六年一月十六日付再質問ニ對スル答辯書

石川縣巡查在職ノ理由ニ關スル件ハ當初ノ質問ニ對シ既ニ詳細答辯シ置キタルニ因リ其答辯書ニ掲グル所ノ外更ニ辯明スルノ必要ヲ認メス

明治二十六年二月十八日

衆議院議長星亨殿

加藤勝彌君松村文次郎君早川龍介君ヨリ明治二十二年法律第一號徵兵令改正案ヲ提出セラレタリ

明治二十四年度豫備金支出外三件審查特別委員ニ岩崎萬次郎君犬養毅君長谷川泰君中小路與平治君廣住久道君川島宇一郎君松田源五郎君石田貫之助君後藤敬君ヲ指名セリ

正木安左衛門君ハ江原素六君外二名提出ニ係ル鐵道敷設法改正案ノ贊成ヲ取消シ更ニ佐藤八郎右衛門君ヲ贊成者ヘ追加セラレタキ旨申出ラレタリ

明治二十四年度豫備金支出外三件審查特別委員長ニ石田貫之助君同理事ニ犬養毅君當選セラレタリ

○議長(星亨君) 是ヨリ會議ニ取掛リマス、本日ノ議事日程第一東京府及神奈川縣境域變更ニ關スル法律案朗讀ヲ

第一 東京府及神奈川縣境域變更ニ關スル法律案(政府提出)

第一讀會

〔町田書記官朗讀〕

第一條 神奈川縣下武藏國西多摩郡北多摩郡南多摩郡ヲ東京府ニ移ス
第二條 衆議院議員選舉區神奈川縣第三區ハ本法ニ依レル府縣境域ノ變更
ノ爲ニ東京府選舉區第十三區トシテ東京府ニ移リタルモノトス
第三條 神奈川縣選出ノ現任衆議院議員ハ本法ニ依レル府縣境域ノ變更ノ
爲ニ其ノ議員タル資格ヲ失フコトナシ
第四條 衆議院議員選舉區東京府第十三區ハ其ノ東京府ニ移リタルカ爲ニ
新ニ議員ヲ選舉スルコトナシ
第五條 貴族院多額納稅者議員衆議院議員及府縣會議員ノ選舉及被選舉資
格中其ノ年限ニ關ルモノハ本法ニ依レル府縣境域ノ變更ノ爲ニ中斷セラ
ルコトナシ
第六條 此法律ハ明治二十六年四月一日ヨリ施行ス

〔政府委員内務省縣治局長大森鍾一君演壇ニ登ル〕

○政府委員〔大森鍾一君〕 此法律案ノ理由ハ、法律案ニ添ヘテアリマス所
ノ理由書ニ詳細ニ記シテアリマスノデ、別ニ此外ニ精シク申述ル程ノコト
モアリマセヌガ、尙ホ本席ニ於テ大體ノ要旨ヲ陳述致シマスルコトヲ必要ト
存シマスルノデ、簡單ニツレ丈御聽キニ入レテ置キマス、元來此神奈川縣ノ
西多摩、北多摩、南多摩ノ三郡ヲ、東京府ニ移シマスル必要ノ起リマシタ所以
ト云フモノハ、即チ此理由書ニアリマスル通り東京市ノ飲用水道ノ關係カラ
シテ、實際ヨリ必要ヲ感ジマシテ止ムヲ得ズ、斯ノ如ク管轄換ヲ致スコトニ
ナリマシタノデス、玉川上水ハ今日ノ所見マスルト、東京府ノ水道ノ或ル
大ナル部分ヲ占メテ居リマスルノデ、殆ド二百年程前幕府ノ時拵ヘタ水道
デ、最モ此東京飲用水ノ肝要ナル部分ヲ占メテ居リマスル、而シテ諸君ノ御
承知ノ通り今般東京府ニ於テ計畫シツ、アル所ノ新水道ノ水源ト云フモノ
ハ、即チ此玉川ノ水ニ依リマスルノデ、或ル部分所デハナイ全部此水ニ依リマ
スル、シマスルト從來ノ關係ヨリハ此玉川上水ノ關係ト云フモノハ、東京市ノ
水道ニ大ナル關係ヲ有ツテ居リマス、此水ニ依ツテ即チ水道ガ出來ルコトニ
ナツテ居リマス、ソコデ此玉川ハ遠ク甲斐國カラシテ水源ヲ發シマシテ、西
多摩郡、北多摩郡、東多摩郡ト、是丈ヲ經マシテ東京ノ市中ニ入リマスルコト
ニナツテ居リマス、殆ド其間二十何里ト云フ長イ線路ヲ經歴シテ來テ居リマ
ス、ソコデ此今般新水道ノ大事業ヲ成就致シマスルニハ、此玉川ノ水源ニ十
分ノ保護ヲ加ヘ十分ナル取締ヲ致シマスルコトハ、最モ今日ノ急務ニナツテ
參リマシタ、ソコデ一體此多摩郡ト云フモノハ沿革ヲ申上マスルコト古ニ
ハ二郡ニナツテ居タト云フコトデアリマスルガ、中古以來ハ數百年東西南
北ノ四多摩郡ガ一郡デアリマシテ、今日東西南北ノ四多摩郡ニ分レマシタ
ハ、御承知ノ通り郡區町村編制法ノ出來マシテ、……實施ニナリマシタ時ニ
餘リ大キ過ギマスルノデ、行政ノ不便ナルガタメニ四ニ裂イテ、サウシテ
其一部分即チ東多摩郡丈ハ從來東京府ノ管轄ニナツテ居リ、ソレカラ西北南
ノ三多摩郡ハ神奈川縣ノ管轄ニナツテ居リマスルガ、元ハト申シマスルト此多
摩郡ト云フモノハ、數百年ノ古カラ一郡ニナツテアリマスルノデ、殆ド利害
ノ關係ヲ申シマスルト或ハ地形カラ見マシテモ、一郡ト申シテモ宜シイ位
ノモノハ其中ノ一部分、即チ東多摩郡丈デ後トノ三部ハ神奈川縣ノ管轄ニ屬

シテ居リマス、處ガ其中西北ノ兩郡ヲ玉川ガ經過シテ東京府ニ入ル、處ガ管
轄ガ違ヒマスルガタメニ、此東京市ニ前ニ申シマシタ位ナ大ナル關係ヲ有
テ居ル所ノ此水源ノ取締ガ、東京府ニ於テ十分ニ自ラ行フコトガ出來マセヌ
ノデ、勿論神奈川縣ニ於テモ出來得ル丈ノ取締ハ致シマスル管デハアリマ
スルケレドモ、其處ニナレバ管轄ガ違フガタメニ多少利害ノ分ル、所ヨリ、
東京府ノタメニ十分ナル保護ヲスルコトガ行居カヌト云フ狀態ニ成ツテ居リ
マス、譬ヘバ此今日ノ玉川ノ水源ノ水量ヲ見マスルト云フト、殆ド此玉川ノ
多摩村ト云フ所ニ堰ヲ設ケテ、東京ニ水ヲ引キマシタ時分ノ水量ヲ見マスル
ト大變ナ減ジニ成ツテ居リマス、又年々歲々測量モ致シテ居リマスガ非常ニ
水ノ量ヲ減ジテ居リマス、是ハ畢竟或ハ山林ノ濫伐ト云フモノ、或ハ用水ノ引
方ト云フモノカ、種々ノ關係カラシテ斯ノ如キ形狀ノ變化ヲ來タシマシタ、此
後トテモ尙ホ十分ノ保護ヲ致サヌケレバ、位ノ涸渇ヲ來シマスカ、殆ド一
定ノ流量ヲ保ツコトハ見据エガ立タヌヤウナ有様ニナツテ居リマス、デ是ハ
今般ノ新水道事業ヲ行ヒマスニハ、就中此水源ヲ涵養スルコトノ保護ノ方法
ハ十分ニ盡サナケレバナラヌ、ソレカラ警察上カラ申シマス、就中衛生警
察上カラ申シマシテモ、最モ此水流ノ兩岸其外ノ取締ガ最モ肝要デアリマス、
處ガ是ハ矢張管轄ノ違ヒマスガタメニ大ニ不便ガアル、大ニ不便所デハナイ
今日マデノ經驗ニ於キマシテモ非常ニ困難ヲ感ジタ事ガアリマス、譬ヘバ惡
疫ノ流行シマス頃杯ニモ此水流丈ハ特ニ嚴重ノ取締ヲ要シマス、處ガ動モス
レバ廢泄物ガ流レ込ミ或ハ惡水ガ流レ込ミ注意ハ致シテ居リマスケレドモ、
十分ノ保護ガ出來ヌト云フ有様ニ成ツテ居リマス、殊ニ又此理由書ニモア
リマス通り、御用水ニ成ツテ、居リマスヤウナ、今日ノ有様デハ御用水
ニ成ツテ居ルヤウナコトデ、現ニ十九年ニハ一度危險ナコトニ遭遇致シマシ
タヤウナコトモアリマス、此邊ハ東京府ニ於テ非常ニ心痛致シテ居リマス
デ、ソレカラ今般新水道ガ出來マスル以上ハ、東京市ニ於キマシテハ此森林ヲ
保護スル、又衛生上ノ取締ヲスルコトニ附イテ、尙ホ追テ東京市ニ於テ全力ヲ
盡シテモ十分ノ施設ヲシナケレバナラヌ場合ニ立ツテ居リマス、右ノ次第
ニ成ツテ居リマスデ、此玉川ノ兩岸ノ地デ東京市ノ管轄ニシマシテ、一ト手ニ
東京市ノタメニ十分ノ保護ヲサセルコトハ實ニ今日ノ急務ト考ヘマス、ソレ
カラ斯ク申シマス、稍ノ關係ガナイカノ如ク見エマスガ、是ハ前申シマシタ通
離レテ居リマス、稍ノ關係ガナイカノ如ク見エマスガ、是ハ前申シマシタ通
リ元ト多摩郡ハ一郡デアリマシテ、今日モ三多摩郡ハ神奈川縣ノ管轄ニ成ツ
テ居リマシテ、殆ド利害ノ密接ノ關係ヲ持ツテ居リマス、此南多摩郡ノミヲ
神奈川縣ニ殘シテ置クコトハ、非常ニ實際土地ノタメニ不便デアリノミナラ
ズ、地形カラ申シマス、悉ク東京ノ中ニモ十分御承知ノ御方モアリマセウ
ガ、多摩郡ノ地形ハ悉ク東京ノ方ニ交通ガ繁ク、就中甲府鐵道ガ掛リマシタ以
來總テ東京府ニ向ツテ交通ヲ致シテ居リマス、現ニ今日ノ管轄地即チ神奈川
縣ノ橫濱ニ往來シマスニモ、皆東京府ニ一旦出テ東京府カラ更ニ橫濱ニ往ク
ト云フ地形ニナツテ居リマス、右ノ次第デアリマスカラ、三多摩郡ノ中デ水
道ニ最モ密接ノ關係ヲ持ツテ居ル、西北兩郡丈ヲ東京市ニ入レテ、獨リ南多
摩郡ヲ神奈川縣ニ殘シテ置クコト云フコトハ、實際不便ノミナラズ出來マセヌデ
ゴザリマス、依ツテ此三多摩郡ヲ併セデ東京市ニ移スト云フコトハ必要ト認
メマシテ此法案ノ通りニ致シマシタ、且ツモウ一ツ此南多摩郡ヲ分割セラレ

ヌコトノ理由ト云フモノハ、現ニ此衆議院ノ選舉區ニモ關係ヲ持チマス、唯今ノ所デハ西北南ノ三多摩ト云フモノハ、神奈川ノ第三區ニ、三郡デ第三區ニナツテ居ル、之ヲ今日分割シテ南多摩郡ヲ神奈川縣ニ殘スト、此選舉區ヲ作り直スト云フ不便ヲ見マスデ、旁、併テ是ハ東京市ノ方ニ移スコトガ最モ便利ト信ジマス

ソレカラ此三郡ヲ東京市ノ方ニ移スガタメニ、或ハ此經濟上ノ點、即チ人民ノ負擔ニ輕重ヲ生ジハシナイカ、或ハ神奈川縣ガちきナリ過ギハセヌカ、斯ウ云フ様ナ懸念モアリマスデ、此點モ十分調ベテ見マシタ、調ベテ見マシタ所ガ、一括シテ申シマスレバ、人民ノ負擔ニ於テハ、輕重ガナイト申上ゲテ宜カラウト思フ、此東京市ノ、神奈川縣ノ區域ニ於テモ、決シテ此三郡ヲ割イタガタメニ、此三郡ヲ割イタ位ノ所ハ幾ヲモアリマス、ソレカラ東京市ノ管轄ニ之ヲ入レタメニ、東京市ガ大ニ失シテ爲ニ行政ニ不便ナル憂ハ是レ又萬ナイト信ジマス、依テ此三郡ハ法律案ノ通り管轄換フセラレマスコトヲ必要ト存ジマス

ソレカラ之ガタメニ衆議院議員縣會議員等ノ資格ニ關係ヲ生ゼシムルト云フコトハ有ルベカラザル道理ト考ヘマス、即チ此第二條以下ノ通り行政區域ノタメニ資格ニ變動ヲ來サスト云フコトハ、法律ヲ以テ明言スルト云フ斯ウ云フ旨意デアリマス、其詳細ナルコトハ逐條ノ理由書ニモアリマスカラ重ネテ辯ジマセヌ

大要右ノ通りノ次第デアリマシテ、已ニ今日東京市ノ水道事業ト云フモノハ、諸君ノ御承知ノ通り著々進歩シテ參ツテ居リマス、折柄デアリマスデ、ドウゾ此法案ハ原案通り可決セラレシコトヲ希望シマス

○山田泰造君(百六十六番) 議長

○議長(星亨君) 何デス、説明デスカ質問デスカ

○山田泰造君(百六十六番) 質問デス

○議長(星亨君) 百六十六番

○山田泰造君(百六十六番) 一寸政府委員ニ御尋申シタイ、此理由書ノ理由ヲ見マス、行政上ノ不便ト云フニ外ナラヌヤウデアリマスガ、先ヅツレ丈トコトヲ御尋申シタイ、行政上ノ不便ト云フニ外ナラヌヤウデアアルガ如何デアリマス

○政府委員(大森鍾一君) 行政上ノ不便ト云フノシヤナイ、此水道ノ事業ヲ敷設スルニハ此ノ如クスルコトノ必要ガアル、斯ウ云フ趣意デゴザイマス

○山田泰造君(百六十六番) 即チ必要ガアルト云フノハ此不便ガアルカラ、既ニ演説ニ御述ニナツタヤウデアリマスカラ確メルタメニ申ス、行政上ノ不便ノ外ニ必要ガアルト云フコトデアアルハ、此理由書ノ外ニアリマスガ

○政府委員(大森鍾一君) 行政上ノ便利不利ノミナラズ、斯ノ如キコトハ水道施設ヲ行フ上ニ於テ必要ガアル、斯ウ云フ趣意デアアル

○山田泰造君(百六十六番) 水道ノコトハ行政上トハ別デアリマスガ

○政府委員(大森鍾一君) 行政上ノ必要ガアル

○(山田泰造君) 人民ノ利益ニナルト云フコトハ、少シモ願ミナイト云フノデスカ

○議長(星亨君) 演壇デ

(政府委員内務省縣治局長大森鍾一君演壇ニ登ル)

○政府委員(大森鍾一君) 今ノ御問ハ人民ノ便利不利ヲ顧ミスト云フヤウナ御問ノヤウデゴザイマスガ

○山田泰造君(百六十六番) 便利不利ハ同シヤウデゴザイマス、利害ト云フコトデゴザイマス

○政府委員(大森鍾一君) 人民ノ利害ヲ顧ミスト云フコトハ決シテナイ、此案ノ見ル所デハ人民ハ利害ヲ勿論研究シテ見マシタガ、人民ノ害ニナルトカ、不便ニナルトカ云フコトハナイト信シマスガ故ニ、行政上ノ必要ニ依ツテ是ヲ行ハナケレバナラヌト云フ趣意ニナリマス

○山田泰造君(百六十六番) ソコデス、唯利益ニモ害ニモナラヌ却ツテ便利デアルト云フ言葉ハ、誰ニテモ出來ル言葉デアリマスガ、此理由書ヲ見マスルトはつきり理由ノ因ツテ起ル所ハ示シテナイ、神奈川縣ノ資力ニ影響ヲ及ボス憂ハナイト云フケレドモ、現ニ御役人ニシテモ百圓取ツテ居ルノヲ七十圓ニサレ、バ影響ガアルト云フコトハ知レ切ツテ居ル、神奈川縣二十五郡アルノヲ三郡減ジテツレヲ資力ニ影響ガアルト云フコトハ小供デモ分ツテ居ルドウ云フ譯デアウ云フ影響ヲ資力ニ及ボサナイト云フコトヲ承ハリタイ

○政府委員(大森鍾一君) 縣ガちきナレバ成程ツレシ經濟ガちきナリマス、ナリマスガ又三多摩郡ニ費ス所ノモノハ今日隨分多クアリマス、費ス所ガ減シマスカラ神奈川縣ノ一經濟ニ取ツテハ、困難ヲ感ズルコトハナイト見テ居リマス

○山田泰造君(百六十六番) ソコデスカ、口デ言フハ易イガドウ云フ理由ガアツテ、是レヒデアアルカラ斯ウ云フ入費ガ多イ、斯ウ云フ收入ガアル、之ヲ均スト影響ハナイト云フナラ分ツテ居ルガ、唯一口ニ出ルモノガアレバ、入ルモノガアルカラ差引勘定ヲスルト違ヒナイト云フ簡單デハ少シ分リマセヌ

○政府委員(大森鍾一君) 其邊ノ委シイ統計ハ元ト調ベタモノガアリマスカラ、尙ホ追ツテ委員會ニ於テ詳細ノモノヲ御覽ニ入レタイト思ヒマス

○山田泰造君(百六十六番) 少シ位不便ガアツテモ、年來ノ習慣ハ誠ニ是ハ所謂仕來リト云フコトデ、不便ヲ不便トセザル傾キガアリマス、ソレハ北海道ノ色丹見タヤウナ所ノ者ハ不便デアアルカラ、東京ノ真中ニ來タラ便利デモアラウ利益デモアラウ、ケレドモ其土地ニ居ル者ハ住メハ都デ便利トシテ居ル、然ルニ政府ハ人民ノ意思ヲ顧ミズシテ、唯政府デ便利ト云フ此便利ト云フコトハ、果シテ人民ガ便利デアルト云フ希望ヲ致シマシタカ

○政府委員(大森鍾一君) 人民ノ希望ト云フノハ、或ハ請願デモ出タカ建白デモ出タカト云フ御問デアリマセウカ

○山田泰造君(百六十六番) 請願デナイニシロ、政府ニ於テ確ニ人民ガ之ヲ便利ナリ利益ナリトシタ意思ヲ發表シタト見ラレルト云フ、政府デ認メラレタコトガアリマスガ

○政府委員(大森鍾一君) 此管轄換ノコトハ、三多摩郡ノ人民カラ何モ申出タコトハアリマセヌガ、此水道ノ必要ガアツテ而シテ之ヲ道ルニ就イテハ、政府ハ土地ノ人民ノタメニ不便ハナイカト云フコトハ取調ベマシタ、處ガ地形上カラ考ヘ人民ノ交通上ノ利害カラ考ヘテモ、決シテ土地ノタメニ利益ニ

ナラウトモ寧ろ害ニナルコトハナイト認定致シマシタ

○石井定彦君(百七十五番) 本員ノ質疑ヲ致シマスコトハ、此東京市飲用水ノ源ハ理由書ニアリマス通り、山梨縣下甲斐國北都留郡ヘ發スルト心得マス、然ルニ今般ハ神奈川縣下武藏國此三多摩郡ヲ裂イテ東京府ニ移シタナラバ、完全無缺ノ水源ヲ保護スルコトノ道ガ付ク、行政上宜シキヲ得ルト云フコトニナツテ居リマス、第一ノ水道タル所ノ甲斐國ノ都留郡ヲ東京府ニ移サズシテ、其次ノ三多摩郡ヲ東京府ニ移シタラバ、如何ナル方法ヲ設ケテ完全ナル所ノ水道ノ便ヲ得ルト云フ都合ニナリマス、所謂本ヲ捨テ末ヲ取ツテ宜シキヲ得ルト云フコトハ到底ナカラウト思ヒマス、此點ヲ十分承リタイノト、且ツ三多摩郡ノ人民ニシテ、東京府下ヘ管轄ヲ換ヘラレタ時ニ於キマシテ、其人民ノ諸費ヲ負擔スル所ニ於テハ、別段管轄換ニナリマス所ノ三多摩郡ノ人民ニ不幸ヲ見セシメルコトハ、決シテナイト御確認ニナツテ居ルノデゴザイマセウカ、如何デゴザイマセウ、先キニ政府委員ノ御辯明ニ依ルト、三多摩郡ノ中一郡ノミガ稍々苦情ヲ唱ヘルコトガアツテ跡ヘ殘シテ貫ヒタイト云フ、他ノ郡ニ於テハ進シテ東京府ノ管轄ニシテ貫ヒタイト云フヤウナ景況モアル、斯様ニ私ハ耳ニ致シマシタ、シテ見レバ三分ノ一ハ苦情ヲ唱ヘ、三分ノ二ハ喜シデ居ルト云フ鹽梅ニナツテ居ル

○政府委員(大森鍾一君) 今ノ御問ニ御答致シマス、成程水源ハ甲斐國北都留郡ニ起ルト云フコトハ地理上カラ申サナケレバナラヌ、併實際水ノ利害ニ關係ノ多イ所ハ西北兩多摩郡ニアリマス、殆ド甲州ノ境ニナレバ山嶽ノ絶頂ニナリマス、勿論是モ保護シナクモ宜シイト云フノデハアリマセヌガ、元ト多摩郡ハ都留郡カラ發シテ、四方ノ細流ガ西多摩郡ニ集ツテ、即チアノ大ナル多摩川ヲ成シマス、ソレヲ事實ニ於テ必要ナノハ西北兩多摩郡ノ方ニアリマス、ソレ故ニ西多摩郡ヲ移スガ必要デアル、故ニ止ムヲ得ズ移スト斯ウシテ居ルガ、南多摩郡デハ苦情アルカノ如クニ御聞取ニナツテ御問ヒデゴザイマシタガ、是ハ左様申シタノデハアリマセヌ、決シテ管轄換ノコトハ何處カラモ苦情ヲ今日マデ聞キマセヌ、又西多摩郡カラモ之ヲ移シテ吳レト云フ請求ガ出テ移スノデハアリマセヌ、唯小官ノ述べマシタノハ此水路ニ直接ノ關係ヲ持ツテ、最モ水道ノタメニ移ス必要ガ取分ケ西北兩多摩郡ニアル、南多摩郡ノ方ハ水道ノ關係ガ稍々薄クナル、元ト東西南北多摩郡四郡ト云フモノハ一郡デアツテ、地形カラモ人情カラモ殆ド今日デモ一郡ノ如キ有様デアルノニ、獨リ南多摩郡ノミヲ神奈川縣ニ殘シテ、極ク水道ニ利害ノアル必要ノ西北丈ヲ此方ヘ持ツテ來ルト云フコトハ、勢ヒ出來ヌコトデアリマス、此二郡ヲ合セルノハ三郡トモ東京府ニ合セルガ必要デアルト、斯ウ云フ趣意ニ述ベタ積デアリマス

○石井定彦君(百七十四番) 經費ノ輕重ノ點ヲ……

○政府委員(大森鍾一君) 經費ノコトヲ落シマシタ、是ハ負擔ノ輕重ヲモ謂ベマシタガ、成程地方稅ノ高ニ於テハ神奈川ノ方ガ一戸當リ共ニ比較シテ見マスルト少シ輕イ、其代リ又町村費ノ土木費ガ非常ニ重イト云フコトニナツテ居ル、人民ノ肩ニ係ル所ノ負擔ノ輕重ヲシテ見マスルト大ナル差ハナイ、其邊ノ調ハ十分致シタ積リデアリマスガ、表ナドヲ持ツテ居リマスガ數字ニ涉ルカラ、自然委員會ニ付セラレタナラバ詳細ノ説明ヲ致シマス積リデアリ

○太田實君(七十四番) 如何デゴザイマセウカ、此案ハ詰リ審査委員ニ付セナケレバ議スルコトカ出來ナイノデアルカラ、此處ニ於テハ斯ノ如ク質問ガ續々起ツタレバ議事ノ進歩ニ妨ゲアリ、僅ノ時間ヲ空費スルト云フ虞ガゴザイマス、然ルニ後ニ討論ヲ致スヤウニシタイ、サウシテ此委員ノ選舉ハ議長ノ指名トシ、緊急ノ問題ダカラ斯ノ如キ問題ニ空シク數日ニ涉ルト云フコトハ、或ハ徒ニ時間ヲ空費スル恐ガアルカラ議長ニ於テ指名シ、而シテ限ルニ二日ヲ以テ報告スルト云フコトノ條件ヲ以テ委員ニ付託セラレシコトヲ冀望致シマス

(贊成々々ノ聲起ル)

○折田兼至君(九十番) 本員ハ質問ヲ致シタイ

○太田實君(七十四番) 是ハ質問ヲ止メヤウト云フノデアリマス、若シ質問者ガアルナレバ此問題ノ可否ヲ決シテカラニシテ貫ヒタイ

○議長(星亨君) 質問ヲ止メルト云フコトナラバ出來ナイノデアリマス、委員ニ付スルト云フノハ、諸君ガ同意スレバ出來マセウガ、委員ノコトハ未ダ議事日程ニ移ツテ居ラヌノデス、諸君ガ同意スレバ第二ニナルノデス

○太田實君(七十四番) ソレデアルカラ後ニ質問ヲスルヤウニト云フコトヲ……

○議長(星亨君) 質問ヲ止メルト云フコトハ、諸君ガ同意ナレバ自然ニ止ムデゴザイマセウ、……其外ノ發言ハ七十四番ニ許シマセヌ

○太田實君(七十四番) 許サナケレバ仕方ガゴザイマセヌガ、詰リ委員ニ付託スルト云フ其順序ヲ云フノデス

○折田兼至君(九十番) 本員ハ、政府委員ニ質問ヲスルノハ先ヅ大體ニ就イテ質問ヲ致シタイト考ヘマス、此神奈川縣ノ兩多摩郡ヲ東京府ニ移スト云フ事ノ關係ヲ以テナレバ、殊ニ水道ニ關係アルモノヲ總テ東京府ニ移サナケレバ、説明ノ趣意ヲ貫徹スルコトガ出來ナイ様デアル、ソレヲ獨リ神奈川縣ノ分ノミヲ東京府ニ移スト云フノハ、説明書デ見マスルト虎列拉病ノ流行スル時、水上デ不潔物ヲ洗ツタ其掛合ナドガ遅クナツタト云フコトデアリマスガ、斯ウ云フコトノタメニ東京府ニ移サレルノデゴザイマス、議事ノ進行スルタメニト云フ說モアツタガ、僅カ一事件ノタメニ或ハ此方ノ方ニ附ケタリ、彼方ノ方ニ附ケタリスルコトハ決シテ爲スベキモノデナイ、人情風俗ト云フモノカラ又其縣ノ經濟ノ如何ト云フコトモ能ク考ヘテ、後ニ過ノナイヤウニ期シテナケレバ變更スルコトハ出來ナイモノデアリマス、政府ノ考デハ水道一事件デ東京府ニ移スト云フノデアリマス、其他ニ何カ理由ガアルナレバ其他ノ理由ヲ承リタイ、又是非トモ東京府ニ移サナケレバ、水道ノ事ハ神奈川縣ニ屬シテ居ツテ出來ナイノデアリマス、同ジ政府ノ命ヲ受ケ居ル神奈川縣デアレバ、決シテ互ノ利益上ニ關スルコトデアレバ、縣ガ違ツタカラト云ツテ取締リノ出來ナイ筈ハナイノデゴザイマス、他國ナラバ率知ラズ同ジ一國ノ内デアレバ、府縣ガ違ツタカラト云ツテ多少ノ遲速ハアリマセウガ、取締リノ出來ナイ筈ハナイト思ヒマスガ、此邊ノ御答辯ヲ詳細ニ承リタイ

(政府委員内務省縣治局長大森鍾一君演壇ニ登ル)

○政府委員(大森鍾一君) 唯今ノ九十番ノ御問デゴザイマスガ、十九年ニ排泄物ヲ流シタコトガ一ツアル、ソレガタメニ換ヘルノカト云フコトノ様デアリマシタガ、是ハ唯一ノ例ヲ舉ゲタコトデアリマシテ、ソレガタメニト云フ次第デハナイノデアリマス、併ナガラ前ニモ申シタ通り此水道ノ工事ヲ行ヒ水道ノ施設ヲナスニ就イテハ、種々ノ水源ニモ、色々ノ方法ヲ以テ行ハナケレバナラヌコトガ、是カラ先キ色々出来テ参リマス、ソレニハ管轄ガ違ヒマシテハ十分ノコトヲ行フコトガ出来マセヌ、ソレカラ甲斐ノ國ノ部分ヲ合セシケレバ此目的ヲ達セヌデアラウト云フ、斯ウ云フ御問デアリマシタガ、ソレハ唯今誰方カノ御問ニ答ヘマシタ通り、成程水源ニハ相違ゴザイマセヌガ、此多摩川ノ水ト申スモノハ水流ノ源ヲ申セバ成程都留郡ニ相違ナイガ、四方カラ北多摩郡ノ内ニ發スル最モ關係ノ重要ナノハ西多摩郡北多摩郡ニアリマス、其差置カレヌ分ヲ取ッテ東京府ニ附ケル、勿論管轄換等ノコトハ苟且ニスベキコトデアリカトハ申スニ及バヌ話デアリマス、極メテ止ムヲ得ヌ必要ナル部分ヲ取ッテ附ケルト、斯ウ云フ趣意デアリマス

○折田兼至君(九十番) 尙ホ御尋シマスガ、此兩多摩郡ガ神奈川縣ニ附イテ居ッテハ、水道ノ工事ガ出来ラレナイト云フノデゴザイマスガ、若シ果シテサウデゴザイマスレバ水道ノ工事ニ障害ヲ與ヘルノハ、神奈川縣人デナクシテ神奈川縣廳ガ障害ヲ與ヘルノデアリマスガ、縣廳デアアルナレバ移シタ所ガ此トモ效力ハナイ、ソレカラ第三ニ兩多摩郡ノ人民ハ東京府ノ管轄タルコトヲ好ムノデゴザイマスガ、嫌フノデゴザイマスガ

○政府委員(大森鍾一君) 此水道ヲ行フニハ縣廳ガ妨害ヲナシタカ、人民ガ妨害ヲナシタカト云フ如キ御問デアリマシタガ、サウデアリマスガ……是ハ決シテ其妨害ヲ爲シタコト云フコトハナイノデ、併ナガラ東京市ニ於テ此水道ヲ行フニ就イテハ、此警察ナリ衛生上ノコトナリ或ハ最モ此山林ノ保護等ノコトニ於キマシテハ、東京府ニ於テ自ラ此施設ヲ……事業ヲ行ヒマセヌケレバ大變ナ不便ガアリマス、向フカラ邪魔ヲスル坏ト云フコトハアラウ答モナシアリモシマセヌガ、到底人ニ委託スルト云フコトデハ水道ハ出来マセヌ、ソレカラ前ノ御問ニ附イテ漏シマシタガ、其外ニ水道ノ外ニ何カ理由ガアルカト云フガ、要スルニ此理由書ニアル外ハアリマセヌ

○折田兼至君(九十番) ソレカラ人民ガ希望スルヤ否ヤト云フコトハ、ドウデアリマスガ

○政府委員(大森鍾一君) ソレハ先刻御尋デアリマシタガ、人民カラ請願ヲ出シタコト云フノデアリマセヌ、水道ノタメニ此管轄替ヲスルト云フノデアリマス

○折田兼至君(九十番) 縣廳ガ違ヘバ山森ノ管轄ガ出来ヌト云フ様ニアリマスガ、山林ノ管轄ガ神奈川縣ノ山森デアリマスガ、或ハ日本政府ノ官林デアリマスガ、其管轄ハ何人デアリマスガ、或ハ農商務省デアリマスガ、又水道上ノ取締ハ神奈川縣ノ縣廳若クハ諸官廳ニ於テハ東京府ニ應ゼヌト云フノデアリマスガ、應ズルナラ神奈川縣ノ管轄デ差支ナイノデアリマスガ

○政府委員(大森鍾一君) 山林ガ政府ノ山林カ神奈川縣ノ山林カト云フ様デアリマシタガ、果シテ左様デアリマスガ

○折田兼至君(九十番) 左様

○政府委員(大森鍾一君) 山林ハ民林モアリ官有林モアリ、マシテ神奈川縣ノ官林ト云フコトハアリマセヌ、ソレデ東京府ノ照會ニ應ゼヌト云フコトハアリマセヌ、併ナガラ山林ヲ保護スルニ或ハ濫伐ノ弊ヲ矯メルトカ、古カラ此地方ニサウ云フコトガアッテ、林伐ノ弊ヲ防グトカ云フコトモアリマセヌ、水道ヲ設ケルニ附キマシテモ、水道ノ水源ニ山林ヲ置カナケレバナラヌト云フ様ナコトモアリマシタガ、種々ノ施設ヲシマスルニ附キマシテ、一々神奈川縣廳ニ照會シテ、神奈川縣ノ行政ニ委託スルト云フ様ナコトデハ大變ナ不便デアリマス、決シテ神奈川縣廳デハ照會ニ應ゼヌ、妨害ヲ爲スト云フコトハアリマセヌ

○折田兼至君(九十番) サウシテ見レバ何モ不都合ハナイガ、便利上カラト云フノデアリマスガ

○政府委員(大森鍾一君) 今ノ御尋ハ、神奈川縣デ妨害ヲスルカセヌカト云フノデアリマスガ御答ヲシマシタ、併ナガラ唯サウスル方ガ宜イト云フ計リデナイ、之ヲ直接ニ東京府デア行ハナケレバ、サウ一々之ヲ委託シテ遣ル様デハ、實際爲シ得ラレマセヌカラ之ヲ移シテ遣ルト云フ、斯ウ云フ趣意デアリマス

○工藤行幹君(百九十七番) 私モ質問ガアリマス、私ノ質問ハ外デアリマセヌガ、唯今此案ニ依ッテ見レバ政府委員ノ言ハル、所デハ、水道ノタメニ之ヲ管轄換ニスルト云フコトデゴザイマスガ、果シテ然ラバ私ノ聞ク所デハ大阪府デ水道ヲ敷クニ其水源ハ京都府ノ管轄、モウ一步溯レバ滋賀縣ノ管轄ニモナルト云フコトヲ承ッテ居ルガ、若シ上水ノタメニ管轄ヲ換ヘナケレバナラヌト云フナラバ、大阪ノ水道モ水源ガ京都府ニアレバ之モ大阪ニ加ヘマスガ承リタイ、言葉ヲ換ヘテ云ヘバ大阪ノ水道ノ水源ガ何レノ處ニアルカト云フニ京都ニアルカラ、是モ一ツ水源ノアル場所ヲ大阪ニ換ヘル御見込カ否ヤト云フコトデアリマス

○政府委員(大森鍾一君) 大阪ノ水道ノコトハ一寸御答シ兼ネマス、此法律ニ關シマセヌカラ、其法律案ガ出マスレバ其時ニ致シマス

○工藤行幹君(百九十七番) 政府ガ御答ガ出来ヌト云フナラバ仕方ガナイガ、水道ノ便利ノメタニ換ヘルト云フ譯ナレバ、獨リ東京府ノ水道ノタメニ大キナ管轄ヲ換ヘルト云フコトヲシテ、片方ヤッテ片方ヤラヌト云フコトハ一向理由ノナイコト、思ヒマスガ、併シ水道ハ重大デアアルカラ此水道ニ關係シタ所ハ悉ク換ヘル決心カ、或ハ或ル部分ヲ式デアアル、大阪府ハ換ヘヌト云フ積リデアアルカ、政府ハ必ズ一定ノ意見ガアラウト思ヒマスガ、此意見ヲ……

○政府委員(大森鍾一君) 此法律案外ノコトデアリマスガ、茲デ御答ハ致シマセヌ、若シ御質問ナレバ別ニデアリマス

○工藤行幹君(百九十七番) 抑、法律案ヲ出シテ此案ニ對シテ……

○議長(皇亭君) 議論ノ様ニ見エマス、斯ウ云フ案ヲ出シテハ怪シカラヌト云フ様ニ聞エマスガ、サウデハナイノデスカ

○工藤行幹君(百九十七番) サウデハアリマセヌ、怪シカラヌト云フノデアアリマセヌ、此法律案ノタメニ必要デアアルカラ之ニ關關シタモデアリマスガ、其處ニ居ル政府委員ガ答辨セヌナラ、他ノ委員デモ出シテ明ニ御説明アラントコトヲ希望シマスルノデアリマス

○議長(皇亭君) 政府委員ノ本案ニ關係ガナイカラ、答ヘナイト云フノデア

リマス
○工藤行幹君(百九十七番) 政府委員ハサウデアリマスカ
○政府委員(大森鍾一君) 此法律ニ關係ノコトデゴザイマセヌカラ、唯今ノ御問ニハ答ヘ様ガアリマセヌ
○議長(星亨君) 段々御質問モ出マシタカラ、次ノ日程ニ移ッテ宜カラウト考ヘマス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

第二 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○議長(星亨君) 然ラバ次ノ右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉、今度ハ太田君ガ仰シヤツテモ宜シイ(笑聲起ル)
○太田實君(七十四番) 前申シタ通りデ、委員ハ議長ノ指名デ日數ハ二日限リト云フデアリマス
○工藤行幹君(百九十七番) 私ハ太田君ニ質問ヲシタイ
○議長(星亨君) 太田君ニ贊成ガアリマシタラウカ
(贊成々々ト呼ブ者アリ)

○工藤行幹君(百九十七番) 此議案ヲ付託スルニ二日限リト期ヲ定メルノハ、何ノタメデアリマスカ
○太田實君(七十四番) 會期ノ日ヲ指ヲ折ッテ勘定致シマスト日ガアリマセヌカラ
○山田泰造君(百六十六番) 委員ニ付託ハ無論ノコトデアリマスガ、日限ヲ限ルト云フ條件付キハ私ハ反對スルデアリマス、ト云フノハ成程議會モ日限ハ切迫シテ居ル、併ナガラ議會ノ日數ハ措イテ神奈川縣ノ人民ハ永遠ニ關スルコトデアアルニ、唯急グト云フ輕卒ナルコトヲ以テ之ヲ可決セラル、ノハ甚ダ厭フベキコトデアアル、元來是等ノコトヲ言フ人ハ、人民ノ利害如何ヲ顧ミナイ人デ算盤珠デ儲ケテ、山ノ中ニ居ル人ハドウ云フモノデアアル、農家ハドウ云フモノデアアルト云フ如キ、思想ハ毫モ顧ミナイ人ノ考カラ出タモノデアアルト本員ハ考ヘル、故ニ委員ヲ選ブト云フコトハ法律案デアリマスカラ無論ノコト去ナガラ條件附ト云フコトハ、尙ホコチカラ條件ヲ附ケレバ十分ニ之ヲ取調ベラレテ、果シテ東京府ニ之ヲ移シテ東京府ノ利害如何、神奈川縣ノ者ノ利害如何、唯行政上ノ便利デアアル都合デアアル、御役人様ノ御都合ガ宜イト云フノミヲ考ヘズシテ、能ク人民ノ利害ノ有ル所ヲ特ニ審査シテ、報告ヲセラレンコトヲ私ハ望ムデアリマス、故ニ條件附ハ私ハ御免ヲ蒙リタイ

○議長(星亨君) ドウデス、採決ニシタラドウデス
○工藤行幹君(百九十七番) 本員ハ議長ノ指名ニセズニ各部デ選シテ通算スル、其委員ハ九名デス、併シ條件モ何モ無イコトニ致シタイト云フコトデゴザイマス
○議長(星亨君) 決ヲ採リマセウ、先ヅ委員ノ選ビ方ニ就イテ決ヲ採リマセウ、デ其日限ノコトハ後ニ決ヲ採リマス、委員ノ選ミ方即チ議長ノ指名ト云フコトガ先キニ出テ居リマスカラ、先ヅ議長ノ指名ノコトニ就イテ決ヲ採

リマス、議長ノ指名ノ方ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス
起立者 多數
○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ委員ハ議長ノ指名ニ極リマシタ、是ヨリ此時ヲ定ムル、其時ハ即チ二日間、本日ヨリ二日間明日報告セヨ、明後日デスカ
○太田實君(七十四番) 明後日報告ヲスル
○議長(星亨君) サウスルト即チ今ノ七十四番ノ説ハ、本日ト明日審査ヲシテ明後日ニハ報告セヨト云フ時ノ限ッタデアリマス、此時ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス
起立者 少數
○議長(星亨君) 少數ト認メマス、依ッテ時ヲ限ルコトノ動議ハ否決ニナリマシタ
是ヨリ本日ノ議事日程第三ニ移リマス、是ハ朗讀ヲ省キマス

第二 砂鑛條例法案

第一讀會

(左ノ議案ハ朗讀ヲ經サルモ參考ノタメ掲載ス)
(議案中直線ヲ施セルモノ左傍ハ朱書シタル文字右傍ハ増加シタル文字○印ハ文章繼續△印ハ別行)内ノ字ハ右傍ニ朱書シタルモノナリ)
砂鑛採取法案

第一條 此ノ法律ニ於テ砂鑛トハ砂金、砂錫及砂鐵ヲ謂フ
第二條 砂鑛ヲ採取セムト欲スル者ハ所轄鑛山監督署長ヲ經由シ農商務大臣ノ許可ヲ受クヘシ

第三條 帝國臣民ニ非ラサレハ採取人トナリ又ハ採取業ニ關スル組合員又ハ會社ノ株主(員)トナルコトヲ得ス、採取人未成年癡癩白痴又ハ瘡癰ナルトキハ後見人ヲ立ツヘシ

農商務省鑛山局及鑛山監督署ノ官吏ハ在職中採取人トナリ又ハ採取業ニ關スル組合員又ハ會社ノ株主若ハ役員トナルコトヲ得ス

第四條 採取區域内ノ土地他人ノ所有ニ係ルトキハ所有者又ハ關係人ノ承諾ヲ受クヘシ

土地所有者又ハ關係人ハ自ラ採取ヲ出願スルトキハ外前項ノ承諾ヲ拒ムコトヲ得ス但シ承諾ヲ與フルトキハ相當ノ砂鑛採取料ヲ要求スルコトヲ得

第五條 採取ノ事業公益ヲ害スト認ムルトキハ農商務大臣ハ其ノ出願ヲ許可セズ但危害ノ豫防ニ關シ必要ノ條件ヲ附シ出願ヲ許可スルコトアルヘシ

第六條 採取ノ事業公益ニ害アルトキハ農商務大臣ハ既ニ與ヘタル許可ヲ取消スコトヲ得

第七條 採取業上ニ危險ノ虞アリ又ハ公益ヲ害スト認ムルトキハ所轄鑛山監督署長ハ採取人ニ其ノ豫防ヲ命ジ又ハ採取業ヲ停止スヘシ

所轄鑛山監督署長ニ於テ採取業ヲ停止セン「ム」トスルトキハ其ノ猶豫シ難キ場合ヲ除ク外ハ農商務大臣ノ認可ヲ經ヘシ

採取業ヲ停止シタル後其ノ事故止ミタルトキハ所轄鑛山監督署長ハ其ノ停止ヲ解除クヘシ

第八條 採取人第五條ニ依リ附セラレタル條件ヲ履行セス又ハ前條ニ依リ命セラレタル豫防ヲ怠ルトキハ農商務大臣ハ既ニ與ヘタル許可ヲ取消スコトヲ得

第九條 採取人正當ノ理由ヲシテ一箇年以上休業シ又ハ採取ノ許可ヲ受ケタル日ヨリ一箇年以内ニ採取ニ著手セサルトキハ農商務大臣ハ其ノ許可ヲ取消スコトヲ得

第十條 詐偽又ハ錯誤ニ由リ採取ノ許可ヲ得タルコトヲ發見シタルトキハ農商務大臣ハ其ノ許可ヲ取消スヘシ

若其ノ許可ニ付利害ノ關係ヲ有スル者ニ於テ之ヲ發見シタルトキハ許可ノ日ヨリ三十日以内ニ其ノ許可ヲ取消スル農商務大臣ニ請求スルコトヲ得

第十一條 第六條第八條第九條及第十條ノ處分ニ不服アルトキハ其ノ處分「達」ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ行政裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第十二條 採取許可取消ノ處分ヲ受ケタル採取人ハ同一區域ニ付一箇年間採取ノ出願ヲ爲スコトヲ得ス

第十三條 左ノ場合ニ於テ採取人他人ノ土地ヲ使用スルコトヲ必要トシ其ノ貸渡ヲ請求シタルトキハ其ノ土地所有者又ハ關係人ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

一洗鑛ノ爲
一製鍊所建設ノ爲
一洗滌用水路及溜池開設ノ爲

第十四條 採取人ハ使用スル土地ニ對シ其ノ土地所有者ニ相當ノ借地料ヲ仕拂フヘシ

其ノ「質」入トナリタル土地ニ對スル借地料ハ質取主ニ於テ之ヲ受領スルモノトス

土地使用ニ依リ貸渡人又ハ關係人ニ損害ヲ加フルトキハ採取人ハ之ニ對シ相當ノ賠償ヲ爲スヘシ

第十五條 採取人借地料ノ仕拂ヲ延滞シタルトキハ土地所有者ハ其ノ土地ヲ取戻スコトヲ得

第十六條 第十三條ノ場合ニ於テ採取人五箇年以上土地ヲ使用スルトキハ其ノ土地所有者ハ土地ノ買取ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ採取人ハ其ノ買取ヲ拒ムコトヲ得ス

第十七條 採取人ノ請求ニ依リ土地ヲ分割シテ賣渡シ又ハ貸渡シタルカ爲殘地ノ利用ヲ害スルトキハ土地所有者ハ採取人ニ對シ其ノ土地全部ノ買取若ハ借受ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テ採取人ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第十八條 土地所有者又ハ關係人ト採取人トノ間ニ於テ土地貸渡、採取料、借地料、損害賠償金又ハ土地賣買代價「金」ニ付協議調ハサルトキハ所轄鑛山監督署長ニ其ノ判定ヲ請求スルコトヲ得

鑛山監督署長ノ判定ニ不服アルトキハ其ノ判定ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ「土地貸渡ニ就テハ」農商務大臣ニ其ノ裁定ヲ請求シ採取料、借地料、損害賠償金若ハ土地賣買代價「金」ニ就テハ裁判所ニ出訴スルコトヲ得

前項農商務大臣ノ裁定ニ對シテハ他ニ出訴スルコトヲ得ス

第十九條 所轄鑛山監督署長ノ判定又ハ農商務大臣ノ裁定請求ノ爲ニ要スル費用ハ民事訴訟費用ノ例ニ依リ負擔スヘキモノトス

第二十條 採取人ハ土地所有者又ハ關係人ニ於テ所轄鑛山監督署長ノ判定シタル採取料、借地料、損害賠償金又ハ土地賣買代價「金」ニ不服アルモ其ノ金額ヲ土地所有者又ハ關係人ニ渡シ若シ受ケサルトキハ其ノ金額ヲ供託所ニ預置キ土地ヲ使用スルコトヲ得

第二十一條 許可ヲ得シテ採取ヲ爲シタル者又ハ詐偽ニ由リテ許可ヲ得タル者ハ五圓以上五十圓以下ノ罰金ニ處ス

附則

第二十二條 此ノ法律施行以前ニ許可ヲ得タル採取人ハ此ノ法律ニ依リ引續キ其ノ業ヲ爲スコトヲ得

第二十三條 砂鑛採取ノ警察其ノ他國土保安ニ關シ必要ナル規定及此ノ法律ノ施行細則ハ農商務大臣之ヲ定ム

第二十四條 此ノ法律ハ明治二十六年四月一日ヨリ施行ス

（政府委員農商務次官西村捨三君演壇ニ登ル）

○政府委員（西村捨三君） 此砂鑛採取法案ハ第二回ノ議會ノ節ニ貴族院へ提出ニナリマシテ、既ニ二讀會マデモ相濟ンタモノデゴザイマス、然リマスル所其會ハ十二月二十六日ノ運命デ、最早此議案ハ成立タズ本院ニ送付ヲセズニナタモノデゴザイマス、ソレカラ第三回ノ議會ノ節ニハ、會期ノ仕舞ヘル日ニ決議ニナリマシタ、是レ亦本院ニ送付セズニナタ仕舞ヒマシタ、第三回ノ――、是ハ言ヒ誤リデアリマス、第四回ノ本會ニ於キマシテ、漸ク去ル十六日ニ貴族院ニ於テ結了致シタ案デゴザイマス、初テ本日本議院ニ顔ヲ出シマシタ案デゴザイマシテ、三度マデ持出シマシテ其中二度ハ結了致シマシタ案ナレドモ、今日マデ成立タズ居リマスル案デゴザイマス、實ニ不廻リノ案ト言ハネバナリマセヌ、然リマスル處砂鑛ト云フモノハ、御承知ノ通り尋常ノ鑛物トハ違ヒマシテ、地中ニ層ヲナシテ居ルモノデハゴザイマセヌ、地表ノ上ノ土砂ノ崩壊シタ中ニ散在シテアル所ノモノデゴザイマス、全ク尋常ノ鑛物トハ性質ヲ異ニシテ居リマス、故ニ一方ノ方ノ尋常鑛物ハ採掘ト唱ヒ、一方ノ砂鑛ノ方ハ採取ト唱ヘテ居リマス、其營業ノ狀況ハ同シ鑛物ヲ採ヒマス上ニ取リマシテモ全ク變ツタモノデゴザイマス、故ニ日本坑法ニ於キマシテモ、工部省ノ十二年十四號ノ布達ヲ以テ、此砂鑛採取ト云フモノハ取除ノ便法ガ與ヘテアルノデゴザイマス、又鑛業條例制定ノ際ニモ、即チ砂金、砂鑛、砂鐵ハ之ヲ除クトゴザイマス、今日ノ鑛業條例デモ之ヲ支配シテ居リマセヌ、然リマスル處鑛業條例ノ施行ト共ニ砂鑛ニ對シテハ、其工部省ノ十二年ノ取除便法モナクナツタモノデゴザイマス、今日ニ於キマシテハ砂鑛採取ニ取リマシテモ何等ノ裁制ガナクナツテ居リマス、幸ヒ舊來ノ慣行ニ於キマシテモ、極ク是ハ一部ニ限ツタモノデゴザイマスカラ、延喜年間以來千年来砂鑛採取ノ慣行ガゴザイマス、其慣行ガアルタメ今日マデ苦情ハ一通モ起ツテ居リマセヌガ、鑛山行政ノ上ニ於キマシテモ他ノ鑛物ニハ立派ナ裁制ガゴザイマス、此砂鑛採取ノ限リマシテハ何等ノ裁制モナイ姿デゴザイマシテ、實ニ農商務省ニ取リマシテ、鑛山行政ノ上ニ於テ其實少ナラヌコト考ヘマス、又其營業者モ此際其裁制ガナクテハ安堵營業ガ出來マセヌ、抑、砂鑛採取ノ箇所ハ全國大凡千六百五十八箇所ゴザイマス、其中千五百三十二

箇所ト申シマスモノハ、島根、鳥取、岡山、廣島等ノ四五縣ガ砂鐵採取ノ事業ニ屬シテアリマス、諸君モ御承知ノ通り殆ト本邦デ使用シテ居リマス所ノ鐵ノ料ハ十一萬噸、一年十一萬噸デゴザイマス、其中二萬噸ハ内國其九萬噸ハ外國デ、其二萬噸ノ中一萬七八千噸ハ、唯今算ヘマシタ所ノ鳥取、島根、廣島、岡山ノ四五縣デ採取シテ居リマス砂鐵デゴザイマス、然カシマスレバナカク、是ハ貴重ナモノト云ハネバナリマセヌ、其事業ノ性質ト申シ其營業ト申シ、頗ル砂鐵ノ採取ト云フモノハ難儀ナモノデ、所謂神代ノ様ナ姿ノ仕事ヲシテ居リマス、其代リ利益モ頗ル薄フゴザイマシテ、一日十分稼ギマシテ僅ニ十錢位ヨリ取レマセヌ、採サウシテ其四五縣ノ山間ノ細民ト申シマスモノハ、砂鐵ノ採取ニ關係致シマスカ、又ツレヲ鎔シマス鎔鐵ノ場所ニ從事致シマスカ、又ハ鍊鐵ノ場所ニ從事致シマスカ、大概備後ナリ安藝ナリ島根ナリソレ等ノ山間疊疊ノ溪谷ノ人民ハ是デ生計シテ居リマス、誠ニ細イ烟ヲソレテ立テ、居ルヤウナ有様デ、此鐵ノ要需ノ多イ世ノ中デ日本ノ砂鐵ノ原料ハ何處ニ在ルカト云ヒマス、僅ニ此四五縣ノ產額デアルト云ハネバナリマセヌ、就キマシテハ之ニ十分ノ保護ヲ加ヘネバナラヌ場合デゴザイマスガ、前ノ工部省ノ取除法モ消ユテ仕舞ヒ、此砂鐵採取ニ就イテハ一點ノ裁制ナク、實ニ營業者ノ安堵セヌノミナラズ、政府ニ於テモ其責少カラヌコト、考ヘマス、然リマスル處採取人ト土地所有者トノ間ニ於キマシテハ、色ノ土地ノ貸渡土地ノ借受相互ノ權利ニ關係シマス、箇條ガ澤山ゴザリマスガ、其規定ト云フモノハ一點モ立ッテゴザリマセヌ、依リマスルニ此鐵業條例ノ改正ニ附キマシテ、三案程本院ヨリ提出ニナッテ居リマス、其改正ノ中ニモ砂鐵採取ノ裁制ハ、即チ鐵業條例ノ中ニ繰込シテ宜カラウト云フ者モゴザリマスガ、前段申上ゲマスル如ク地中ニ成層ヲナシマシタ礦物ト、地表ノ土砂ノ上ニ散在シテ居ル砂鐵ト云フモノハ、全ク性質ノ違フモノデアリマスカラ、鐵業條例ノ一律ノ下ニ支配セシムルコトハ決シテ出來マセヌ、シマスル此砂鐵法案ト申シマスルモノハ、前段申上マスル如ク貴族院ニハ三度マデ持出シマシテ、漸々四度目ニ當院ニ顔ヲ出シマシタ案デアリマス、六月一日ヨリ尋常ノ礦物ハ鐵業條例ノ支配ヲ受ケテ居リマスガ、此砂鐵ハ差配ナシデス、實ニ安カラヌコト、存シマス、今日提出ニナッテ居リマス鐵業條例ガドウ云フ改正ニナリマスカ承知シマセヌガ、此砂鐵ノ事ハ裁制ナシニ濟マスト云フコトハ誠ニ濟マヌコトデ、此法案ハ貴族院ニ於テ三度トモ原案ノ賛成ヲ得タ案デアリマス、何卒會期モ迫ッテ居リマスカラ、此案丈ハ御賛成下サレテ早く通過スルコトヲ希望致シマス

○議長(星亨君) 別ニ御質議ガナケレバ次ノ議事日程ニ移ッテ宜カラウト思ヘマス

○早川龍介君(十七番) 次ノ議事日程ニ御移リニナルナラバ、是モ矢張……

○議長(星亨君) 次ノ議事日程ニ移リマス、第四右議案ノ審查ヲ付託スベキ特別委員ノ選舉

第四 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○早川龍介君(十七番) 是モ矢張議長ノ指名デ御選ミニナッテ、早く運ブコトヲ希望致シマス

○有友正親君(百五十八番) 此案ハ鐵業條例ニ直接ノ關係ガアルモノデアリマスカラ、前ノ鐵業條例ノ委員ガ出來テ居リマスカラ、アノ委員ニ託サレンコトヲ望ミマス

(議長ノ指名ニ賛成ト呼ブ者アリ)

○加藤喜右衛門君(十三番) 十三番ハ選舉ヲ希望シマス

○議長(星亨君) 決ヲ採リマセウ、議長ノ指名トツレカラ選舉——選舉ト云フノハドウ云フ選舉ノ方法デスカ

○加藤喜右衛門君(十三番) 各部選舉——九名トシテ各部デ選舉シテ通算スルデス

○議長(星亨君) 即チ議長指名ノ說ガ先ニ出テ居リマスカラ、委員ハ九名ニシテ議長指名ノ方ノ動議カラ先ニ採リマス、即チ議長指名ノ動議ハ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ議長指名ノ說ニ決シマス

第五 豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案

○議長(星亨君) 是ヨリ次ノ日程即チ豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案 第一讀會

可ノ件ニ關スル法律案 朗讀ヲ致シマス

(町田書記官朗讀)

豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案

明治二十五年法律第四號鐵道敷設法第二條山陰及山陽連絡豫定線路中兵庫縣下姫路ヨリ生野ニ至ル鐵道ハ政府ニ於テ適當ナリト認ムルトキハ同法第十四條ノ規定ニ拘ハラヌ私設鐵道會社ニ其敷設ヲ許可スルコトヲ得

(政府委員河津祐之君) 本案ノ趣意ヲ簡單ニ辯シテ置キマス、兵庫縣下ノ

○政府委員(河津祐之君) 本案ノ趣意ヲ簡單ニ辯シテ置キマス、兵庫縣下ノ

是マデ馬車鐵道ガ——、馬車鐵道ヲ布設スルコトヲ計畫ヲ致シテアリマシタ

デ、既ニ其筋ノ許シヲ受ケテ居リマス、處ガ段々世ノ中ガ進歩ヲ致シマシタ

馬車鐵道デハ其間ノ交通ヲ辨ズルニハ十分デアリト云フヨリ致シテ、之ヲ汽

車ニ變ヘテ運輸上一層ノ利便ヲ開達セント云フ趣ヲ持チマシテ、播但鐵道會

社ト申ス會社ノ發起人ヨリ致シテ出願ヲ致シマシタ、然ル處段々其出願ニ就

イテ政府ガ取調ヲ致シテ居リマス、其間ニ鐵道敷設法ガ成立チマシタ、然ル

處鐵道新設法ノ中ニ、此姫路近傍ヨリ致シテ生野ニ至ル線路ト云フ

モノハ、敷設鐵道ノ豫定線——敷設法ノ豫定線中ニ入ッテ居ル次第デゴザ

リマス、ソレ故ニ今日ニ當リマシテハ敷設法ノ第十四條ノ規定ニ從ヒマ

シテ、帝國議會ノ協贊ヲ得ンケレバ政府ニ於テハ、之ヲ私設會社ニ敷設

セシムルコト云フコトハ、出來ナイト云フコトニ立至リマシテ居リマスデ、然

ル處私設會社ニ鐵道ノ敷設ヲ許シマスハ、私設鐵道條例ト云フモノガゴ

ザリマシテ、ソレニ依ラナケレバナリマセヌ、處ガ私設鐵道條例ノ第三條

ニ依リマシテ、政府ニ於テ私設鐵道會社ヨリ差出シタル所ノ圖面目論見

書等ヲ査閱致シテ、擬其起業ノ大體ニ就イテ不都合ガナイト政府デ認メマシ

タ時分ニハ、假免狀ヲ下付致シ、サウ致シテ其上ノ調査ト云フコトヲサセル

ト云フコトニナツテ居リマス、偕其上ノ調査ヲ爲シタ上ニ其調査シタル所ノ書類圖面等ヲ政府ガ閱シテ、扱其會社ノ爲スコトガ正當ナリト認メマシタ時分、同條例ノ第四條ニ依リマシテ本免許狀ヲ與ヘルト云フコトニナツテ居リマス、然ル處既ニ其假免狀ヲ與ヘタル以上ハ、此會社ニ於テ先得權ヲ持ツタル姿デゴザリマス、此會社ニ於テ不都合ナルコトノナイ以上ハ、此會社ニ許可ヲ與ヘナケレバナラヌ次第アルノデゴザリマス、ソレ故ニ此場合ニ當リマシテ即チ播但鐵道會社ヨリ致シテ此生野ノ、生野線ヲ敷設スルト云フコトノ場合ニ當リマシテ、政府ハ此議會ニ諮ラズ致シテ假ノ免狀ヲ下付致シマシタル上ハ其假ノ免狀ヲ下付シタル上ニ、其會社ニ於テ爲スコトニ當リマシテ此議會ニ持出シテ、サウシテ議會ノ協賛ヲ受クルト云フコトニナリマス、其會社ガ先得權ヲ得テ居ル、其調ベテ出シタル所ノ事柄モ穩當アルト云フ日ニハ、唯此議會ノ協賛ヲ得ルト云フコトガ儀式的ニナルト云フ様ナル次第ニナツテ來ル、故ニ假免狀ヲ與ヘル先キニ於テ此線路ト云フモノハ、私設鐵道會社ニ其私設ヲ許シテ然ルベキカト云フコトヲ、議會ノ協賛ヲ得テサウシテ其往クト云フ所ノ手續ニ依ラナケレバナラヌト云フ政府ノ考デゴザリマス、ソレ故ニ此法案ノ如キモノヲ出シマシテ、此線路ト云フモノハ私設會社ニ於テ適當ナルモノガアツタラバ、ソレニ許シテ然ルベキアルト云フコトノ法案ヲ議會ノ協賛ヲ得テ置イテサウシテ此法案ニ從テ即チ適當ナル會社ニハ、此私設ヲ許スト云フコトニ致サウト云フ考デ、即チ此法案ヲ提出致シタル所以デゴザリマス、デ此法案中ニ「同法第十四條ノ規程ニ拘ラス」ト云フ文字ガゴザリマスガ、之ニ附イテ或ハ御疑ガアルカモ知レマセヌガ、此同法第十四條ノ規程ニ拘ラズト云フコトヲ書キマシタル次第ハ、同法第十四條ニ依リマスルト其文字ヲ唯讀シタトキニハ、直グニ本免狀ヲ與ヘル場合ニ於テ許可スルト云フ様ナ鹽梅ニ此法案ヲ定メテ置テモ、再ビ本免狀ヲ與ヘル時分ニ又議會ノ協賛ヲ得ナケレバナラヌカト云フ疑ガ生ジハセヌカト云フ、故ニ「同法第十四條ノ規程ニ拘ラズ」ト云フ文字ヲ書イテ、此法案ヲ以テ最終ノ本免狀マデ至ルト云フ趣意デゴザリマス、併ナガラ此數字ガ無クテモ其事ハ分ツテ居ルト云フ趣意デゴザリマスレバ、此文字ヲ削ルコトハ何ノ支ナイコトデゴザリマス、デ是ハ政府デハ緊急事件トシテ提出ハ致シテゴザリマセヌ、ナレドモモウ議會ノ會期ト云フモノモ切迫致シテ居リマスルシ、此會社ニ於テハ二十二年ヨリ致シテ此企ヲ致シテ、今日マデ色々ナル歴史ノタメニ今日ニ此許可ガ延ビテ居ル次第デゴザリマスカラ、此會期中ニ此法案ガ可決致シマセヌト、此會社ノ株主達ヲシテ今年待タセナケレバナラヌト云フ次第ニナルノデアリマスカラ、且ツヤ此事柄タルヤ誠ニ簡單ナル事柄デモゴザリマスカラ委員ニ付シテ調査ヲサル、ニ於テモ、例ヘバ今日一日ノ中ニ其報告ヲ得テ明日直ニ議決ニ掛ルト云フ、會議ニ掛ルト云フ様ナコトニ致シタイト希望致シマス

第六 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉
○伊東祐賢君(百六十番) 此案モ矢張委員ハ九名トシテ議長ノ指名ニ致シタ
(贊成々々ノ聲起ル)

○倉田準五郎君(百八十九番) 委員ノ選舉方ハ異議ハゴザリマセヌカ、私モ先刻カラ考ヘテ居リマシタガ、實ニ此案ハ他ノ議案ト違フテ本年中ニ極メ
○議長(星亨君) 一二日デスカ
○倉田準五郎君(百八十九番) 二日
○議長(星亨君) サウスルト、けふあゝあデスカ
○倉田準五郎君(百八十九番) 明後日ノ議事ノ始ニ報告スル
(贊成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) ソレナラハ委員ハ九名ニシテ議長ノ選舉ト云フコトニ就イ
○議長(星亨君) 然ラバ此點ハ可決致シマス、ソレカラ此時ヲ限ルト云フ動
議ガアリマスカラソレニ就イテ決ヲ採ル、即チ時ヲ限ッテ今日……
(異議ナシ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) ドッチニ異議ナシ、サウスルト時ヲ限ッテ宜シイト云
フノデス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 此時ヲ限ル即チ明後日ニ審查ノ上報告セヨト云フ時ヲ限ル
動議ガアリマスカラ、ソレニ異議ガナケレバサウ致シマス
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバサウ致シマス、是ヨリ次ノ議事日程第七即チ辯護士
法案
第七 辯護士法案

○議長(星亨君) 朗讀ヲ省キマス
○野出鶴三郎君(二百九十二番) 辯護士法案ニ就キマシテハ、貴族院ニ於テ
修正ヲシテ當衆議院ニ廻付セラレタモノデアリマスカ、此修正ニ對シテハ本
員ハ不同意ヲ表シタイト考ヘマス、今辯護士法案ノ修正セラレタ所ヲ見マス
ト云フト曩ニ當院デ議シマシタコト、ハ随分大切ナ所ニ於テ修正セラレテ
居ルノデス、其一二ノ重ナルモノヲ述ベマス、第五條ノ第二ニ於テ本院
ニ於テ曩ニ議決シタルハ、其罪名ヲ揭ゲテ以テ其辯護士タル所ノ資格ヲ得
ル者ヲ揭ゲテアル、然ルニ貴族院ノ修正ニ據レバ總テ定役ニ服スル輕罪ヲ
犯シタル者ハ辯護士ノ資格ガナイト云フコトニ成ッテ居ル、是迄代官人規則ニ據
ルト云フト犯罪ノ者カ必ズ犯罪デアアルカラトシテ、其者ハ終身代官人ニ成
コトガ出來ナイノデハナイ、例ヘバ輕罪ニ於テ罰セラレテモ、三年經過スレ
バ直ニ代官人ニ成ル資格ガアル、此辯護士法案ニ於テハ第五條ニ於テ極メ
テアルコトハ、終身辯護士タルコトガ出來ナイト云フコトデアリマスガ、餘

程是ハ考ヘナケレバナラヌ問題デア、然ルニ貴族院ニ於テ修正セラレタモ
ノ、如ク、定役ニ服スベキ者ハ總テ出來ナイト云フヤウニ成リマスレバ、夫
ノ官吏侮辱罪又ハ毆打創傷罪トカ、其他之ヲ舉ゲタナラバ、隨分澤山ゴザイマ
スガ、辯護士タル所ノ資格上ニ於テハ毫モ此等ノ者ハ禁ズルノ必要ノナイ者
ガ澤山アル、隨分此辯護士ト云フ者ハ政治上ニモ奔走致シマスルノデ、種々
民間ノコトニ於テハ、或ハ勸キヲシテ居ル者デア、隨分其場合ニ於テ演說
會デモシマシテ、或ハ間違ッテ官吏侮辱ノ愛ニ陷ラヌトモ云ハレナイモノデ
アル、然ルニ此職務上ニハ關係ナイ所ノ官吏侮辱罪ニ問ハレタトシテ、此者
ハ終身辯護士タルコトガ出來ナイト云フコトハ甚ダ不都合ナ話デア、此辯
護士ノ資格ニ於テ禁ズベキハ辯護士タル者ニ於テ最モ特質ノ關係ヲ有ッテ居
ル、夫ノ所謂破産罪ノ如キハ或ハ之ヲ禁ジルハ當然デゴザイマスレドモ、
第五條第二ニ掲ゲテアルモノヲ削除シテ、定役ニ服スベキ輕罪ヲ犯シタル者
ヲ、總テ禁ズルト云フコトハ甚ダ不同意デア、ソレカラモウ一ツハ此貴族
院ニ於キマシテハ……

○議長(星亨君) 二百九十三番不同意デアリマスナラバ、不同意ノ所丈ニシ
テスルカ、又ハ是ガ全體不同意デア、カト云フコトヲ、極メテ仕舞ハヌト、
順序ガ立チマセヌカラ同意スベキ所ガアルト云フナラバ、同意スベキコトハ
御同意シテ……

○野出鶴三郎君(二百九十三番) 本員ハ總テ不同意ヲ表シタイ、總テ是ハ不
同意デア、アルカラ、不同意ナルコトヲ當院ガ議決シタ以上ハ協議會ヲ開クコト
ニナルカラ、協議會ニ於テ宜シク相當ノ協議ヲシタイト云フノデゴザイマス、
全體ニ對シテ不同意ヲ表シタイ

(贊成ト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) 諸君ニ伺ヒマスガ、此全體ヲ不同意ト致スト云フコトニナ
リマス、又ハ此内ノ一部分丈ハ同意ノ所モアルカラ議シテ往クカ、ドツチ
カラ極メテ贊ヒタイ

(全體不同意ト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) ソレナラバ全體ヲ不同意トシテ議シテ往クト云フコトナレ
バ、續イテ仰ッテ宜シウゴザイマス

○野出鶴三郎君(二百九十三番) 或ハ之ヲ議スルト云フナラバ、餘程云ハナ
ケレバナラヌコトガアリマスガ、全體不同意ト云フコトデア、アレバ、モ
ウ別ニ説明ハ要ルマイト思ヒマス

(採決ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ決ヲ採リマセウ、貴族院ノ修正ハ全體不同意ト云フ
動議ガ出テ居リマス、ソレニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、依ッテ不同意ニナリマシタ、サウ致シマ
スト協議員ヲ選バナケレバナリマセヌコトニナル

(指名々々ト呼ブ者アリ)

○丸山名政君(二百七十四番) 協議員ハ議長ノ指名デ十名ヲ御選ミヲ願ヒタ
イ

(贊成々々ト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) 然ラバ十名ニシテ議長ノ指名、是デ宜シケレバサウシマス

(異議ナシト呼ブ者多シ)
○議長(星亨君) 然ラバ丸山君ノ動議ノ如ク極リマシタ、是ヨリ次ノ議事日
程取引所稅法案朗讀ヲ致サセマス

第八 取引所稅法案(政府提出緊急事件)

第一讀會

(町田書記官朗讀)

取引所稅法

第一條 取引所ハ定期賣買ニ付左ノ割合ニ從ヒ税金ヲ納ムヘシ

一 商品有價證券 賣買各約定代金萬分ノ四箇半

一 國債及地方債證券 同萬分ノ二箇

第二條 定期内ニ於ケル轉賣人ノ賣高及買戻人ノ買高ニ係ル税金ハ之ヲ免
除ス

第三條 賣買ノ解約スルコトアルモ其税金ハ之ヲ免除セス

第四條 取引所ハ每一箇月分賣買取引ヲ爲シタル各約定代金高ヲ翌月五日
迄ニ管廳ニ届出ツヘシ

取引所稅額ハ前項ノ届出ニヨリ地方長官之ヲ定ム

第五條 取引所稅金ハ每一箇月分ヲ翌月二十日マデニ納ムヘシ

第六條 當該官吏ハ地方長官ノ命令ニ依リ隨時取引所並ニ會員仲買人ニ就
キ其賣買取引ニ關スル帳簿書類ヲ檢査スルコトアルヘシ

第七條 第四條ノ届出ヲ詐リ脱稅ヲ圖リ又ハ脱稅シタルトキハ取引所理事
長ヲ百圓以上千圓以下ノ罰金ニ處シ仍ホ取引所ヨリ其脱稅ニ係ル金額ヲ
徴收スヘシ

第八條 第四條ノ届出ヲ怠リタルトキハ理事長ヲ壹圓以上壹圓九拾錢以下
ノ科料ニ處ス

第九條 本法ヲ犯シタル者ニハ刑法ノ減輕再犯加重數罪俱發ノ例ヲ用ヒス

附則

第十條 本法ハ取引所實施ノ日ヨリ施行ス

(大藏大臣渡邊國武君演壇ニ登ル)

○大藏大臣(渡邊國武君) 諸君、此取引所稅法案ハ此項當院ヲ通過致シマシ
タ取引所稅案ノ第三十三條ニ、取引所稅則ハ別ニ法律ヲ以テ之ヲ定ムト規定
シテアルノニ起因シテ提出致シマシタ譯デアリマス、而シテ此全體ノ組織ハ
從前ノ米商會所及株式取引所稅則ト大ナル變更、著シキ變更ハナイノデゴザ
イマス、唯其稅率ヲ少シク引下ゲマシタノハ、是マデノ米商會所並ニ株式取
引所ヨリ實收ノ稅ハ、其會社ノ收入ニ較ベテ見マシテ稍、高キニ失シテ居ル
ノ感ガアリマスルカラ、却テ是ハ密賣買杯ヲ生ズル弊ガアラウト考ヘマ
スカラ、政府ニ於テ適當ト認メル所ヲ以テ稅率ハ少シク引下ゲテ置イタ譯デ
ゴザイマス、取引所ノ法ハ已ニ當院ヲ通過シテ施行ノ期限モ定ッテ居ルコト
ナリ、又會期モ切迫シテ居ルコトヲ希望致シマス

○堀部彦次郎君(二百八十七番) 一寸質問ヲ致シマスガ、唯今大藏大臣ノ御
演說ニ依リマシテ、第一條ノ現行ノ稅率ヨリ少シ此法案ハ稅率ガ下ッテ居リ
マスガ、此事ニ就イテ御辯明ハゴザイマシタガ、尙ホ一應確メテ置キタイ、ソ

レハ唯今ノ御演説ニ據リマスルト、唯此稅率ヲ下ゲタト云フノハ現行法ハ高キニ少シク失シテ居ル、ソレガタメニ脱稅者等ガアルト云フコトノミデアツタ様デゴザイマシタガ、左様心得テ宜シウゴザイマスカ、ソレヲ一應伺ヒマスカ

○政府委員(田尻稻次郎君) 私ヨリ御答シマスガ、先ツ稅率ガ是マデノハ餘程高キニ失シテ居マシテ、詳シク申上ゲマス此處ニ調ベタモノガアリマスカ、先ツ併ナガラ大要ハ取引所ノ收入ニ對シマシテ百圓ニ就イテ四十五圓、甚シキニ至ッテハ六十圓ニモナリテ居ルコトガゴザイマスカ、斯ノ如キハ餘リ高過ギルデアラウ、且ツ又是カラ段々是マデハ東京大阪ト云フ様ナ、最モ繁華ナ所ナリマシタガ、此法案ガ行ハレマス時餘程數モ殖エマセウシ、何レ此都會デナイ所ニ往キマス時取引高ガ少ウアリマスカ、サウ云フ所ニハ未ダ餘程稅率ガ高イト苦シイ譯デアリマスカ、彼是ノコトヲ參酌シマシテサウシテ減ラシタノデアリマスカ、概要ハモウ唯收入ニ對シテ高キニ失スルト云フコトガ、今ノ四割五歩ト云フ様ナ高デアリマスカ、ソレデ高イト認メタノデアリマスカ

○田中源太郎君(二百九十九番) 本案ハ即チ緊急案トシテ特別ノ請求モアリマスルデゴザリマスカ、此稅法タルヤ隨分歴史ヲ澤山持ッテ居ルモノデゴザリマス、今直ニ之ヲ極メテ仕舞フト云フコトハ、或ハ隨分不都合モアラウト思ヒマス、此稅ノ沿革ヲ此處デ長ク質問シテ、而シテ後ニ之ヲ議スルハ隨分困難ナコトデアラウト思ヒマス、ソレデ私ハ日ヲ期シテ調ベテ貰フ様ニ特別委員ヲ選ムト云フコトニ致シタイト思ヒマス

○佐々木善右衛門君(二百八十一番) 私モ田中君ノ說ニ同意デゴザリマスガ、是ハ日ヲ期シテ申シマシテモ、田中君自ラ述ベラレル通り餘程取調ヲ要シナケレバナラヌト思ヒマス、又是迄ノ稅法ニ於テモ隨分手續ヲ要スルコトガアル、又此後ニハ斯樣トニシタラ手續ヲ省クコトガアラウト云フコトモ本員杯モ考テ持ッテ居マス、故ニ日限ヲ切ルト云フコトニハ不同意デアリマスカ委員ニ託シテ十分ニ調ベサセルト云フコトハ田中君ニ贊成致シマス

(贊成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 決議ヲ採リマセウ……

○政府委員(田尻稻次郎君) 政府ハ既ニ別ニ取引所法ト云フモノモ、既ニ經過致シマシテ、サウシテ貴族院ニ於テ、既ニ之ヲ議スルコト云フ様ナコトデアリマシテ、今日モ既ニ議事日程ニモ上ッテ居リマス、必ズ可決スルコト、察シマスルガ、然カ致シマシテ此法ト云フモノハ、取引所法ト併ビ行ハレヌト不都合ナ……實地不都合ナコトガアリマス、實地所デハナイドウシテモ大體上不都合ナコトガアリマスカ、是ハ議院法ニ依リマシテ政府ハ速ニ委員ニ付セズニ御議定ニナルコトヲバ切ニ請求致ス譯デアリマス、是迄ノ沿革等ノ事ヲ御調ニナルト云フコトハ、誠ニ御尤モコトデアリマスカ、此處ニ大抵ノ材料ハ持ッテ居リマスカ、此席ニ於テ御質問ガアルナラ十分ニ御辯明ヲ致シ、御不都合ノイ様ニ致サウト思ヒマス、アレ是レドウゾ至急ニ御決議アラムコトヲ希望致シマス

○堀部彦次郎君(二百八十七番) 是ハ讀會ノ廢シハ濟ンダノデゴザリマスカ○議長(星亨君) 今其讀會ノミナラズ、委員ニ付スルヤ否ヤト云フ決ヲ採ラナケレバナラヌ

○堀部彦次郎君(二百八十七番) 續イテ質問致シマス
○議長(星亨君) ドウデシヤウカ、質問ハ決ヲ採ル前ニ必要デセウカ
○堀部彦次郎君(二百八十七番) サウデナクトモ後デモ宜シイ
○議長(星亨君) ソレナラ決ヲ採リマセウ、政府ノ請求ハ委員會ニ付セズシテ議シテ貰ヒタイト云フコトデアリマスカ、二百九十九番ノ動議ニ依ッテ、委員會ニ付サウト云フ其決ヲ採ラウト思ヒマス、委員會ニ付スルト云フ動議ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 少數
○議長(星亨君) 少數ト認メマス、依ッテ委員會ニハ付セズ直ニ此處デ議スルコトニナリマシタ、尙ホ諸君ニ御諮リ申スノハ政府ヨリ讀會ヲ省イテ吳レロト云フコトデアリマスカ、之ヲ先キニ採ッテ置カウト考ヘル、讀會ヲ省クト云フコトニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數
○議長(星亨君) 三分ノ二以上アリマス、即チ多數ト認メマスカ、讀會ハ省略ニナリマシタ

○堀部彦次郎君(二百八十七番) 尙ホ質問致シマスガ、此稅率ヲ減シタト云フコトハ、別ニ取引所獎勵スルト云フノ目的カラ出タノデハナイ、唯高キニ失スル感ガアルカラト云フコトニ止リマスカ

○政府委員(田尻稻次郎君) 強チニ是デ以テ獎勵スルト云フ程ナコトデアリマセウガ、併ナガラ斯ウ云フ者ヲバ頭カラシテ以テ、相場師ダカラ往ケタ立ッテ往クト、餘リ苦シクナイ様ニ仕事ガ出來ルト云フ様ナ考ヲ十分ニ持ッテ居マシテ、サウシテ又今日ノ所ハ隨分高キニ失スル所ヨリシテ、密ニ取引ヲスル匿レテ隱密ニ取引ヲスルト云フ様ナ弊ガ生シマス、ソレデ片一方ニハ事情ヲ安ラカニセシメ、片一方ニハ稅率ガ餘リ高イト、之ヲ苦ムルト云フ弊ヲ禦イダ譯デアリマスカ

○大坪利吾君(二十四番) 第三條ニ賣買ヲ解約スルコトアルモ、其稅金ハ之ヲ免除セストゴザリマスカ、例ヘバ今日賣買ノ契約ヲ爲シテ明日解約スルモ解約スルモ、是ハ免除ヲセスト云フ譯デアリマスカ、若シ之ヲ免除セストスルナラバ、ソレヲ取締メル所ノ取締方法ハドウカ、此第四條デ見マスルト翌月五日迄ニ管廳ニ届出デロトアル、第五條ニ依ッテ見レバ每一箇月分ヲ翌月二十日迄ニ納メルトアル、若シ免除セスト云フナラバ今日賣買ノ契約ヲ爲シ、明日解約シタ時分ノ取締法ハドウナ取締ヲ致シマスカ、或ハ之ヲ免除スル積リカ、ドウカソコヲ一ツ

(政府委員大藏次官法學博士田尻稻次郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(田尻稻次郎君) 甚ダ恐入リマスカ、少シ始ヲ伺ヒ漏ラシマシテ此方ニ廻ッタ様ナ譯デアリマスカ、併シ先ツ御答ヲ致シテ見マセウ、ソレデ尙ホ間違ッテ居マシタナラバ、更ニ申上ゲルト云フ様ニ致シマス、第三條ノ免除セスト申シマスノハ、一旦正當ニ賣買ガ成立チマスト、ソレカラ先キハモウ完全ノモノデアリマスカ、稅ヲ其時ニ納メテ居マシテサウシテ、モウ成立ッタコトハ正當ニ稅ヲ納メタコトデアリマスカ、ソレデ免除スルト一旦成立ッタモノヲ解イデカラ、又免除スルト云フ理由ハナイト云フノガ

○大坪利吾君(二十四番) 少シク本員ノ御話致シタ所ト違ッテ居ラウト思ヒ
マスカラ、一應稅金ヲ納メタ以上ハ勿論今ノ御說明ノ通りデアリマスガ、爰
ニ疑ヲ生シテ居リマスノハ、今日賣買ノ契約ヲ爲シテ明日解約ヲ致シテモ、
其邊ハ免除セズ御取リナサル御積リデアリマスガ、稅金ヲ納メナイ内ニ……
○政府委員(田尻稻次郎君) 左様デゴザリマス、一遍賣買ガ成立チマシテ、
サウシテモウ稅金ヲ納メマスルトサウスルト、其物ト云フモノハ返ヘサナイ、
又一遍成立チマシテ而シテ稅ヲ納メヌ中ニ解キマシテモ、其稅ハ徵收スルト
云フ……

○齋藤喜右衛門君(二百八十九番) 簡單ノ修正說ヲ出シマス

○議長(星亨君) イヤ修正說デスカ

○黑田綱彦君(二百八十四番) 私ハ質問ヲ致シマス

○議長(星亨君) 二百八十四番

○黑田綱彦君(二百八十四番) 此第一條ノ稅率ノコトニ附イテ政府委員ニ質
問ヲシタイ、先刻政府委員ノ御說明ニ依レバ、現今ノ稅ハ多額ニ失スルト云フ
一點張リノヤウデアリマスガ、果シテ其通りデアリマスガ、或ハ斯ノ如ク
稅ヲ下グルト云フモノハ、他ニ何カ希望スル點ガアッテ下グルノデアリマス
カ、一體取締ノ稅法ノコトニ就イテハ、從來ノ沿革ニ徴スレバ、或ハ寬或ハ
嚴、其嚴ノ時分ニハ隨分殆ト禁止稅デハナイカト疑ハシムル程ノ稅ヲ課シタ
コトガアリマス、ソレヲ斯ノ如ク安クスルト云フノハ、唯從來ノ稅ガ過當デ
アリシト云フ理由ニ過ギナイノデアルカト云フコト、ソレカラ二ツ目ノ御
尋ハ第六條ニ於テ、「當該官吏カ帳簿ヲ檢査スル」ト云フコトガアル、是ハ
何レ此當該官吏ト云フ者ハ、取引所ノ中デ調べルト云フコトデゴザリマセウ
ガ、此會員ナリ支配人ナリガ其帳簿書類ヲ見セテ與レト云フコトモ見セナクッ
テ拒ミマストキハ、如何ナル制裁ヲ以テソレヲ調べルト云フコトモ見セナクッ
スカ、ソレ等ヲ拒ンデモ構ハスト云フ御見込デアルカ、又三ツ目ハ第七條ニ
「尙ホ取引所カラ其稅額ニ係ル金額ヲ徵收スヘシ」トアル、此罰金ニ處シ尙
ホ稅額ニ係ル金額ヲ徵收スル手續ハ如何、此三ツヲ御尋致シマス

(政府委員大藏次官法學博士田尻稻次郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(田尻稻次郎君) 數々ノ質問デアリマスガ、第一ノ稅率ノコト
ニ附キマシテハ、屢々申上ゲタ通りデアリマシテ、ドウモ是迄ノ所ハ百分ノ
四十五位ノ所デ高過ギルト云フコトデ、高過ギタナレバ前カラ申シ上ゲマス
ヤウナ、諸弊ノ生ズルコトヲ恐レマシテ斯ノ如ク致シタ譯デ、其他ニハ別ニ
意味ハナイノデス、ソレカラ第六條デシタカネ

○黑田綱彦君(二百八十四番) 左様

○政府委員(田尻稻次郎君) 第六條ハ今ノ當該官吏ガ、即チ此檢査ヲスルト
云フコトノ適法ノ權利ノアル人ガ往ッテ調べデアリマス、是ハ別ニ何モ
アリマセムガ、若シ帳簿等ヲ見セナクッテバドウカト云フコトデアリマ
シタ、ソレハ相當官吏ガ相當ノ職務ヲ盡スノヲ妨ゲルト云フコトニナリマ
スカラ、其方ヲ以テ十分取締ガ付ク積リデアリマス

○川原茂輔君(百七十七番) 議長

○議長(星亨君) 百七十七番

○川原茂輔君(百七十七番) 此稅法ニ關係ガゴザリマスカラ、政府委員ニ一
寸御尋ヲ致シマス、此取引所法案ハ……

○黑田綱彦君(二百八十四番) 今ノ政府委員ハ二ツ答ヘラレタガ、モウ一ツ
答ヘテ貰ハナケレバナラヌ

○議長(星亨君) モウ百七十七番ニ許シマシタ成丈早ク……

○川原茂輔君(百七十七番) 此法案ニ關係ガアリマスカラ一寸御尋ヲ致シマ
ス、此取引所法案ノ中ニ在ル仲買人ニ向ッテ府縣ノ地方稅ノ課目ノ中ニテ、
課稅シタ所ト課稅シナイ所ガアルト聞イテ居リマスガ、新法ヲ實施スルニ於
テハ、矢張取引所ノ仲買人ニ幾ラカ稅ヲ徵シテモ差支ナイト云フ御意見デゴ
ザリマスガ

(政府委員大藏次官法學博士田尻稻次郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(田尻稻次郎君) 此法案ガ出來マシタナラバ、此法案デハ唯
今ノコトハ規定シテナイノデアリマスガ、未ダソコハ十分論ヲ極メマセムガ
ネ、少シク此法案外ト思ヒマスカラ十分ノ御答ガ出來ナイ

○川原茂輔君(百七十七番) 法案外デアナイ、果シテ課稅スルト云フコトニ
ナレバ第一條ノ稅率ニ又關係スル、詰リ地方稅課目ノ中ニ仲買人ト云フ者ガ
アルガ、併シ取引所ノ仲買トハ自然ト性質ガ異ナルカラ課稅セヌト云フ論モ
アル、又大藏ニ伺ッタ上デ課稅シタル府縣モアルノデアアル、是迄ノ通り政府
ノ方針ヲ變ヘナイト云フナラバ、取引所ノ仲買人ニモ課稅スルト云フコトニ
ナル、其處デ從ッテ關係ガ生シテ來ルカラ問フノデアアル

○政府委員(田尻稻次郎君) ソレナラ御答シマセウ、唯今ノ處デハ課稅スル
積リデアリマスガ、併シ其事ハキツチリ論題ニ上ッテ居リマセムカラ、ソレ
デ暫ク他日ニ讓リタイト云フ考デアッタ、唯今ノ處デハ其取極メハドウカ
ト云ヘバ、唯今ノ處迄ハ、今日唯今迄ハスル積リデ居ルノデス

○黑田綱彦君(二百八十四番) 第三ノ御答ガナカッタガ、第七條ノ末項ニ
「仍ホ取引所ヨリ其稅額ニ係ル金額ヲ徵收スヘシ」トアル、是ハドウ云フ方法デ
徵收スルカ之ヲ伺ヒマス

○政府委員(田尻稻次郎君) 能ク分リマセムガ罰金ノ徵收ノ方法デスカ

○黑田綱彦君(二百八十四番) 稅額ニ係ル金額デアアル

○政府委員(田尻稻次郎君) 其稅額ニ係ル金額ヲ納ムルニハ、普通ノ方法デ
遣ルノ別ニ之ニ附イテ變タ徵收方法ハ設ケマセヌ

○黑田綱彦君(二百八十四番) 然ラバ此裁判所ニ於テ罰金ニ附セラレタ場合
ニ於テハ、普通ノ徵稅命令書ヲ發シテ徵收スルモノデアアルカ

○政府委員(田尻稻次郎君) 矢張普通ノ方法デ徵稅命令書ヲ發スルノデアアル

○黑田綱彦君(二百八十四番) サウスルト 稅額シタメニ徵收サル、金額
ハ、普通ノ納稅手續デアスルト云フノカ

○政府委員(田尻稻次郎君) 矢張命令書ヲ發シマス

○太田實君(七十四番) 私モ一ツ御尋シマスガ、此法案ノ如ク詰リ稅率ガ減
ジマスト、取引所ノ數ト云フモノハ二倍三倍ニナルコト、思フ、已ニ請願
モ出テ居ル位デアアルカラ、左スレバ稅率ハ是程減ジテモ、國庫ノ收入ノ上ニ
於テハ今日ヨリ増スト云フ御見込ガ、若モソレニ就イテ豫算ノ金額マデ御見
込ガ附イテ居レバ承リタイ、私ハ増スデアラウト思フガ、果シテ此ノ如ク稅
率ヲ減ジテモ増スト云フ御見込ガ

(政府委員大藏次官法學博士田尻稻次郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(田尻稻次郎君) 此收入ハ必ズ増スダラウト云フ見込デアリマ

ス、併ナガラ未ダ今日ニ於テなんぼ税ガ増スト云フコトハ勿論明言ハ出来マセヌガ、併ナガラ是ハ少シ御問ノ外ニナルカ知レマセヌガ、御參考ノタメニ申上ゲマスガ、若シ此税ガ増サヌト唯今ノ税デ定ツトテ居ルストレバ、凡ソ五萬圓許リ減ジマス

○太田實君(七十四番) 今日取引所ノ數ガ増スカラ、國庫ノ收入ガ増スト云フ御見込デスカ

○政府委員(田尻稻次郎君) 左様

○議長(星亨君) 御質問ガ濟ンダラバ先ニ移リマセウ、第一條ニ就イテ討論ヲ致スコトニ致シマス、即チ會議ニ掛ケマス

○堀部彦次郎君(二百八十七番) モウ一ツ質問ガアリマス

○議長(星亨君) 第一條デスカ

○堀部彦次郎君(二百八十七番) 大體ニ就イテ

○議長(星亨君) 宜シウゴザイマス

○堀部彦次郎君(二百八十七番) 今ノ政府ハ烟草税酒税或ハ所得税ヲ増サウト云フ案ヲ出サレタ政府デアラガ、其政府ガ此取引賣買ニ限ッテハ減税主義ヲ取ラル、ノハドウ云フ所カラ出タノデアラカ、酒造營業烟草營業ノ如キモノヨリモ此取引營業ハ……ガアルト云フノデアラカ

○政府委員(田尻稻次郎君) 是ハ自カラ烟草酒トハ別物デアリマシテ、烟草酒ハ御承知ノ通り非常ニ宜イ財源デアアル、ソレデ是ハ他ノ財源ヲ……、財政ノ計畫ヲ致シマスストキニ隨分大キナモノニ收入ヲ以テ課スルコトガ出来、此取引所ナドハ收入ハ上リマスケレドモ、之ヲ以テ國家ノ財源ノ一ニナルト云フコトハ素ヨリ期セラレナイ、又是ハ營業ノ檢束——、一方ニハ檢束ガ出来ルヤウニ、一方ニ税ガ營業人ニ辛クナイヤウニ調ヘタ所ガ、丁度半分ノ四五ト云フ所ガ相當ダラウト見テ、——サウ致シマシタノハ他ノ税ト比例ヲ取ルモノデハナイト思ヒマス

○堀部彦次郎君(二百八十七番) サウ致シマスルト、今ノ政府ノ徵稅上ニ於ケル主義ハ財源ヲ高メルモノナレバ少シ位營業ガ迷惑シテモ構ハヌ、或ハ其人ノ迷惑ヲシテモ構ハヌ、少ナイ稅源ハ成ルベク輕クスルト云フ主義デアリマス

○政府委員(田尻稻次郎君) サウ云フ主義デハナイノデス、決シテネ此税ト云フモノヲ重クスル考ハナイノデアリマス、併ナガラ、財政ノ大體ヲヤリマストキニハ重ナル財源ガナクンバナラヌ、ソレハ酒烟草ナドガ宜シイカラ前ニ計畫ヲシタト云フ譯デアリマス、ソレデモ決シテ營業者ガ立行カヌト云フコトハナイ譯デアリマスカラ、天下財政上ノ事ナリ收入ソレ自カラデモ、サウ云フコトハ出来ヌカラ、税ハ成ルベク輕クスル、税ハ成ルベク民庶ノ迷惑ニナラヌモノヲ求メテスルト云フ主義デゴザイマス

○議長(星亨君) 百二十五番——百二十三番貴方ハ修正案ヲ提出ニナツテ居リマス、其趣意ヲ説明ニナリマス

○永井松右衛門君(百二十三番) 少シ述べマス

○議長(星亨君) 宜シウゴザイマス、コチラヘ

○永井松右衛門君(百二十三番) (永井松右衛門君演壇ニ登ル)

○永井松右衛門君(百二十三番) 私ハ、此法案ノ第一條ノ第二項ト第三項ニ修正ノ意見ヲ以テ居リマス、其修正ハ第二項ノ商品有價證券——、其下ニ賣

買各約定代金高萬分ノ四箇半トアリマスガ、此四箇半トアルノヲ三ト修正ヲ致シタイ、ソレカラ其次ノ三項ニ萬分ノ二トアルノヲ「一箇」ト斯ウ修正シタイ、意見デゴザイマス、其意見ハ現今ノ稅率ガ甚ダ高イノデ、實業者ガ苦シデ居ルト云フコトハ既ニ認メテ居ル所デアリマス、而シテ政府モ稅ガ高イト云フコトハ、唯今大藏大臣ノ演說ニ於テモ能ク分ッテ居リマス、政府モ高イト思ヒ民間ノ實業者モ高イト云フコトハ能ク分ッテ居ル、ソレ故ニ現今ノ稅率ヨリ此法案ハ安クナツテ居リマス、現今ハ萬分ノ六デアリマスガ、此法案ハ四箇半デアラカラ現今ノ稅ヨリハ幾ラ安クナツテ居リマスガ、私ハマダ是デモ高イト思ヒマス、ソレ故ニ萬分ノ三ト修正シタイ考デアリマス、ソレデ先刻大藏大臣モ述べラレタ通り、稅ガ高イト云フコトニ就イテ何時モ相場師ニ於テ高キヲ避ケルタメニ、或ハ脫稅密賣買ガ起ル、稅ガ高イカラ據ナク惡弊ガ起ル、或ハ相場ガ非常ニ變動スルトキハ隨分稅ガ高クテモ堪ヘラレルガ、相場ガ沈定シテ居ルトキニハ僅ノヤウデアリマススケレドモ、稅ノタメニ影響ヲ及シテ物價ノ上ニ——、稅ノ高イ丈矢張物價ガ高クナルト云フ弊モアリマスカラ、是非ハ下ゲナケレバナラヌト思ヒマス、故ニ私ハ此修正ヲ提出致シマス、ドウカ賛成ヲ願ヒマス

○議長(星亨君) 二百八十七番貴方ノ修正說ガアリマスナ

○堀部彦次郎君(二百八十七番) ハイ

○堀部彦次郎君(二百八十七番) (堀部彦次郎君演壇ニ登ル)

○堀部彦次郎君(二百八十七番) 私ハ、此第一條ノ稅率ヲ此原案ヨリハ増サウト云フ修正デアリマス、即チ此現行ノ通り唯今行フテ居ル通りノ儘ニシヤウト云フノガ私ノ修正デゴザイマス、即チ此第一條ノ一項ノ「商品有價證券買各約定代金高萬分ノ四箇半」ト云フノヲ「萬分ノ六」トシテ其次ニ此「國債及地方債證券同萬分ノ二箇」トアルノヲ「萬分ノ三」ト致シタイデ、大體此營業ニ課稅ヲ致スト云フコトハ、其課稅ガ果シテ其營業ニ堪ヘラレルヤト云フコトヲ見、又其課稅ノタメニ其營業ガ衰微スルト云フヤウナコトハナイガ、ソレガタメニ其營業ニ向ッテ影響スルコトガナイカト考ヘテ見レバ、別ニ其稅ニ堪ヘヌト云フコトモナク、又ソレガタメニ其營業ガ衰微スルトコトガナケレバ、其課稅ト云フモノハ適當シタモノデアアルノデアリマス、シテ見マシテ此現行即チ私ガ唯今申シマシタ如ク、一方ハ萬分ノ六ト致シマシテ、一方ハ萬分ノ三ト致シタ所ガ、營業ニ向ッテ甚シキ影響ヲ蒙ルト云フコトハ無カラウト思フ、現ニ今日行フテ居ルノガ是デアルノデアアル、先ツ此商品ノ分デ萬分ノ六トスレバ地位ノ課稅ニ當ルト申シマス、例ヘバ米一石ニ就イテ七圓ト見積レバ、萬分ノ六ト云フモノガ丁度四厘二毛バカリニ外當ラヌト、定期賣買ノ稅金ヲ是デ上ゲタト云フモノ、決シテ此取引ニ向ッテ影響スルコトハナイト思フ、或者ノ說ニハ却テ此稅ト云フモノヲ減ジタラバ、脫稅者ガ小クナツテ國庫ノ收入ト云フモノガ増スト云フコトモ云ヒマス、現ニ大藏大臣ノ御演說ニモサウ云フ意味ガアリマシタガ、私ハ決シテ其當ヲ得テ居ラヌモノデアアルト思フ、是ハ實際賣買ノ有様ヲ知ラナイカラサウ云フ說ガ起ルノデアアルガ、此脫稅者ノ起ルト云フモノハ、決シテサウ云フ所カラ起ルモノデハナイ、定期賣買ニハ證據金ト云フ制限ガアルガ、兎角ア、云フ所ニ立入ルモノハ、證據金ト云フモノヲ満足ニ出サズニ、定期取引ヲシタイト云フモノガ多イノデアアル、若モ此仲買人ガサウ云フ所ノ客人ニ向ッテ、當リ前

ノ證據金ヲ取ルト云フコトニ致シマシタラバ、決シテ其店へハ來ナイコトニナル、サウスルト止ムヲ得ズ定期以內ノ取極メト云フヤウナコトニ致シテ、其賣買ト云フモノハ會社ニ出サナイト云フ所カラ、脱稅者ガ起ル、或ハ又一ツニハ仲買人ガ客ノ反對ニ立ッテ仲買人ガ賣注文ヲスレバ、ソレニ向ッテ仲買人ガ買付ト、此相場社會デ申シマスのみト云フコトヲヤルガタメニ脱稅者ガ起ルノデ、課稅ノ重イタメニ脱稅者ガ起ルモノトハ私ハ認メヌノデア

ハ、是等ト云フモノハ畢竟行政官ガ能ク賣買取引ノ向ッテ取締サハ致シタナラバ、脱稅者ト云フモノハ起ルマイト思フ、又或ル者ノ説デハ稅率ヲ減シタナラハ、勅令デ定メタ所ノ夫ノ會社ノ賣買ノ手數料ト云フモノヲ減ズルガタメニ、其賣買取引ノ便利ヲ與フルト云フコトヲ言フガ、私ハ是ハ取ラナイ説デアッテ、定期取引ト云フモノハ昔政府ガ此ぶ一する主義ヲ取ツタ時分ニハ、最モ嫌フタ所ノ定期相場定相場ト云フモノデアアル、斯ノ如キモノヲ稅ヲ低メテマテガ遣ラナケレバナラヌト云フ、必要ハ少シモ見ヌト思フノデア

ル、デ酒ナリ或ハ烟草ナリ或ハ所得稅ト云フモノニ向ッテ增稅ヲシヤウト迄決心シタ所ノ今ノ政府、増稅主義ノ今ノ政府ガ、此取引所ニ向ッテ稅源ヲ低メヤウト云フ考ヲ持ッテ居ルト云フノハ、怪ミニ堪ヘナイコトデゴザイマス、今ノ日本ノ有様カラ見マスレバ、民力休養、必要ヤ或ハ工業商業ト云フヤウナモノヲ獎勵スルノ必要カラ見マシテモ、現稅即チ今ノ稅ヨリモ減ジナケレバナラヌ所ノ稅源ガ澤山アルノデアアル、然ルニモ拘ラズ斯ノ如キモノヲ未ダ成シ遂ゲナイ前ニ於テ、此取引所、一時ハ空相場ト云ツテ最モ忌ンダ

ル所ノ定期賣買ノ稅ヲ減ズルコトハ、私ハ最モ取ラヌコトデゴザイマス、ソレ故ニ私ハ稅額ハ現行ノ法ノ通り、万分ノ六トサウシテ万分ノ三ト致シテ置グ方ガ宜カラウト思フ、爰ニ修正說ヲ出シマス

○政府委員(田尻清次郎君) 唯今ノ御演說ニ就イテ一寸一言致シテ置キマスガ、政府ハ增稅主義ヲ決シテ取ツテ居リマセヌ

○議長(星亨君) 二百八十七番ニハ贊成者ガアリマスカ

(贊成者々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 宜シウゴザイマス二百八十一番

(佐々木善右衛門君演壇ニ登ル)

○佐々木善右衛門君(二百八十一番) 此取引所稅法ニ就キマシテハ、私モ一ノ修正ヲ提出致シマス、全體反對論者ハ此稅ヲ低クスルト云フコトデアリマ

スガ、私ハ決シテ是ニ對シテ反對ナシト考ヘル、是迄ノ稅ハ如何サマ萬分ノ六デゴザイマシタガ、併ナガラ萬分ノ六デ非常ナル利益ガアルヤウニ御演說デアリマシ

券ト云フモノハ、五十圓以上百圓以上ト區分シテ手數料ヲ取ルモノデアアル、之ヲ米穀ナド、同様に稅ヲ課スルト云フノハ、甚ダ當ヲ得ナイ、加之現行ノ萬分ノ六ト云フコトニ致シマシテハ、是ハ將來取引所條例ガ發布ニナリマシタ以後ト云フモノハ、是迄ト違ッテ田舎ノ府縣ニ致シテモ、……之ヲ設立スルコトハ完全デアラウト思ヒマスカラ、之ニ向ッテ矢張都會同様に稅ヲ課シテハ、到底其稅ノ負擔ニ堪ヘナイト云フコトハ明ナ次第デアラウト考ヘル、故ニ商品ト申シマス分ハ之ヲ萬分ノ四ト致シ、ソレカラ有價券ト云フモノヲ萬分ノ三ト致シマス、國債及地方債證券ハ萬分ノ二箇トゴザイマスノハ、之ヲ一ト修正致スノデゴザイマス、此事ハ申シテ置カニヤナリマセヌガ、國債ノ公債ノ如キハ誠ニ僅ノ手數料ヲ徵スルモノデ、諸君ハ御笑ヒニナルカ知レマセヌガ、實際ニ取引所ニ行カレタ方ニハ分ッテ居ル、之ニ向ッテ萬分ノ二ト云フノハ、高キニ失シテ居ルト我輩ハ考ヘテ居リマスカラ、宜シク諸君モ御熟考下サツテ御贊成下サルコトヲ冀望ニ堪ヘマセヌ

(討論終結ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 二百八十一番ノハ贊成者ハドウデス

(討論終結ト呼ブ者アリ)

(贊成者々々ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 贊成者ガ二十名以上ナケレバナラヌ

(贊成者々々ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 討論終結ハマダデアリマス、二百八十一番ニ贊成カト云フノデアリマス

(贊成ト呼ブ者アリ)

(討論終結ニ贊成カト云フノダト思ツタト云フ者アリ)

○松澤光憲君(二百八十五番) 本員ハ政府案ニ贊成致シマス、就キマシテハ討論終結……

○議長(星亨君) 佐々木君ノ修正說ニ贊成ハ幾ハアリマスカ

(贊成者々々ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) ソレデハ堀部君ノ方ニ贊成ハ二十名以上アツタ様ニ思ヒマ

スガ念ノタメニ聽キマス

(贊成者々々ト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) アル様デスナ、決ヲ採ッテ宜シウゴザイマスカ

(宜シイ異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ決ヲ採リマス、永井君ノ說ニ贊成ノ方モ定規ノ贊成

ガアリマセヌカラ、佐々木君ノ動議ハ成立チマセヌ決ヲ採リマス、此取引所

稅法ノ第一項ニ就イテ別ニ異議ハゴザイマセヌカ、一項ハ一條ガアリマス

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ是ハ原案通り可決致シタト認メマス、然ラバ第二項

ト三項ニ修正ガ出テ居リマス、永井君ノハ二項ノ萬分ノ四半ト云フノヲ三

箇、即チ一箇半少ナクスル、ソレカラ三項ノ萬分ノ二ト云フモノヲ、即チ萬

分ノ一ニスルト云フ、永井君ノハ下ゲルノデ、堀部君ノ方ハ二項ノ四箇半

ト云フノヲ六箇ト改メ、サウシテ三項ノ萬分ノ二トアルノヲ萬分ノ三ト改

ムル、サウスルト堀部君ノハ上ゲルト云フコトデアリマス、ドチカラ採ッ

タル

(一四)

テモ宜シウゴザイマスガ、原案ニ孰モ遠イ様デアリマスガ、堀部君ノ方ガ遠
イト認メマスカラ、堀部君ノ方カラ先キニ採リマス、別ニ御異論ハアリマセ
ヌカ、聴イテ見マス

○議長(星亨君) 然ラバ三條モ原案通り極リマシタ、第四條ヨリ第九條迄ヲ
議ニ掛ケマス

○議長(星亨君) 然ラバ是ハ原案ノ通り極メテ宜シウゴザイマスカ
(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

○議長(星亨君) 然ラバ二條ハ原案ノ通り多數ニ依ッテ極リマシタ、第三條
ハドウデス

委員ニ奥野小四郎君西村甚右衛門君岡精逸君藥袋義一君佐藤又兵衛君高瀬
藤次郎君伊東祐賢君内藤利八君後藤敬君ヲ指名セリ
辯護士法案協議委員ニ鳩山和夫君丸山名政君元田肇君三崎龜之助君藤澤幾
之輔君小笠原貞信君大岡育造君渡邊又三郎君立川雲平君村松龜一郎君ヲ指
名セリ

○議長(星亨君) 是ヨリ會議ニ取掛リマスガ、順序ニ於テハ豫算案ヲ議スル
コトニナリマスガ、豫算案ハ少シク落タ所ガアリ、ツレガタメニツレヲ入レ
テ印刷ニ付スルト云フコトニナリマスガ、本日ハナカク出来ルト云フコトハ
六ツカシイ様デゴザリマスルカラシテ、即チ此項ニ移ッテ鐵道ノ事ニ就イテ
會ヲ開カウト考ヘマスガ、諸君ニ於テ別ニ御異論ガナケレバ

(異議ナシト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 左スレバサウ云フコトニシテ鐵道ノ方ニ掛リマス、即チ本
日ノ議事日程ノ第十條鐵道比較線路決定ニ關スル法律案

第十 鐵道比較線路決定ニ關スル法律案 第一讀會ノ續

○議長(星亨君) 諸君ニ報道致シマスガ、唯今議事日程ニ載ッテ居ルノハ本
日ノ日程ノ第十條比較線路決定ニ關スル法律案ガ、其報道ハ次ノ議事日程即チ敷
設法案モ共ニ報道スルコトニ致シマスカラ、若シ御質問等ガゴザリマスレバ、
兩方ニ就イテ簡便ノタメ御質問ニナルヤウニ致シタイデス

(神輿知常君演壇ニ登ル)

○神輿知常君(二百四番) 鐵道ノ審查委員ノ經過及結果ヲ報道致シマス、私
共ハ本月十六日委員ニ選舉サレマシテゴザリマス、デ本月十七日早朝ニ委員
長理事ノ選舉ヲ致シマシテ、理事ニハ立石君當選デゴザリマス、委員長ニ
ハ本員ガ當選致シマシタ、ツレヨリ即刻開會ヲ致シマシタ、本會ハ鐵道比較
線路決定案並ニ鐵道敷設改正案ヲ併セテ審議スベキ譯デゴザリマス、ツレ
故ニ其二案ノ中何レカヲ先ニセニアナラヌコトヲ議シマシタガ、線路ガ極リ
マセネバ金額モ分リマセヌコト故ニ、決定案ノ方ヲ先ニ議スルコトニ致シマ
シデゴザリマス、又右申シマシタ二案ノ外ニ、本會ニハ衆議院議員提出ノ議
案ヲ併セテ付託セラレマシタモノガ、丁度八通ゴザリマシタ、デ本會ニ付託
セラレマシタ、其八通ノ議案ト申スハ、東尾平太郎君外二名ノ提出ノ鐵道比較
線路ノ決定ニ關スル修正案、犬養毅君ノ提出ノ鐵道ノ決定ニ關スル法律案、
此二ツガ此線路決定法案ニ屬シマス法案デゴザリマシタ、ツレカラ敷設法改
正法案ト申シマスルモノガ鈴木重遠君外三名ノ提出、小笠原貞信君外一名ノ
提出、丸山名政君外一名ノ提出、柴四朗君外三名ノ提出、吉岡君外一名提出
ト都合、ツレカラ齋藤圭次君提出ノ法案ト六通デゴザリマシタ、是ハ共
ニ本會ノ審議ニ於テハ參考ニ供シ、尙ホ審議ヲ遂グベキモノト致シマシテゴ
ザリマス、十七日ニハタウ、質問ヲ以テ終リマシタ、深夜ニ及ンデ散會ヲ
致シマシテゴザリマス、十八日ニハ尙ホ質問ヲナシマシタリ相談會ヲ開キマ
シタリ、更ニ質問致シマシタリシテタウ、此日モ質問デ餘リマシタ、十九
日ハ朝ノ間ハ尙ホ前日ト同シク質問相談ト申スコトヲ終リマシタガ十九日ノ
午後ニ至ッテ始テ討論ニ掛リマシテゴザリマシタ、全體此度ノ審議會ハ關係
ノ極メテ廣イ法案ヲ付託セラレマレテ、所謂國家百年ノ大計ニモ關スルコ

午後四時四十九分開議
○議長(星亨君) 諸君是ヨリ前會ニ引續イテ會ヲ開キマス、少シク報道
ガゴザイマス

(小池書記官朗讀)

東京府及神奈川縣境域變更ニ關スル法律案審查特別委員ニ楠本正隆君平林
九兵衛君石阪昌孝君山田東次君犬養毅君工藤行幹君淺尾長慶君小田貫一君
關戶覺藏君ヲ、砂鑛採取法案審查特別委員ニ前田莞爾君黒川修三君佐々田
懋君坪田繁君木佐德三郎君岡崎運兵衛君宮口二郎君渡部芳造君改野耕三君
ヲ、豫定鐵道線路中私設鐵道會社ニ敷設許可ノ件ニ關スル法律案審查特別

トデアリマスカラ、時日ヲ限ラレマシタ點ニ於キマシテハ、ドウナルカト心配モ致シタコトデゴザリマシタガ、併シハ昨年來世間ニ既ニ知レ渡ッテ居リマスル疑問デゴザリマシテ、委員諸君モ既ニ十分詳悉シテ居ラレマスルコトデゴザリマシテカラ、幸ニ今日此ノ如ク御報道ヲスルヲ得ルニ至リマシタ譯デゴザリマス、採討議ノ順序ハ先キニ述ベマシタ通り、比較線路決定ニ致シマシテ第一ニ中央線ヲ議シマシテゴザリマス、此中央線ニハ比較線路ガ鐵道敷設法第七條第一號ニ謂フ如ク、中央線定線ノ中神奈川縣下八王子靜岡縣下御殿場ヨリ甲府、長野縣下諏訪ヲ經テ伊那郡若クハ西筑摩郡ヨリ愛知縣下名古屋ニ至ル鐵道トゴザリマシテ、即チ八王子ニ對シテハ御殿場線、ソレカラ伊那線ト西筑摩線ガ比較線デゴザリマス、デ先ヅ八王子線ノ方カラ順序デゴザリマスカラ掛リマシタガ、即チ八王子線ニ對シマシテハ御殿場線ノ説ガ出マシタ、又此場合ニ於テ延期説ガ出マシテゴザリマス、デ延期説ハ總體ニ拘リマスカラ、先ヅ述ベマスルガ延期説ハ此場合ニ出テ居リマスル比較線ノ外ニ篠野井ヨリ信州ノ篠野井ヨリ松本近傍ヲ經マシテ、筑摩線ニ合シマシテ碓氷峠ノ線路ヲ、今日架ッテ居リマス碓氷線ヲ利用シテ參リマスレバ、工費ヲ減ズルコトハ大變ニ多クシテ、而シテ東京ヨリ名古屋ニ達スルニハ僅カ一時間トカ、一時間餘リヨリハ差ガナイト云フコトデアル、併ナガラ此篠野井線ト云フモノハ未ダ測量モシテナイ、併シ民間ノ技師ハ三百萬圓乃至四百萬圓ヲ以テ之ヲ造ルコトガ出來ルデアラウト云フ、今八王子線ノ方ハ例ヘ八王子ガ適當カ、御殿場ガ適當カハ未ダ決定セヌガ、彼ノあぶと式ナルモノヲ用ヒテ軍用ヲ主トスルト云フコトデアルガ、碓氷ノ方ノあぶと式スラ未ダ實際砂利ヲ運ンデ居ルト云フ位ノ場合デ試驗ガ濟ンデ居ラヌ、ソレニ又大金ヲ掛ケテ之ヲ築クト云フコトハ、敷設スルト云フコトハ早計デアラ、篠野井線ノ測量モあぶと式ノ效能モ知ッテ、然ル後ニシタラ宜カラウカラ延期スルガ宜カラウト云フ説デゴザリマシタ、ソレカラ御殿場線ノ方ノ説ハ工費ヲ用ヒルコトガ少ナイ、又軍用ト云フト雖モ、既ニ八王子線ニあぶと式ヲ用ヒナケレバナラヌコトデアッテ軍用上ノ效用ハ少ナイ、然ラバ此鐵道ナルモノハ經濟ニ最モ大關係ヲ有スルモノデアル、故ニ經濟ヲ主トシテ考ヘルガ適當デアラウ、經濟ヲ主トシテ考フル時ハ、御殿場ガ宜イト云フコトガ之ヲ纏メマシタル要點デゴザリマス、其他此説モ細カニ述ベマスレバ澤山アリマスガ、追ッテ議論ノ時ニハ定メテ説ガ出マセウカラ總テ簡略ニ申マシガ、要略ハ今申述ベタ通りデアル、然ルニ政府委員ハ最モ此八王子線ニ就イテ力ヲ盡シテ、之ニ反對致シマシタ、辯明致シマシタ、特ニ相當ノ辯明ヲ承リマシタガ、軍事上ノコトニ就キマシテハ尙ホ審ニ聽キ度ト存ジマシテ、政府委員ノ要求ニ應ジマシテ秘密會ニシテ、此作戰ノコトニモ多少巨ルカラト云フコトデ特ノ外熱心ナル説明ヲ承リマシタ、故ニ本會ハ甲府ヲ以テ、軍事上デハ甲府ガ京都ニ亞グノ必要ナル地ト云フ政府委員ノ説明ヲ信ジマシテ、八王子線ハ原案ノ通りニ決定シマシタ譯デゴザリマス、次ニ長野縣下諏

訪ヲ經テ西筑摩郡ヨリ愛知縣下名古屋ニ到ルト云フ原案ニ就イテ議シマシテゴザリマス、是ニハ伊那線ノ比較線ソレカラシテ實際ノ調査上ヨリ出テ、伊那ヲ半バ過ギテ清内路ヲ越シマスル一ノ線路、尙又前ニ述ベマシタ延期説トガ起リマシテゴザリマス、前述ベマシタル延期説ハ極メテ熱心ニ承リマシタガ、併シ其要點ハ前私ガ述ベマシタル所ニ外ナラヌト存ジマス、是モ其詳細ハ相當ノ時機ニ於テ恐ラク又御説ガアルコトト思ヒマスカラ、要點丈ハ先キニ述ベタ通り申シテ御承知置テ願ヒマス、原案ガ西筑摩郡ヲ經マスルコトニナッテ居リマスルノデ、伊那線清内路線ガ修正説デゴザリマスルガ、伊那線ノコトニ就キマシテハ格別モゴザリマセヌガ、清内線路ニ就キマシテハ二討議ヲ密ニ致シマシタ、伊那線ノ三河ノ方ニ出マスル分ハ、到底費額大ニシテ工事ガ至難ニシテ行フベカラスト云フコトデゴザリマシタ、清内路線ノ分ニ就キマシテハ、工事ノ難ナルハ伊那線ト申スニ次キマスルケレドモ、經濟ノ點ニ於テハ二議論ガゴザリマシテ、此清内路線ヲ經マシテ即チ伊那ノ飯田ノ邊マデヲ通過致シマシテ線ガ付キマシタナラバ、此公益ハ多クシテ里程上ニハ僅ニ増シマスルノミ、軍防上ニハ多少ノ不便ガアリマシテモ全ク堪フベカラザルニハ至ルマイ、又縱貫ノ目的ニ就イテハ二時間餘リハ、此縱貫ノ目的上カラ時間ヲ延ベマスルカラ其不便ハアリマスルケレドモ、之ヲ通過致シマスルト從來ト雖モ生絲二百萬圓前後ノ產額ガアリ、其他米穀ニ於テハ大ナル物產ガアリ、人モ二十餘萬ノ居住シテ居ル郡デアル、經濟上ノ利益ハ餘程大デアル、殊ニ此線路ノタメニ餘程此ノ後ニ利益ヲ得ルデアラウト云フコトノ胚胎スル論デゴザリマス、ソレデ前申シ述ベルヤウニ軍防上ニ多少ノ不便アルノモ、全ク堪フベカラザルニハ至ルマイ、縱貫ノ目的ニハ二時間餘長クシテ、他ノ地方カラ通過スル荷物ノ是ダケ宛ハ餘計ノ時間ガ掛ラニヤナラヌト云フ譯デアル、ケレドモ經濟上ノ利益ノ方ヲ取リマシテ、遂ニ本會ハ清内路線ヲ取ルコトニ決定致シマシタ、デ清内路ヲ取ルコトニ決定致シマシタ、後ト比較線路ノ中ニハ加ハッテ居リマセヌガ、多治見ノ下ヨリ瀬戸ヲ通ジテ、名古屋ニ到ル線ヲ取リマスルト云フ説ガゴザリマシタ、起リマシタ、是ハ三十萬圓前後ノ工費ヲ増シマシテ、四十分一ノ勾配ヲ用ヒル場所モアルカラ、縱貫ノ目的ニ不利デアルト云フコトヲ政府委員ガ丁寧ニ説明致シマシタナレドモ、此多治見及瀬戸ト申ス所ガ諸君ノ御承知ノ如ク、所謂瀬戸物燐物ノ大ナル產額モアリ、著名ナル場所デゴザリマス故、若シ之ヲ通過スルコトデナカツタナラバ多治見ハ河ヲ一ツ隔テ、其利益ヲ被ルモ、瀬戸ノ方ハ從前ノ如ク運搬ヲ要スル譯ニナッテ、同シ陶器ヲ業トシ居ル者ガ、此鐵道ノタメニ大ニ相反シタル運命ニ遇ハネバナラヌト云フコトハ、極メテ避ケラレルナラバ避ケタイコトデアルト云フコトニゴザリマシテ、政府ノ説明ノ委シクゴザリマシタニ拘リマセズ、高藏寺線ノ方ヲ取ラズシテ、瀬戸ノ方ヲ通過シテ名古屋ニ達スル線路ノ方ヲ取リマシテ、之ヲ以テ公債ヲ議シマスル時ニハ、計算ヲスルト申スコトニ決定致シマシテゴザリマス、之ハ比較線路敷設法案

ニ載ッテ居ラヌ分デゴザイマスルカラ、此修正案ニハ記載シテアリマセヌ、ケレドモ其精神ヲ以テ公債額ヲ議スルト申スコトニ致シマシタルノデゴザイマス、萬一此案ガ通過致シマシテ政府ガ之ヲ敷設致シマスル場合ニハ、瀨所ノ方ヲ通過スルコトヲ今ヨリ政府委員ハ承知シテ置イテ貰ハニヤナラヌコトデゴザイマス、デ是ガ餘リ單簡ノヤウデゴザイマス、大層ハ釜シイ鐵道線路ノコトニ就キマシテハ、ゑらい概略ノヤウデハゴザイマスルモ、議論ノ大變多クアリマシタルニ拘リマセヌ、要點ハ是丈ト本員ハ信ジマス、中央線ハ即チ決シマシテゴザイマス、ツレカラ其次ガ北越線定線ノ中新瀨縣下直江津ヨリ新潟縣下柴田ニ到ル鐵道デゴザイマス、即チ直江津線デゴザイマス、本線ニ就キマシテハ比較ガ前橋線ト豐野線デゴザイマス、此分ニハ原案ヲ可トスルコトニ決シマシタ、是ハ軍防上ニ於テハ直江津線十分ナリトハセヌ、併ナガラ他ノ線路ト聯絡スルノ見込ガアツテ、ツレニ於テ軍防ノ方ノ目的ハ大ニ助クル、又北越線ノ聯絡見込ガアル、又在來線利用ノ見込モアリマス、豐野線及前橋線ニ就キマシテハ利害色ト說モアリマシタガ、要スルニ前ニ述ベマシタル見込ヲ持チマシテ、是ハ原案通りニ可決致シタ譯デアリマス次ガ京鶴線デゴザイマス、是ハ比較線ガ所謂土鶴線デゴザイマス、是レ又土鶴線モ頗ル宜イ線路デアアル、此鐵道敷設ニ就イテハ極メテ便利ナル線路デアルト云フ政府委員ノ說明モ聽キマシタガ、併シ政府モ其便利ナル線路デアアルト云フ經濟上ノ兩理由トモ、京鶴線ノ方ニ重キヲ置イテ原案ニ出シタト申スコトデ、其理由ニ據リマシテ京鶴線ヲ可トスルコトニ決シマシタ、即チ原案通りニ通過致シマシタ

其次ガ和歌山線デゴザイマス、此和歌山線ニ對スル比較線ハ大阪天王寺ヨリ起ッテ和歌山ニ達シマスル線路、ツレカラ八木線高田線ノ三線路デゴザイマス、八木線ニ就キマシテハ一向ニ議論ハゴザイマセヌデアリマシタ、デ大阪線高田線ノ二ツハ最モ注意ヲ致シテ質問モゴザイマシタガ、議論モゴザイリマシタガ、軍防上經濟上ノ二ツノ理由共、併ナガラ特ニ軍防上ニ於テ此高田ヨリ和歌山線ヲ必要ト云フコトデアリマス、京都ヨリ奈良ヘノ線路モ今現ニ請願モアリ、又豫定線路ニモナツテ居ッテ他日敷クコトデアリマス、京都ヲ所謂第二ノ京都ヲ軍防上ノ機軸トスルト云フ點カラ、軍防上ニ於テ極メテ此奈良線ヲ必要トスルト申ス理由ニ依リマシテ、大和線ハ即チ高田ヨリ起ル線路ヲ取ルコトニ決シマシテゴザイマス、姫路ヨリ鳥取ヲ經テ境ニ達シマスル案、之ニハ比較線ガ岡山ヨリ起ッテ境ニ至リマスル線路、倉敷ヨリ境ニ至リマスル線路、又龍野近傍ニ達シマレテ龍野近傍ニ起ッテ境ニ至ッテラバ宜イト云フ調モ出テ居リマス、比較路トシテハ其二線、其中中途ヨリ勝山ヲ經ルトカ津山ヲ經ルトカ、色々分岐シマスル比較線路モゴザイマスルガ、要スルニ岡山ヨリ起ル線路、倉敷ヨリ起ル線路及本案ノ姫路ヨリ起ル線路ガ比較線デゴザイマス、是又此原案ヲ可決スルコトニ至リマシタガ、要スルニ岡山ヨリ起ル線路ハ途中ニ至難ノ工事ガアル、而シテあぶ式ヲ用井ナケレバナテヌ譯デアアル、此あぶ式ナルモノハ避ケ得ベキ丈避ケニヤナラ

ヌ、又倉敷線路ハ工費ニ於テ大ニ進ム、あぶ式ヲ用ヘルヤウナ場所ハナイガ、工費ニ於テ大ニ進ム、本案ノ線路ガ總額ニ於テハ多少増ス所モゴザイマスケレドモ、隨分大額ナ場所デハゴザイマセヌ、經過スル所ノ線路ガ長クシテ、鐵道ノ利益ヲ蒙ルモノガ多イト申スコトニ依リマシテ、右申シ述ベタ通り決シタ譯デゴザイマス、デ境港ナルモノハ北海道ヨリ廻ッテ、四國邊ニ販賣致シマスル肥料等ノ積卸モアルダラウシ、之ヲ倉敷ニ直接ニ持ッテ參リマスルト、此益ナルモノハ少カラヌコトデアルト云フ等ノ說モ多クゴザイマシテ、其他此線路ノ間ハ軍防上ヲ必要トヒヌモノデアリマスカラシテ、あぶ式ヲ用ヘルトモ陰陽連絡ノ最モ短イ所ヲ取ルガ宜イト云フ說モゴザイマシタ併ナガラ此等ニ就キマシテハ應當ノ反對辯明論ガゴザイマシテ、遂ニ本案ノ通り決スル譯ニナツタノデゴザイマス、デ是ガ即チ比較線路決定案ノ經過ノ要略デゴザイマス、而シテ御手許ニ廻ッテ居リマスル修正案ノ通り決シマシタ結果ノ次第デゴザイマス、右様ナル都合デゴザイマス故ニ、此比較線決定ニ關スル議員提出ノ法案ハ、此本案ノ決定ニ依リマシテ採用致シマセヌ、即チ否決スルコトニナリマシタ譯デゴザイマス、此外ニ大變議論ガ多ウゴザイマシタカラ、是丈デヤ足ラヌヤウナ氣ガ致シマスケレドモ、十分考ヘマシタ所デ是丈ガ決定法案ニ附キマシテ要用ト存ジマシテ、モウ其他ハ要用デハゴザイマセヌト存ジマスカラ、是丈申シ述ベマシテ決定法案ノ職務ハ終ヘマス、同時ニ引續イテ鐵道敷設改正法案ノ方モ說明致シマス

鐵道敷設法案ヲ議シマスニ附キマシテハ、先ヅ此線路ヲ確定スルコトヲ要シマス、線路ヲ確定致シマセヌト、此公債額ニ議及スルコトガ出來マセヌ所以デゴザイマス、ツレ故ニ此議案提出ノ即チ改正法案ニ關シテ居リマスルモノヲ議シマシテゴザイマス、而シテ各案ヲ議シマシタ結果ハ、岩越線即チ新潟縣下水原又ハ新發田ヨリ、福島縣下若松ヲ經テ白川本宮近傍ニ至ル鐵道ト申ス一線、及熊本縣下宇土ヨリ八代ヲ經テ、鹿兒島縣下鹿兒島ニ至ル鐵道ト申ス一線路ト、此二線路ヲ敷設法案ノ第七條第九項ノ次ニ追加致スコトニ決シマシテゴザイマス、然カ致シマシテ此岩越ノ方ニハ何レヲ起點ト申シマスカ、即チ水原又ハ新發田ヨリ假ニ此方ヲ起點ト申セバ、此水原又ハ新發田ヨリ起ッテ著シマス方ハ、即チ著點トモ申セバ白川本宮近傍ニ至ルト致シマシタニ附キマシテハ、此間ニ定メテ最モ適當ナル線路ヲ擇ブタメニハ、比較ヲ取ッテ測量ヲ致スコトデアリマセウガ、此比較線路ニ附キマシテハ、今日既ニ測定シテナイモノデゴザイマス、故ニ得失ノ定メヤウガナイカラシテ、此條ニ但書ヲ加ヘテ「但シ本項ノ比較線ハ實地ノ情況ニ從ヒ當局者ノ撰定ニ任ス」ト云フコトニ致シマシタ、全體若シ今一段明ニ成ッテ居リマスレバ、此「若クハ」「又ハ」ノ不用ナルヤウニ撰ムベキデアリマス、此間ニ自ラ得失ガアラウト存シマスカラ、斯ノ如ク撰ム譯デアリマス、デ熊本縣下ノ方ハ前キニ申述マシタ通りノ文章デゴザイマス、擬先キニ直江津線ニ於テ述ベマシタ通り、直江津線ノ延長ハ他ノ線路ト連絡シテ軍防上満足スルヤウ、又公益ヲ生

ズルヤウト云フコトデ、直江津線ヲ取り、政府モ亦之ヲ提出シタ譯デアリマシテ、其目的ヲ達シマスニ附イテ已ニ豐野線、又最モ東京ヨリハ便利ガアル上越線ヲ取りマセナダ上ハ、此東京若クハ仙臺等ヨリ軍防上ニ於テ新濁、即チ越後一體ニ關係致シマスモノハ、此岩越線ヲ拋棄シテ置クコトガ出來ナイト云フ理由デゴザリマス、又經濟上ニ於キマシテモ此若松地方一體ノ廣イ谷間ヲ利用致シマシテ、附帶シマスル公益モ尠カラヌコト、認メマシタ、即チ之ヲ取りマスコトニ致シタ譯デアリマス、又鹿兒島線路ノ方ハ御承知ノ如ク、此縱貫線ノ必要ト云フ理由ヲ推シマスレバ、鹿兒島灣ナルモノハ日本ノ西南ノ端ニゴザリマシテ、最モ必要ナル灣口デゴザリマス、此薩摩以南ノ各島及沖繩等ニ對シマシテモ、決シテ拋棄シテ置クコトハ出來ナイ線路デアアルト申スコトガ、最モ主要ナル目的デゴザリマス、是モ線路ノ測量モゴザリマセヌ、併ナガラ先年來此九州鐵道ニ於キマシテ之ヲ踏測致シタ、即チ通過シテ踏測ヲ致シタト申スコト、其地方ノ諸願書等ノ里程ニ依リマシテ凡ソ一百哩前後ト考ヘマシタ、之ヲ採用致シマシテ即チ前申述ベマシタ通り、二項ヲ追加致シマスコトニ決定致シタ譯デアリマス、已ニ線路ヲ此ノ如ク致シマシタ所ガ、此政府案ノ單獨線ナリニ附イテ、單獨線ノ分ニ就キマシテ、尙ホ公債額ヲ議スルタメニ審議ヲ致シマシテ、與羽線ノ分ニ就キマシテ仁別線ト檜山線ト二ツニ論ガアリマシタ、是ハ政府委員ノ仁別線ヲ大ニ主張致シマシタニモ拘リマセズ、檜山線ヲ取ルコトニ決定ヲ致シマシタ、所謂八郎瀨ナルモノハ必ズシモ軍防上ニハ大ナル害アルモノデナイ又其前後ノ海岸ニ近キ所モ一方ハ軍艦ノナカノ近寄ルヲ得ル所ニアラズ、又一方ハ海岸ヲ距ル凡ソ一里強ノ所迄ヨリ、軍艦ノ近寄リ得ル所デナイカラト申スコトデ、是モ軍防上ニハ妨ナイト認メマシテ、既ニ軍防上ニ大ナル妨ガゴザイマセヌ以上ハ此變換ハ實ニ五百萬ノ巨額ニ關係ノアルコトデゴザイマスカラ、審議ノ末即チ仁別線ヲ止メマシテ、檜山線ヲ取ルコトニ致シマシタ、ソレカラ北陸線ニ就キマシテハ委員中伏木三國港、此二箇所ハ此線路ヲ回ハセルコトノ要用ヲ考ヘテ居ラレタ諸君モ多ウゴザイマシタガ、若シ他日必要アル場合ニハ支線ヲ築クコトモ甚ダ難カラズシテ、若シ之ヲ此長延ノ北陸線ヲ是ハ回ハシマスルニ就キマシテハ、餘程此長イ線路ニ就イテハ不都合デアアルデ、此伏木及三國港ナルモノモ、此線路ハ鐵道ガ敷設ニナリマシタ曉ニハ、大ニ關係ノ異ナルコトモアルデアラウト申ス邊ヲ認メマシテ、必要ナラバ支線ヲ造ルノ甚ダ難カラザルコトヲ認メマシテ、是ハ此儘ニ致スコトニナリマシタ、ソレカラ吳ノ線路佐賀ヨリ長崎ニ至ル線路、ソレカラ佐世保ニ至ル、新村カラ岐レテ佐世保ニ至ル線路、熊本ヨリ三角ニ至ル線路ノ如キハ、政府設計ノ不當ナル所ヲ見出シマセヌデゴザイマス、故ニ其設計ノ通り線路ヲ取ルコトニ決定致シマシタ、線路ハ斯ノ如ク決定致シマシテ即チ決定マリマシタ、斯ノ如ク決定致シマスルト、測定濟ノ線路凡ソ千百十哩二十九鎮ト申スコトニナリマス、此數ハ本員ガ集メマシタ數デゴザイマスデ、大ナル違ヒハナイト確ニ信ジマス

ガ、小差ガゴザイマシタナラバ後トヨリ辯明ヲ致シマス、デ政府設計ノ總定額ヲ、仁別線ヲ廢シマシタ、即チ五百二十何萬圓、清内線路ヲ取りマシタタメニ三百九十何萬圓、凡ソ四百萬圓殖エマス、差引致シマシテ七千九百九十餘萬圓ト申スコトニナリマス、之ニ岩越及鹿兒島線路之ヲ、岩越線凡ソ百十哩ヨリ百二十哩、先ヅ百十哩ト見マシテ、鹿兒島線凡ソ百哩ト見マシテ併セテ二百十哩ヲ加ヘマス、即チ凡ソ千三百凡ソ二十哩ニナリマス、此千三百二十哩ニ就イテ公債額ヲ議スルコトニナリマシテ、是ヨリ公債額ヲ議シマシタ經過ノ模様ト、其結果ヲ申ス譯デアリマス、擬此公債額ヲ議スルニ當ツテ、二様ノ説ガ起リマシテゴザイマス、一ハ官私鐵道ノ既ニ敷設ニナツテ居リマスル鐵道ノ工費ヲ參考ニ取りマシタ、併ナガラ官設ノ中デハ東京橫濱間、神戸大津間、新設ノ中デハ、私設ノ中デハ日本鐵道會社ノ上野ノ秋葉原間ノ如キ、他ノ理由ニ依ツテ費額ノ大ニ高マルモノヲ除イテ、其他ノ鐵道ノ線路ニ用ヒマシタ費額ヲ平均致シマシテ之ヲ一ノ率トシテ、此度政府カラ提出シテ居リマス案ト修正ニナリマシタ案トノ中、岩越九州ノ兩線ヲ除イテ又測定ニナツテ居リマス、八王子線清内路ト吳ノ三線ハ非常ニ大ナル費用ヲ要シマスカラ、曩キニ述ベマシタ率ヲ以テ殘ツテ居ル九百十幾哩ト云フモノニ之ヲ乘ジマシテ、ソレニ此先キニ除キマシタ分ノ費額ヲ勘定致シマシテ、結局ガ政府提出ノ八千百萬圓ヲ以テ此修正及追加致シマシタモノヲ總體ニ辨シテ正當デアルト云フノ説デゴザイマス、今一説ハ此説ヲ參考ニ取ツテ見タ所ガ、從來平坦ナル線路ノ經過ノ出來ル所ハ既ニ擇ミ取ツタル後トデアツテ、此割合デハ到底爲スベカラザルモノト見認メテ、大凡概括シタル所ヲ以テ五百萬圓ヲ増シマシタ、年期ヲ一年長ク致シマシタ、即チ八千六百萬圓、公債額ハ八千六百萬圓、年額ハ十七年ト修正スルノ説トデゴザイマス、之ニ對シマシテハ政府委員ハ、兩説トモ到底行フベカラザルコトデアルト申スコトヲ頻ニ主張致シマシタ、ナレドモ遂ニ種々ノ理由ヲ以チマシテ、即チ此金額ノ多キ方年限ヲ一年延シマシタ方ニ、可決致シマシタ譯デアリマス、抑、此質問ノ上ニ於テ此度ノ政府提出案ガ、前年來既設ノ鐵道ニ對シマシテハ非常ニ金額ガ増シテ居リマス、之ニ就イテ餘程十分ナル説明ヲ請ヒマシタ、併ナガラ到底多少ノ増額ハ必要スルニ相違ナイコト、存ジマシタケレドモ、斯ノ如ク政府提出案ノ如キ多額ヲ要スルコトハ、決シテナイデアラウト云フコトヨリ、前述ベマシタ通り修正追加致シマシテ、斯ノ如ク可決シテ決シテ妨ゲナイコト、認メマシテゴザイマス、此法案ニ就キマシテモ先ヅ一應ノ説明ハ是デ止メマスルコトニ致シマス、全體私ガ鐵道ノ委員ニ選マレマシタト云フヤウナコトハ甚ダ筋違ノコトデアツテ、餘程迷惑ヲ致シマシタガ、選マレテ及ブ丈ハ問ヒモ明ラメモ致シマシタガ、序ニ諸君ニ希望シテ置キマスルノハ、設計上ニ關シマスルコト等ニ就キマシテハ、政府委員ガ既ニ此處ニ臨ンデ居リマスカラ委シイコトハ、十分ニ此政府委員ヨリ御聽取ニナルコトヲ希望シマス、又委員諸君ニ於キマシテモ悉

シイ委員方ハ、此説明ハ餘程不満足ニ感シラレルコト、存シラレマスデ(大不満足ト呼ブ者アリ)ドウゾ委員諸君ヨリモ不満足ノ點ハ、私ニ代ッテ説明アラシコトヲ冀望シマス、先ヅ一應ノ説明ハ是デ止メマス

○横井善三郎君(八十番) 私ハ委員長ニ一寸伺ヒタイコトガアル、私ノ質問ハ中央線ノコトデゴザイマスガ、此中央線ノ末流ニ當リマシテ、多治見カラ名古屋ニ至ルト云フ所デゴザイマス、政府ノ參考書ノ方ニハ高藏寺ヲ經テ名古屋ニ達スルアリマスガ、之ヲ取ラズシテ多治見ノ方ガ宜シイト云フコトニ御決定ニナリ、著名デアアルカラ其方ニ御決定ニナッテ云フコトハ能ク了解シマシテゴザイマス、其外ニマダ民間テ立派ナ技師ヲ雇ヒマシテ、多治見カラ小牧ヲ經テ名古屋ニ至ルト云フ線ガ一線アル、此線ハ二度マデ技師ヲ雇テ調査シタ、處ガ聞キマスルニナカク、宜イ線路ト云フコトデゴザイマス、既ニ此線ノコトニ就イテ當衆議院ニ請願ニナッテ居リマスガ、是等ノ所ハ委員會ニ於テ最モ御承知ニナッテ居ルコトデアラウ、御審査ニナッテコトデアラウト信シテ居リマスガ、其邊ハ御審査ニナッテカ如何カト云フコトヲ承リタイ

○神輿知常君(二百四番) 答ヘマセウ、是ハ質問中ニ於テ十分ナル、委員ヨリ問ハレマシテ政府委員モ委シク答ヘラレマシタ、デ政府委員ノ申サレマスル所ニ依ルト其一路モアル、併ナガラ此方ハ到底道モ廻リニナリ工費モ増スニ依ッテ、是ハ高藏寺線ヲ取ルコトニ決シタノデアアルト申スコトデゴザイマス、今ノ貴方ノ小牧線ナルモノハ、初メヨリ取ラナイコトニ決定シテ本案ヲ提出シ、又ツレヲ取ルノ理由ヲ見出シマセヌノデアッタカラ、此線ハ主張ハ無カッタノデアリマス、序ニ尙ホ一應證明シテ置クコトヲ思ヒ出シマシタ

○横井善三郎君(八十番) 尙ホ質問ガアル議長
○議長(星亨君) 委員長ガマダ何カ報告シテ居マスヨ、……諸君ニ御諮リ申シマスガ丁度六時ニ時ガ來マシタ、左リナガラ本日ハ(明日ニ願ヒマス)呼ブ者アリ、遺ル積リデアリマス、六時ニナリマシタガ是カラ尙ホ遺リマス積リデアリマス、夜ガ明ケテモ是ハ遺ッテ仕舞フ積リデス

(大賛成ト呼ブ者アリ)
○神輿知常君(二百四番) 先キニ述べマシタル夫ノ敷設法案改正ニ關シマス、議員提出ノ法案ニ就キマシテハ前述ベマシタル通り一線路ヲ取リマシタ、此他ヲ否決スルコトニナリマシテゴザイマシテ、ソレニハ夫レモ理由モゴザイマシタガ、茲ニ採用シタ方ノ理由ヲ述べマシタカラ、其他ハ是デ止メテ置キマス

(此時發言ヲ求ムル者多シ)
○議長(星亨君) サウ立ッテ居ル以上ハ議長ハ許シマセヌ
(坐ッテ居リマス云フ者アリ)
○東尾平太郎君(二百七十三番) 私ノ御尋致シマスノハ、近畿線ノ和歌山線

デアリマスガ、今委員長ノ報告ニ依レバ軍事上經濟上不利益デアアル、殊ニ又軍事上ニ附イテハ和歌山カラ奈良ヲ經テ京都ニ通スル、京都ハ軍事上ノ要地デアルト云フコトデ誠ニ簡單デ分リマセヌガ、就イテハ軍事上ヨリ説明ヲ請ヒマスガ、昨年和歌山線ノ計畫ノ上ニ於テ大阪ノ第四師團ヨリ、紀淡海峽マデ鐵道ヲ敷設シタイト云フコトニナッテ居ル、然ルニ今京都ヲ以テ軍事上ノ要地トスルト云フノハ、昨年ノ此追加法律案ノ精神ニモ違ッテ居リマス、況ヤ大阪ニハ第四師團ガゴザイマス、然ルニ軍事上之ヲ京都ニ連絡スルト云フノハ、ドウ云フ理由デアリマスガ、此主意ヲ承ハリタイ

○神輿知常君(二百四番) 二百七十三番御答シマスガ、軍防上ノ事ニ就キマシテハ、詳密ナル點ハ政府委員ヨリ御聴取ヲ願ヒマス、若シ概略デアハ足リルカト存ジマスカラ申シテ置キマスガ、政府委員ノ軍防上ニ就イテ京都ヨリト申スコトハ、平生ニ唯鎮臺ヲ置イテアルト云フコトデナクシテ、此大戦争ノ起ツタ時ノ場合ニ於テ京都ヲ以テ機軸ノ地ト爲ス、大阪邊リハ其場合ニハ餘程紛雜ナル處ニナルデアラウ、然シテ他日京都ヨリハ奈良ニ通ズル鐵道ノ見込モアル、然カスレバ此軍事上ノ掛引ハ進退ハ和歌山ニ向ッテハ、京都ヨリ奈良コトハ御望ナラバ政府委員カラ御聴ヲ願ヒマス

○東尾平太郎君(二百七十三番) 今ノ御答辯ハ政府委員ノ意見デアリマスガ、貴方ノ御意見デアリマスガ
○神輿知常君(二百四番) 即チ其説ヲ取リマシタノデアリマス
○東尾平太郎君(二百七十三番) 次ニ御尋シマスガ、經濟上不便ダカラ大和線ヲ取ルト云フガ、今經濟上大和線ヲ取ラレタノハ、經濟上ドウ云フ費額デアリマスガ、ソレヲ承ハリタイ

○神輿知常君(二百四番) 經濟上ニ就イテハ先刻モ申シマシタル通り、最モ軍事上ヲ主トシ第二ニ經濟上ニ考テ取ッテ譯デアリマス、本會ハ之ヲ考ヘマシテ海岸ノ地方ハ波濤ノ穩カナラザル時ハ知ラズ平常舟楫ノ便ノ宜イ所デ、和歌山及今度本會デ取リマシタ線路ノ南ノ方ノ神谷地方ヨリ出テ來ル產物ハ大和線ノ方ガ便利デ、海岸ハ大ニ舟楫ノ利ガアルト云フノデ以テコノ線ヲ取リマシタ

○東尾平太郎君(二百七十三番) 海岸ノ方ハ便利ト云フコトデスガ、サウスルト山陰山陽連絡線ノ鳥取ヨリ境ニ至ル鐵道デアリマスガ、是等ヲ御採用ニナッテ居リマスガ、是ハ……
○神輿知常君(二百四番) ソレハ其線ニナッテカラ御答致シテハ如何デゴザイマセウカ

○今井磯一郎君(二百四十二番) 私ハ少シ質疑ガゴザイマス、政府委員ニ御尋ヲ致シマス積リデアリマスガ……
○議長(星亨君) ソレナラバ後トニナスッタドウデス
○今井磯一郎君(二百四十二番) 今尋ネナケレバ順序デアラウト存ジマス

○議長(星亨君) 委員長ガ説明シテ居リマス中デアリマスカラ、今政府委員ニ質問スルト云フ様ナゴトデハ大變困難シテ、斯ウ云フ大キナ問題ヲヤル譯ニ往キマセヌカラ、先ヅ委員長ダケ質問シテツレカラ政府委員ニ質問スルト云フコトニシナイト、困難シマスカラドウカサウ願ヒタイ

○今井磯一郎君(百四十二番) 然ラバ委員長ニ伺ヒマスガ、鐵道線路ノ事ニ就キマシテハ比較線路ノ中デ種々御尋致シタイコトモゴザイマスガ、或ハ其地方々々ノ詳シイ御方ガ御尋ナスツタ方ガ便利ト思ヒマスカラ、私ハ中央線ノ事ニ就イテ御尋シマス、私ノ御尋致シマス要旨ハ外デハアリマセヌ、此費額ノコトデアリマス、其費額ガドウカト云ヒマス、中央線ノ八王子線ハ幾ド一千萬圓ノ費額デアアル、ツレカラ先キニ鐵道公債法案ノ出マシタ時分ニ、四百萬圓少シ上ノ費額デアアル、其時分ニ私共ガ之ヲ信ジテ同意致シマシテ議會全體ハ同意セヌデモ拙者等ハ同意シタ、其同意シタ云フノハドウカト云フト、鐵道廳ノ調査ニ信ヲ置イテ之ニ同意ヲ表シタモノデアアル、最モ信ガ置カレル答デアリマス、其時分ニ其鐵道公債法案ガ成立タヌカラト云ツテ、解散問題トモナツタコトデアリマスカラ餘程確平トシタモノニ相違ナイ、然ルニ今回實際調査シタ額ハ幾ド一千萬圓ト云フ様ナ有様デアリマス、シマスト最初ノ計畫デ豫定シテ見積ツタノハ間違デアツタノデアリマセウカ、其後此計畫ガ大ニ變ツタノデアリマセウカ、實ハ私共ガ最初信ジテ居ツタノ事實トシマスレバ、鐵道廳ガ誠ニ無責任ノ見込ヲ立ツタト云フコトガ現ハレテ參ル、サウシマスルト其時分ニ私共信ジテ居ツタノハ誤デアツタト云フ様ナ道理デアアル、果シテサウデハナクシテ、此度ノ方ガ間違デアツタト云フ様ナ疑モ茲ニ起ラヌデハナイ、其邊ノコトニ就キマシテハ委員ハ如何ナル質問ヲ爲サレ、如何ナル政府ガ之ニ答辯ヲシテ、之ニ安心シテ同意ヲ表セラレタノデアリマセウカ、其邊ヲ先ヅ以テ伺ヒタイ

○神輿知常君(二百四番) 御答申シマス、今御尋ノ費額ガ敷設法案ノ時ヨリ増シテ居ルト申スコトハ、抑、此鐵道問題ニ就キマシテノ最モ難事ト本會ハ信ジマシテゴザイマス、ツレ故ニ其點ニ向ツテハ殆ド委員各員ヨリ政府委員ニ質問或ハ詰問トモ申ス程ノ意氣込デ問モゴザリマシテ、其模様ハ既ニ此委員會ノ速記録ニモ大方大抵ハゴザリマセウガ、政府委員ハ實ハ豫定ノ通りニハ行カナイン就イテハ非常ニ困シム併ナガラ今度ノ調査ト云フモノハ實際ヲシテ調査シタモノデアツテ、ツレニハ餘程苦心ヲシテ斯クノ如キ費額ノ増シタモノヲ今議案ニ持出スコトハ餘程ばらイト云フコトデ、段々セリ詰メマシテ到底最早動カスベカラザル所ヲ以テ來タト申シマス、而シテ昨年ノ分ト斯ノ如ク違フニ就イテハ、即チ此所ニ出テ居ラル、松本政府委員ノ如キハ、此點ニ就イテ責メラレタナラバ、此度ハ現在ノ確定シテ測定シテ持出シタモノデアツテ、是ニハ間違ガナイカラシテ、其差違ノ起ル所ヲ責メラルハナラバ、モウ本官ハ職ヲ召上ゲラレヨリ外ニ何モ仕方ガナイト申シテ居ラレタ位ノコトデアリマス、而シテ此委員會ハ昨年ノ金額ト差ノアルニモ

拘リマセズ、段々詳細ニ承リマシタ末、今度ノ修正額ヲ以テ止ムヲ得ヌモノト認メマシタ譯デゴザリマス

○今井磯一郎君(百四十二番) シマスト、其委員會ハ此度ノ金額ヲ以テ是認セラル、以上ハ、最初ノ四百萬圓ト云フモノハ丸デ出放題ナコトヲ言ツタモノト考ヘ、即チ誤デアツタト云フコトヲ御認メニナツタノデスカ

○神輿知常君(二百四番) 恐ラク自然ノ結果、サウナルデゴザイマセウ

○黒川修三君(百三十二番) 私ハ此山陽線ノ九州線ノコトニ就キマシテ御尋ヲ致シマス、御承知ノ通り山陽鐵道九州鐵道ハ私設會社ニ許可中ノモノデアアル、どちらモ未ダ敷設ヲ全ク了ヘテ居ナイモノデアアル、處ガどちらモ第一期ノ比較線ニ這入ツテ居ル、然ルニ今回一方ノ九州鐵道ハ矢張第一期デ遺ル、山陽線ハ第一期デモ今回ハ遣ラナイ、斯ウ云フコトニ案ガ出テ居ル、殆ド此山陽線ナリ九州線ナリ決シテ此間ニ前後緩急ノ相違ノアルベキモノデナイト私ハ信ジマス、然ルニ一ハ立派ニ今回ノ八千萬圓ノ中ニ入レ込ミ、一ハ八千萬圓ノ金額ニ増シタニモ拘ラズ、殆ド除ケテ仕舞ツタノモ同一ナ結果ニナツテ居ル、此間ニ於テ私ノ大ニ疑ノアルノハ、即チ何故ニ斯クノ如ク相違致シタノデアアルカ、デ九州線ノ分ハ如何ナル會社ガ政府ニ向ツテ申請ヲ致シテ居ル、山陽線ノ分ハ如何ナル申請ヲ爲シテ居ル此事ハ明ニ一ツ、ツレニ最ウ一ツハ……

○神輿知常君(二百四番) 此事モ委員會ハ……

○黒川修三君(百三十二番) モウ一ツ御尋ガアル、今一ツハ豫テ此鐵道ヲ專ラ官設ニスルト云フコトヲ昨年決定ヲ致シタ、其眼目ト云フモノハ最モ軍事上ノ關係ガ重ナルモノデアアル、然ルニ今回豫定線ニ極メラレタル比較線ノ一ト定メラレタル夫ノ八王子線ノ如キ、是等ハあぶと式ノ如キハ、未ダ之ヲ立派ニ軍事上ニ合フト云フ斷言ハ我國デハ今日出來ナイモノデアアル、然ルニ此困難ナル此不完備ナ線路ニ據ラントセラレタノハ如何ナル譯合デアアルカ、軍隊ノ此甲地カラ乙地ニ運搬スル所ノ都合等ヲ詳細ニ承リタイ、又廣島以西馬關ノ間、此間ニハ一ノ鐵道線ヲモ數カナイデ、軍事上差支ナイト云フ御考ヲ承リタイ、御承知ノ通り東北又ハ京阪東京ノ間ハ、既ニ單線デア

ルニ拘ラズ、又複線ヲ遺ルト云フ今日デアアルニ、獨リ師團ノアル廣島カラ要港地ヲ控ヘテ居ル、馬關ニ向ツテ、今日ハ數カナイデ宜イト云フ軍事上ノ關係ヲ聞キタイ

○神輿知常君(二百四番) 分リマシタ、三原ヨリ先キノ分ハ現ニ鐵道會社ガ著手シツ、居ル、サウデゴザイマスデ、是ハ繼續シテ參ルモノト政府ハ認メマス、ツレカラ九州線ノ方ハ最早中止シテ居ルモノト認メテ居ル、ツレ故ニ斯ノ如ク敷設シタト申スコトデアツテ、是ハ事實上取調ベタ結果トシテ政府委員ガ述ベマシテゴザイマス、唯委員會ハ其中止シタモノナラバ造ツテモ止ムヲ得ズ、又今現ニ遺リツ、アルモノナラバ、手ヲ著ケルコトガ出來ナイト云フノハ止ムヲ得ヌコト、認メマシタ譯デアリマスツレカラシテ此あぶと式ノ

アルモノハ、軍用上ニハ役ニ立タヌデハナイカト云フコトデゴザリマスルガ、是ハ此委員中ノ一人ヨリ最モ熱心ニ論セラレタ點デアリマスガ、此東京ヨリ甲府トノ關係ニ於テハ萬一避ケ得ラレルナラバ、之ヲ避ケタイト云フコトハ無論ノコトデアリマス、ケレドモ若シ避ケ得ラレヌナラバ之ヲ用ヒテ、此鐵道ヲ築カナケレバナラヌト云フコトヲ認メマシテ、即チ本案ノ通りニ修正案ヲ致シテ譯デアリマス、馬關ノ方ニ鐵道ヲナセ續ケヌカト云フコトニ就キマシテハ、即チ今一方デハ其約束ニ因ッテ線路ガ許シテアル部分ハ著手シツ、アルモノト、ソレカラ尙ホ又線路ノ政府ノ指令ヲシテ、線路ヲ定メテ議スルモノトデアッテ、今日其會社ノ約束定款ニ從ッテ實行シテ居ル間ハ、手ヲ付ケルコトノ出來ナイ部分デアリマスカラ、今日ニ之ヲ敷設スルコトヲ申出サヌコトデアリマス、委員會ハ認メテ居ルデアリマス、又中央線ノ如キモ今敷設シマスカラト申シテ、ナカ／＼直グニ出來上ルモノデハナクシテ道ノ困難ナル部分ハ矢張恐ラク十六年ノ年限——、十七年ニ修正シマスルノガ通過シマスレバ、十七年ノ末マデ位デナケレバ出來上ラヌコト、思ヒマス、而シテ此中央即チ山陽鐵道ノ如キハ、恐ラクソレ迄若クハ其當時前後ニ出來上ルコトデアラウト存ジマスガ、敢テ其間ニ緩急ハ強イデ付ケタコトハ無イト見込デ居リマス

○黒川修三君(百三十二番) 唯今御答中ノ九州線ガ、中止ヲ致シテ居ルト云フコトヲ見込ダト云フ會社ハ、何日ニ中止スルト云フコトニ極メテ居ルカ、又中止ヲ致シタガタメニ今後ハ會社ハ遣リマセヌカラ、政府ガヤッテ下サイト云フ書面ハ、如何ナル書面ヲ會社ガ出シテ居リマス、之ヲ明ニ

○神輿知常君(二百四番) 是マデ政府ニ出シタ書面ノコトハ、委員會デハ何モ問ガ起リマセヌデゴザリマシタ、私モ存ジマセヌ

○折田兼至君(九十番) 私モ大體ニ就イテ質問致シマスガ、先ツ第一ニ質問致シマスルハ、今回政府ヨリ提出致サレタ所ノ此各線路ニ就イテ測量丈ハ實地ニ致シタト云フコトハアリマスケレドモ、設計ハ席上デ產ミ出シテアルト云フコトヲ段々聞クコトデゴザリマスルガ、果シテサウデゴザリマスルヤ否ヤト云フコトガ第一ノ質問、ソレカラ第二ノ質問ハ、委員長ノ口カラモあぶ

式ハ避ケ得ベキハ成ルベク避ケタイト云フ報道ヲサレテ居リマスガ、然ルニ夫ノ清内路線ヲ取ッテ、非常ニ長イ所ノあぶ式ヲ殊更ニ拵ヘルト云フノハ、ドウ云フ譯デゴザリマスカタ云フノガ第二ノ質問、ソレカラ八王子線ノ如キ或ハ此中央線ノ如キハ、總テ軍用上ノ必要ヨリ是等ノ線ヲ撰マシタモノニ違ヒゴザリマセヌガ、聞ク所ニ依リマスルト、汽車ヲ運送スル上ニ於テ大變ノ時間ヲ費スト云フコトデアアル、現ニ委員會ノ質問ニモ其事ガ書イテアル、今日ハ——、今日デモ尙ホ兵ハ迅速ヲ貴ムト云フコトハ、是ハモウ何處デモ

同ジコトデアリマスガ、早イ方ヲ取ラズニ成程海岸ハ避ルカモ知レマセヌケレドモ、大變時間ヲ費ス所ヲ取ルト言フノハ、ドウ云フ譯デアアルカ、若シ其間ニ他ノ要害ヲ敵カラ取ラレタラ、ドウスルカト云フコトヲ御尋スルノガ第

三、ソレカラ第四ニハ初メテ第二期第三期ノ議會ニ於テ、政府ノ説明スル所ニ依リマスルト、前定メタ所ノ第一期線ノ中ノ工費ガ六千萬ト云フコトデアッタノデアアル、六千萬圓トスレバ凡ソ其鐵道カラ生ズル所ノ利益ハ幾ラアルカト云フト、先ツ平均三四朱内外デアアルト云フコトハ認メテ居ッタ此法案ニ據レバ第一期線ノ中デ夫ノ山陽線ノ如キモノヲ引抜イテ、其残りノモノニ向ッテスラ八千萬圓ト云フコトニナッテ居ル之ニ更ニ……ヲ加ヘテ八千六百萬圓ト修正サレテゴザリマスガ、公債ハ五朱ノ公債ヲ取ルコトデアアル、スルト鐵道カラ生ズル利益ト云フモノハ凡ソ幾ラカ、此公債額ニ對シテ相當スルモノデアアルカ、其邊ハ國家經濟ノ上ニ於テ最モ注目シナケレバナラヌ要點デアラウト考ヘル、ソレデ第一ニ期限ヲ長クスレバ鐵道敷設ノ遲イタメニ利益ヲ十分ニ取ル時期ガ遅クナル、金額ガ多クナレバ利益カ其資本ニ對シテ薄クナルト云フコトハ、勿論明瞭ナコト、考ヘマス、此邊ノ御調ガアリマシタラ、十分ニ御説明ヲ願ヒタイ

○神輿知常君(二百四番) 御答致シマス第一ノ御尋ニ就イテハ政府委員ニ段々質問致シマシタル結果ヲ併セテ申シマスルト、此土地ノ設計ニ就イテハ此地方ニ技師ヲ遣ツタノハ勿論ノ話、又買収シマスル地面等ノコトニ就キマシテハ、一面ニハ戸長郡長アタリノ手ヲ經、一面ニハ此政府カラ送ッテアル人ガ其土地模様ヲ聞合セテ調べ、其併セタモノヲ比較シテ尙ホ疑ハシイモノハ、之ヲ問フテ其金額ヲ調べ、又土工ノ點ニ就イテハ難易ヲ見合シテサウシテ、此坪當リヲ取ツタトカ——、私ガハ一々申スヨリハ餘程マダ詳密ナ話ガ澤山アリマシタ、サウシテソレヲ各技師ヨリ持歸リマシテ、其持歸ツタ者

ニ就イテ尙ホ又鐵道廳デ比較上ノ調べモナシテ、最モ外國カラ買ヒマスモノト、其他ノモノニ就イテハ恐クハ大方鐵道廳デヤッテゴザリマセウ、席上デヤッテアラウト私ハ信ジマス、サウ云フ様ナ席上デシタモノト、地方ニ人ヲ出シテ調べタモノヲ集メタモノ、結果ノ様ニ、委員會バ信ジテ居リマスデゴザリマス、ソレデ設計ノ仕方ハ其通り計算ノ仕方モ其通り、ソレカラあぶ式ノアルノヲ成ル丈避ケベキヲ避ケズシテ、何故清内線ヲ取ツタカト云フコトガ第二デゴザリマシタナ、是ハ先刻モ申述ベマシタ通り、政府委員ハ極メテ軍防上ト縦貫ト云フ目的上カラシテ非難サレマシタケレドモ、併ナガラ大ナル不便デハナカラウ、軍事上ノ目的ニ堪ヘナイコトデハナカラウト申スモノハ、平常ノ運行ニ於テハ二時間デアアル、又師團ノ運ヒ方ニ附イテハ種々ノ議論モゴザリマシタガ、之モ短クスル方法モアルヤニ申シマシタ故ニ、是等ハ經濟上ノ方ニ重キヲ置イテ之ヲ採ツタ譯デゴザリマス、其他何デゴザリマシタカナ

○折田兼至君(九十番) 其他ニ御尋致シマシタノハ……

○神輿知常君(二百四番) ア、利益、此利益ノ點ハ御手許ニ廻ハッテ居リマセヌカ(廻ハッテ居ルト呼ブ者アリ)參考書ガ出テ居リマス、之ヲ集メルコトハ私ハ此利益ハ集メマセヌデゴザリマシタ、ケレドモ各線路ニ就イテ書イテゴ

ザリマス、デ之ヲ御覽ヲ願ヒマス、ソレカラ岩越ト今ノ鹿兒島ノ分ニ附キマシテハ未定デゴザリマス

○竹内鼎三君(百七十三番) 一寸御尋致シマスガ、委員會ノ方針ト云フモノガ、或ハ經濟上ニ重キヲ置イタトカ、若クハ軍事上ニ重キヲ置クトカ、或ハ軍事經濟兩ツデ宜キモノ今ノ工事ニ於テ一時ノ費用ガ多ケレバツレハ、取ラヌト云フ様ナ方針ガゴザリマスナラバ其方針第一ニ承リタイ、ソレカラ次ニ尙ホ伺ヒマスガ、ソレデ其他ノ線路ニ就イテハソレノ幾分ガ委シイ御説明ガアツタ様ニ考ヘマスガ、此北越線路ニ附キマシテハ委員長ノ報スル所ニ據ルト、軍防上缺ケル所ガアルケレドモ、他ノ線路ノ連絡ヲ以テ達スルヲ得ベキデアルカラ、之ヲ取ツタト云フ單簡ナ御答デアツテ、他ノ線路ノ根ニチヨツチヨト入レラレタ位デ、ソレ故ニ此線路ニ附イテ特ニ伺フノデスガ、經濟上ニ就イテハドウ云フ利益ガアルカ、只軍防上ニ缺クル所ハアルケレドモ、他ノ連絡ヲ達シ得ラル、ガタメニ是ハ構ハズ取ツタト云フ御考デアリマスガ、固ヨリ軍事上ニハ最モ距離ノ近イモノガ便利デアラウト思ヒマス、ソレデ此北越線ト云フモノハ東京ト新潟ヲ繋グノ線路デアリマス、固ヨリ其線路デゴザリマセヌナラバ、北越線ト云フモノヲズーツト續ケテ北陸線澤山デアル、特ニ北越線ト名ヲ付ケタノハ、此東京ヲ本ニ置キマシテ是カラ越後ニ達スル、所謂南海ト北海トノ連絡線デアアル、此點カラ言ヘバ最モ近イ線路ハドレカト云フト即チ上越線デアアル、之ニ次イテ近イノハ豐野線デアアル、ソレデ上越線ニ比スレバ哩數ニ於テハ、殆ド八十哩モ遠キ殊ニ海岸ニ涉ル線路ヲ取ツタト云フトハ、軍防上ニ唯少シク缺クル所ガアルノデナイ、又經濟上ニ就イテモ如何デガザリマセウカ、彼ノ海岸ニ於テハ十分海運ノ利益ト云フモノガアル、若シ此線路ヲ引キマシタナラバ、ソレ等ノ人民ノ利益ヲ害スト云フトコトハ無キヤ否ヤ、是等ニ就イテ精シキ御説明ヲ願ヒタクゴザリマス

○神輿知常君(二百四番) 御答致シマス、此方針ナルモノニ附キマシテハ、全體今度期日ヲ定メラレマシテ遣リマテタノハ、ソレカラシテ私ガ委員長ニ成ツタコトガ少カッタノデ、議スル前ニ先ヅ方針ヲ定ムルコトハ評議致シマセヌデゴザイマシタ、併ナガラ委員ノ質問ガ段々進ミマシタ、其中ニ相談會ヲ致シ、又質問致シマシタ上デ、一二連ツタ議論特ニ大ニ違ツタ延期論モゴザイマシタガ、其他ハ線路ノ意見ノアツタ切リデ、タウノ今決シマシタコトニ決シマシタ、而シテ軍防上ノコト、經濟上ノコトハ、軍防上ニ極メテ大切トスル所ト申スコトヲ信ジタ分ハ軍防上ヲ主トシテ、ソレカラ軍防上ノ幾分カ許ス所ハ經濟上ノ方ガ分リ易イカラ、經濟上ノ方カラ之ヲ取リマシタ譯デゴザイマス、是ガ期セズシテ此結果ヲ作シマシタ方針ニ成ツタノデゴザイマス

○竹内鼎三君(百七十三番) 其方針ニ就テハ、其方針ヲ初メカラ御立デニナラヌト云フトハソレデ宜シイガ、今ノ結果ヨリスク結果ガ此ノ如クニ成ツタ、其結果ハ直江津線ヲ取ツタノハ、軍防上ヲ主トシテ御取リニ成ツタカ、經濟上ヲ主トシテ御取リニナツタカ、或ハ經濟上軍事上孰モ宜シイケレドモ、唯費用ガ少ナイカラ取ツタト云フノカ其決定シタ趣意ヲ承ハレバ宜シイ

○神輿知常君(二百四番) 費用ノ最モ大ナルモノト、ソレカラシテ工事ノ最モ困難デアツテソレデ若シ出來上ツタナラバ、從ツテ雪ノ恐ニ於テモウ少シ害ガ少ナカッタナラバ、軍防上モ經濟上モ之ガアレバ第一デアリマセウカ、タウノ惜イカナ此雪ノ多イノト、ソレカラシテ工費ノ餘計掛ルノデ、是ハ避ケタト申ス政府ノ提出案ヲ其通り認メタ譯デス、而シテ工事ノ難易等ニ附キマシテハ既ニ政府案ガ丁度私共ノ賛成シタ通りデゴザリマス、委シイコトハ政府委員ヨリ……

○竹内鼎三君(百七十三番) サウ云フト承ツタノデハアリマセヌ、或ハ大層善カッタナレドモ雪ガアルカラ云々ト云フト問フノデナイ、詰リ直江津線ニ決定タシコトハ經濟ヲ主トシタカ、或ハ軍事ヲ主トシタカ、若クハ費用ガ一番安い、經濟上ニ就イテモ軍事上ニ就イテモ費用ガ一番安いカラ取ツタト云フヤウニ聞エマスカラソレヲ……

○神輿知常君(二百四番) 直江津線ヲ取ツタ理由ハ先刻申シタ様ニ、軍防上ニ就イテハ此岩越ノ方ヨリ線路等ガ出來マスレバ、之ヲ以テ十分ト謂ハヌガ之ヲ補フコトガ出來ル、而シテ富山カラ連絡ノ、此北ノ方ノ海ノ一體ヲズツト貫ク他日ノ大計畫ノ見込モアリ、又直江津線ノ海ノ出テ居リマス分ノ端ヲ新潟ヘ持ツテ參リマス方ノ便利モアリ、致シテ是等ノ地方ニ所謂經濟上ノ利益アルノヲ取リマシタノデゴザリマス、而シテ舟楫ノ便利ノコトニ就キマシテハ、如何ニモ船ノ便利ノアル所デゴザイマス、是ハ委員モ皆認メテ居リマスガ、併ナガラ其船タルヤ冬向ニ至リマシタハ、タウノ用ヲ爲サヌ程ノ海デアリマス、最モ雪ガ降りマス鐵道モ餘程困ツテ參リマス趣デゴザイマス、ケレドモ是等ノ點ヲ綜合致シマシテ、之ヲ取ルコトニ決定致シタ譯デアリマス

○竹内鼎三君(百七十三番) 尙ホ少シ承リタイ、唯今ノコトニヨリマスト雪ノコトヲ大層御恐レニナツタヤウデゴザイマスガ、果シテ左様ナレバ既ニ既設ノ直江津線デゴザイマス、是ニハ雪ハナイノデゴザイマスガ、隨分雪ガアツテ本年當リモ三日モ四日モ、車ガ止マツタト云フトコトガアルヤウニ承知シテ居リマス、ソレカラ第二ハ軍防上ニ就イテ或ハ富山ノ方カラ續クトカ、岩越ト聯絡スレバ宜シイコトカ云ハレマスガ、是ハ自ラ遠フ線路デ岩越ハ岩越デ最モ必要ガアラウト思フ、併シ此南海ト北海ト繋グ所ノ今比較線ニ就イテ、他ノ線路ニ當テ、スルト云フトヨリモ、寧ロ其線路ニ就イテ最モ良線ヲ取ルガ相當デアラウト思ヒマス、併ナガラ唯單ニ比較ヲシテ見テ、ドウシテモ之ガ經濟上軍事上最モ宜イモノデアアル、若クハ金ガ安イカラ之カ宜シイモノデアルト云フトカ、其二點トモ答ヘレバ宜シイ

○神輿知常君(二百四番) 先刻申シタヤウニ何ヤ箇ヤ綜合シテ、然カク極ツタノデゴザイマスガ、直江津線ノ雪ニ困ツタト云フトハ政府委員モ大變話ガアリマシタ

○江原素六君(二百番) 一寸伺ヒマスガ、私ノ質問ハ如何ニモ容易シイノデ

アリマス、極ク簡單デアリマス、八王子カラ甲府マデニあぶ式ト弧線ヲ用フル所ハ幾ツアリマスソレヲ一ツ、ソレカラ八王子カラ甲府ニ著スル時間ハドノ位達スルカ、又八王子カラ甲府マデ一ミヤンガ七ツ在ルヤウデゴザイマスガ、其中一番最長時間ノ掛ルハ何處デアリマス、ソレカラ御殿場線デあぶ式ヲ用ヒルハ何處デアリマス、又十五鎮ノ半徑弧線ガ下リ阪デハドノ位ノ勾配ノ所デアリマス

(技師ノ方ニ尋ネベシト呼ブ者アリ)

○神輿知常君(二百四番) 是ハ丁度御忠告ノアリマス通り、政府委員カラ答辯ヲ請ヒマセウ、私モ餘程其議論ハ聴キマシタケレドモ、今御尋ノコトハ大分忘レマシタ所ガ多ウゴザイマス

○江原素六君(二百番) ソレハ何レ議決ノ時ニ御調ニナッタデアリマセウカラ、御承知ノナイ筈ハアリマス

○神輿知常君(二百四番) ソレハ甚ダ不都合デスガ、其時ニハ得失ヲ及バズナガラ考ヘマシタ、併ナガラ今御尋ノ細カイ技師ノ能ク覺エテ居リサウナコトハ、斯ンナモノヲ見マシタリ何カシテ考ヘマシタノデゴザリマスカラシテ、私ハ……

(質問終結ト呼ブ者アリテ賛成ノ聲起ル)

○川茂輔原君(百七十七番) 私ハ政府委員ニ御尋シタイ

○議長(星亨君) ソレハ後トニシタラドウデス、前ニモサウ云フコトガアツタカラ

○加藤平四郎君(二十八番) 私モ矢張關係ノアル所ニ就イテ御尋致シマスガ、先刻委員長ノ報告ニ、山陰山陽ノ聯絡線ハ經濟上ノ便利トカ云フヤウデ、之ニ決定シタ所ノ委員會ノ御評議ノヤウニ半分程此處ヘ聞エタ、多クハ聞エマセヌデシタガ、大體山陰山陽ノ比較線ノ中デ、姫路ニ起ッテ鳥取ヲ經テ行ク所ノ政府案ノアル所ヲ委員會デ之ニ決シタ大趣意ハ何處ニアルカ、ソレヲ一ツ承リタイ

○神輿知常君(二百四番) 大趣意ハ線路ガ一番安ク出來テサウシテ餘計ノ地方ガ利益ヲ被ムル、サウシテ道ガ一番仕易イ、是ガ成程ト認メマシタ點デゴザイマス

○加藤平四郎君(二十八番) 即チ經濟上ノ事丈ト云フコトデスカ

○神輿知常君(二百四番) 左様デス

○加藤平四郎君(二十八番) 餘計ノ線路ヲ經レバ多少長ク、從ッテ利益ハアリマスルガ、此線路ヲ經ルニ從ッテドウ云フ荷物ガ多イトカ旅客ガ多イカ、便利ガ外ニ比較シテ外ヨリ便利ナト云フコトガ、何處ニアリマス

○神輿知常君(二百四番) 外ヨリ便利ト云フ點ニ附キマシテハ、之ヲ御覽ヲ願ヒタウゴザイマス

○加藤平四郎君(二十八番) イヤソナモノデナイ、其處デ一言デ済ムデスカラ御答ヲ願ヒマス

○神輿知常君(二百四番) 政府委員ノ説明致シマシタ所、又之ニ書イテアル所ヲ見マスルト云フト、タウ／＼北海岸ト云フモノハ此線ニ寄リマセニヤ、一番鐵道ノ利益ヲ被ルコトガ少ナイ、而シテ此線路デ陰陽ノ聯絡ヲ致シマス、而シテ私ノ最前餘計ナト云フモノハ、東京邊リデ云フ要ヲヌモノ、餘計ト云フ意味デナイ、長イ線路ヲ、數クト云フ意味デアリマシタガ、其長イ線路ノ數キ、サウシテ陰陽ノ聯絡ハ目的ヲ達シテ、北海岸モ亦(此時加藤平四郎君屢々發言ス)一寸黙ッテ下サイ、(笑聲起ル)北海岸亦最モ多クノ部分ガ利益ヲ被ルハ此線路ニ若クモハナナ、故ニ之ヲ取ツタノデゴザイマス

○加藤平四郎君(二十八番) ソレ丈ノ言葉丈デハ分ラナイ、此線路ノ中ニハドウ云フ所ガアル、或ハ斯ウ云フ所ガ商賣上斯ウ云フ關係ガアルト云フ事實ヲ舉ゲテ、一ツ後トノト比較サレテ願ヒタイ

○神輿知常君(二百四番) 地名モ大分竝ンデ居リマスガ、人口モ書イテゴザイマスカラ、ソレハドウゾソレニ就イテ御覽ヲ願ヒタイ、私ハ人口ハ今覺エテ居リマセヌガ、數ガ書イテゴザイマス

○加藤平四郎君(二十八番) 尙ホモウ一ツ御尋致シマス、甚ダ要領ヲ得ナイデ、是ハマア別ニ政府委員ニ向ッテ質問スル所デゴザイマセウカ

○神輿知常君(二百四番) ソレハ最モ結構デス(笑聲起ル)

○加藤平四郎君(二十八番) 尙ホ此處デ敷設法案ノ方ニ於テ、委員會デ二項ヲ御加ヘニナツタノデゴザイマス、此二ツヲ加ヘタト云フコトハ、委員會デハ或ハ政略的ニ此二ツノ線路ヲ加ヘテ、此線路ノ人ヲ味方ニ入レタラバ、議會ガ通過スルデアラウト云フコトデ御入レニナタノデアルカ、(然リミト呼ブ者アリ)或ハ別ニ是丈ハ外ノコトヨリモ差急イデセンナラヌト云フ必要ヲ御認メニナツタノデゴザイマス、必要ガアルナラバ果シテソレヲ舉ゲナケレバナラヌト云フ理由ヲ明ニ御答ヲ願ヒマス

○神輿知常君(二百四番) ソレヲ御答致シマス、私ハ先刻カラ今朝カラソナ話ヲ能ク聞キマシタノデゴザイマス

○加藤平四郎君(二十八番) 滿場恐クサウ思フテ居ルデゴザイマセウ

(然リミト呼ブ者アリ)

○神輿知常君(二百四番) 委員諸氏ハドンナ考ガアツタカハ知リマセヌガ、ソナコトガ形ニ現ハレタコトヲ委員長ハ認メマセヌ、而シテ委員長一人ニ就イテ考ヘマスレバ、此岩越線ナリ此鹿兒島線ナリノ如キハ、委員會決議ノ結果ガ最モ此國ノタメニ要用ナコトデアル、宜イコトデアルト存ジテ居リマス、是ハ此結果ヲ見テ委員長ハ餘程喜ビマシタ譯デゴザイマス、委員會ノ模様ニハサウ云フ形ハ現ハレテ居リマセンデゴザイマス

○加藤平四郎君(二十八番) 要スルニ第二期ノ線ヲ一期ノ中ニ線上ゲナケレバナラヌモノガ二ツ三ツアル、其中デハ是ガ一番必用ト云フ譯デアリマス

○神輿知常君(二百四番) 其積リデアリマス

○加藤平四郎君(二十八番) ソレナラバ勝テル譯デアリマス(笑聲起ル)

○神輦知常君(二百四番) 其點ニ向ッテハ僕ナドノ關係ハナイ所デス
○加藤平四郎君(二十八番) 併シツレハ至極宜シウゴザリマスガ、サウシマ
シタ所デ委員會ノ見込デハ第一ノ豫定線路モ修正ニナッテ居ル様デアル、是
デ工費ノ遣リ繰リハドウデアリマス、政府ノ見込ハ參考書ニアル様ナ所デ同
ジデアリマス、少シハ違ヒマス

○神輦知常君(二百四番) 工費ニ就イテハ、ドウモ政府カラ案ヲ立ッテ持ッ
テ來ルデゴザリマセウ、總體ニ向ッテ大ニ減シナケレバナラヌガ、何レ豫算
案ガ提出ニナリマシタ豫算ニ就イテ總費額ニ當テ嵌メル様ニ修正シテ、政
府ハ好ミマスマイケレドモ必ズ出來マスルコト、信ジテ居リマス

○加藤平四郎君(二十八番) 八千六百圓ヲ八千六百圓トシテ五百萬圓ダケ
増シテアル、此増加ト云フモノハ新規ニ加ヘタ岩越線ト鹿兒島線ニ充テル費
用式デハナイ

○神輦知常君(二百四番) ツレハ決シテサウデハナイ

○加藤平四郎君(二十八番) サウスルト前ノ分カラモ減シテ之ニ持ッテ往キ、
皆合セテ以テ八千六百萬圓デ是丈ノ線路ヲ遣ルト云フノデスカ

○神輦知常君(二百四番) サウ云フ譯デアリマス、既ニ提出者ハ斯ウ云フコ
トヲ述ベテ居ル、凡ソ五分強、政府提出案ノ五分強ヲ減シマシテ、清内
路線ヲ加ヘテ仁別線ヲ止メタガタメニ起ル、凡ソ百萬圓ト五百何十萬一寸六
百萬圓ニ近イ金ヲ以テ、ツレト今度加ヘマシタ五百萬圓ヲ以テ一千百萬圓
、千萬圓ガ千百萬圓ガ出ル、シマスルト片一方凡ソ百萬、先ヅ二百萬
前後、是ハ測量ノ上デナケレバ分リマセヌガ二百哩前後ノモノ、之ニ千百萬
圓前後ノモノヲ充テタナラバ、必ズ出來ルデアラウト云フ計算ヲ致シテ居リ
マス、此提出者ハ致シテ居リマス、ツレハ速記録ニ確カ書イテアルト思ヒマ
スカラ御安神ヲ

○加藤平四郎君(二十八番) 是デ止メマスガモウ一ツ質問致シマス、山陰山
陽ノ連絡ニ就イテ姫路線ヲ取ツタコトニ就イテ、他ノ線路ハあぶ式ガアルカ
ラ成ルベクツレテ避ケタイ、あぶ式ヲ避ケルタメニ此線ヲ取ツタコト云フ委員
會ハ唯ダ政府ノ云フ所ヲ信ジテ、中央線ノ中ニあぶ式ヲ用ヒンデモあぶ式
式ヲ避ケテ出來ルト云フ線路ノアルコトヲ御存ジナク、……中央線ニハあぶ
式ガアルト云フコトヲ言フ設ケテ言ッテ居ルト云フコトハナカッタノデアリ
マス

○神輦知常君(二百四番) サウ云フ様ナ疑ハ持ッテ居リマセヌデゴザリマス、
是ハ當局者ガ測定シテ參リマシタモノヲ、其測定ヲ道理ト認メマシタ……
○加藤平四郎君(二十八番) 前トハ少シ矛盾シテ居ルト思ヒマス、先キニ中
央線ノ中ニ於テあぶ式ヲ避ケタ方ヲ取ツテ居ル、然ルニ委員會ハあぶ式ノ
アル所ヲ取ツテ修正シテ居ル、此山陰山陽ヲ連絡スルニ就イテハあぶ式ガ
アルカラ往ケヌト言ッテ居ル、中央線ハ十二哩ノあぶ式ヲ用フル線路ヲ政
府ガ避ケテ居ルモノヲ修正シテ取ツタノハあぶ式ヲ避ケルト云フノガ本旨
デアルカ、あぶ式ヲ避ケニハ構ハヌト云フ精神デアルカ、何方ガ委員會ノ本旨

デアルカ

○神輦知常君(二百四番) 委員會ハあぶ式ヲ避ケ得ラル、丈ハ、避ケタイ
ト云フノガ各員ノ議論デゴザリマシタ、併ナガラ清内路ノ方ハ先刻述べマシ
タ經過ニ依ッテ、即チ結果ヲ見マシタノデアリマス

○加藤平四郎君(二十八番) アレ丈ハ政府案ノ通りニシテあぶ式ヲ避ケ
ラル、ニモ拘ラズ、……別段確乎タル理由ハナイノデアルカ、賛成ノ數ノ關係
カラデゴザリマス

○神輦知常君(二百四番) 確乎タル議論ハ即チ賛成ノ多數ニ依ッテ極ッタモ
ノト委員長ハ認メマス

(笑聲起ル)

○丸山名政君(二百七十四番) 委員長ニ一寸御尋致シマスガ、私ト江原素六
君ガ提出ヲ致シタ、長野篠野井カラ松本ヲ經テ前項ノ線路ニ達スルト云フ線
路デアリマス、是ハ縦貫線トシテ八王子甲府間ノ線路ト其利害ハドチラガ宜
イカ分ラナイ、最モ重大ナル問題ト考ヘルガ、之ヲ御捨テニナッタノハドウ
云フ譯デアリマス、十分ニ御審査ニナッタ譯デアリマス

○神輦知常君(二百四番) アノ線路ノ測量ノミデナイト云フコトデゴザリマ
シテ、測量ヲシテナイト云フコトニ就キマシテハ、委員會ハユライ遺憾ニ思
ヒマシタ、併ナガラ前ニ申シマス通り軍防上ノ關係ニ於テ、甲府ヲ極メテ大
切ニスルト云フコトヲ政府委員ノ辯明ハ、委員會ニ於テハ止ムヲ得ヌコト、
見マシタガタメニ、篠野井線ハ無駄デアルト云フ方ノ考デハナイ、此度ノ比
較線路ハ甲府ノ方ヲ必要トシテ決定致シタ譯デアリマス

○丸山名政君(二百七十四番) カウフ——トハ何デアリマス
○神輦知常君(二百四番) 甲府ト云フ場所

○丸山名政君(二百七十四番) モウ一ツ伺ヒマス、甲府ノ線ハ完全ナル線路
ト御鑑定デ御極メニナッタ譯デアリマス、片一方ハ測量ガシテナイ、測量ガシ
テナイ、線路ヲ捨テ、仕舞ッテ甲府線ヲ御取リニナッタノハツレヨリ勝ッテ居
ルト云フ譯デアリマス

○神輦知常君(二百四番) イヤ甲府ト云フ土地ガ京都ニ次グノ軍防上ニ於テ
最モ必要ト云フ、政府委員ノハもつと委シウゴザリマシタガ、其委シイ説ヲ
信ジテ甲府線ヲ取ツタ譯デアリマス、篠野井ハ不要ト云フ譯デアリナイ、目的ガ異ッテ
居リマス、今度ノ比較線ニハ篠野井線ヲ取リマセヌ

○丸山名政君(二百七十四番) 甲府ヲ取ルト云フハ必ズシモ八王子カラ來ル
線路バカリデナイ、御殿場カラ來ル線路モアル、篠野井線ヲ取ツタト云フ
甲府ニハ矢張續グノデアリマス

○神輦知常君(二百四番) 八王子線デナクテハ、何ゾ八王子近傍ニ宜イ線路
ガアレバ宜イガ、八王子線ヲ以テ最モ必要ハ即チ東京ニ直接スルニ必要ト認
メマシタカラ、八王子線ヲ……先刻仰ヤル通り完全ナル線路カト云ヘバ、あ
ぶ式ガアッテ避ケレバ避ケラル、線路デアルニ拘ラズ、アレヲ取ルコトニ

ナリマシタ

○議長(星亨君) モウ質問ハドウデス

○神頼知常君(二百四番) 尙ホ此他詳細ノコトハ、極メテ止ムヲ得ザル場合ニハ小生ガ又出テ辯明致シマスガ、其他ハ政府委員ニ御聽キ下サイ

○折田兼至君(九十番) 議長質問……

○議長(星亨君) 何處ハ質問ヲスルノデスカ

○折田兼至君(九十番) 政府委員ニ質問ヲ致シマス

○議長(星亨君) 九十番

○折田兼至君(九十番) 陸軍省大藏省遞信省ノ三箇所ノ政府委員ニ質問ヲ致シマス、第一陸軍省ノ政府委員ニ質問致シマス、夫ノ木曾線伊那線ニ比較シテ清内ノあぶ式ヲ取ツタノハ果シテ軍用上効力アリヤ否ヤ、他ノ二線路ヨリ清内線ノ方が軍用上優ルヤ否ヤト云フコトヲ質問致シマス、第二大藏省ノ政府委員ニ質問致シマス、大藏省ノ政府委員ニ(一省ツ、遺給ヘト呼ブ者アリ)イヤー一緒ニ遺ラヌト不便デアル、最初鐵道ノ第一期線ニ對スル總金額ト云フモノハ六千萬圓ノ積リデアリマシタ、此六千萬圓ヲ五朱ト見ルト年々三百萬圓ノ利子ヲ拂ハナケレバナラヌ、併ナガラ工費ノ少ナイ割合ニ利益ガ多イカラ、三朱ト致シマススト百二十萬圓アレバ大抵足リル積リデアツタ、多クテモ百五十萬圓ヲ補助スル額ニ過ギナイ積リデアアル、然ルニ今回ハ九百六十萬圓ニ成ツテ鹿兒島線其他ノ線ガすつかり分リマセヌト云フモノモ、他ノ線路ト同ジク此割合ヲ以テ、凡ソ各線路ノ資本ノ上ニ附イテ二朱ノ利益ガアルト致シマススト、僅ニ百七十二萬圓シカ收入ガナイノデアアル、然ルニ八千六百萬圓ノ公債ニ對スル利子ヲ拂ヒマススト幾ラカト申シマススト、四百三十萬圓拂ハナケレバナラヌ、最初ノ設計カラシマススト、二倍以上ノ負擔ヲ新ニ國民ガミナケレバナラヌコトニ成ツテ居リマスガ、日本ノ經濟ニ附イテ決シテ差支ハナイカ否ヤ、大藏省ノ財政上困難デハナイカ否ヤト云フコトヲ問フノデアアル、ソレカラ第三ニ鐵道廳ニ問ヒマスノハ、鐵道廳ニ於テハ測量丈ハ實地致シタ趣デアアルケレドモ、工費ノ設計ハ全ク席上デ算出致シタモノデアアル、橋ノ如キハ丈夫ノ橋モ弱イ橋モ一樣ニ間ニ附イテ幾ラト云フ積リヲシテ、隧道ノ如キモ一坪幾ラト云フ見込ヲ立テ、ソレヲ以テ割出シタモノデアアルト云フコトガ世間ニ傳ハツテ居リマス、果シテ事實其通りデアアルヤ否ヤ、此三點ニ向ツテ宜シク政府委員ハ責任ヲ負フテ答辯アラムコトヲ望ミマス

○政府委員陸軍次官兒玉源太郎君演壇ニ登ル

○政府委員(兒玉源太郎君) 九十番ノ御質問ニ答ヘマス、甲府ト名古屋トノ間ノ清内路ニハあぶ式ガアリ、軍事上ニ於テ最モ不利益デゴザリマス、此あぶ式ヲ入レラレト云フ委員會ノ御決議ノ前ニ方ツテ、自分ハ委員會ノ請求ニ依ツテ作戰上ノ秘密ヲ秘密會ニテ喋々申述ベマシタ、幸ニ甲府ノ必要

(三五)

ナルコトハ御分リニ成リマシタヤウニ考ヘマス、依ツテハ甲府ト東京トノ聯絡ハ極メテ迅速ヲ要スルコトハ委員諸君モ御承知ニナリマシテ、之ヲ御採用ニナリマシタハ至極満足デゴザリマス、其時分ニ甲府ト名古屋トノ關係ハ如何デアアルト云フコトヲ併テ説キコシタガ、奈何セン其方ハ毫モ御耳ニ這入ラナカッタカト考ヘマス、(多數ノ制裁ダカラ耳ニ入レマセヌト呼ブ者アリ) (謹聽々々ト呼ブ者アリ)今委員長ノ御報告ノ中ニモ斯ウ云フコトガゴザリマス、清内路線ハ國防ノ上ニ就イテ多少ノ便利ダト、シテ見ルト幾分力不便ト云フコトハ御感シニナツタ然ルニ此縱貫線即チ東京ヨリ名古屋ニ通ズルモノハ國防ヲ主トスルコト云フコトハ今日ニ始ツタノザヤナイト思ヒマス、然ルニドウモ八王子線ノ如キ他ニ據ルベキ所ガナクンバ、忍ンデあぶ式モ堪ヘナケレバナラヌト云フコトモゴザリマス、ケレドモ現ニ木曾線ト云フあぶ式ヲ用ヒナイデモ宜イ線ガアル、ソレヲモ現ニ木曾線ト云フあぶ式ヲ用ヒナイデモ宜イ線ガアル、免ニ角最モ不十分ナル最モ惡ルイあぶ式ヲ御取リニナリマシタノハ本員ノ最モ解シナイ所デアリマス、果シテ甲府ト東京トノ關係ガ御分リニナリマシタナラバ、甲府ト名古屋ノ關係モ御分リニナリマセウト考ヘマス、ソレデ御分リデゴザリマセウ

○折田兼至君滿足致シマシタト呼ブ

○工藤行幹君(百九十七番) 唯今ノ政府委員ノ言ツタコトニ就イテ辯明シテ置キマス、間違ッテ居ルカラ

○議長(星亨君) 往ケマセヌ、未ダ九十番ノ問ニ對シテ答ヘテ居ラヌ政府委員ガアルカラ往ケマセヌ

○工藤行幹君(百九十七番) 政府委員ノ答辯ガ間違ッテ居ルカラ

○議長(星亨君) 立川雲平君政府委員ノ答辯ニ間違ッテ居ルカラ

○議長(星亨君) マダ答辯ガ濟マヌカラ控ヘテ御出ナサイ

○工藤行幹君(百九十七番) ソレデ間違ッテ居ル

○議長(星亨君) 許シマセヌ

○工藤行幹君(百九十七番) 間違ッテ居ル(笑聲起ル)

○政府委員鐵道廳部長工學博士松本莊一郎君演壇ニ登ル

○政府委員(松本莊一郎君) 唯今御尋ニナリマシタ工費ノ積リ方ニ就イテ御答致シマスルカ、成程測量ハシタラウガ工費ノ豫算ハ席上デ立ツタモノデアラウ、此御問ハ少シ共要領ヲ得兼ネマスルガ、何レ豫算ト云フモノハ測量ノ結果デ、例ヘバ土工ノ一事ニ就イテ申シマスレハ、線路ノ縱面圖丈デハ分リマセヌガラ、横斷面圖ノ必要ナル所ハ即チ横斷面圖ヲ作り得ラル、丈ノ測量ヲ致シテ、サウシテ土工ノ數量ト云フモノヲ割出ス、此數量ヲ割出シタモノニ既往ノ經驗ニ據リマシテ土工ガドノ位デ出來ルカト云フコトヲ見積リマシテ、之ニ掛合セマシタノガ即チ土工ノ豫算デアリマス、又橋梁ノ豫算ニ就イテ御尋ノ中ニ其例ガアツタカラ申上ゲマスガ、唯橋梁ガ總體デ何萬尺アル、之ニ一問當リトカ若クハ一尺當リ幾ラト云フ積リヲスルデハナイ、矢張

各橋梁ニ就キマシテ凡ソ此橋ニハ橋臺ヲ造ルニドウ云フ基礎ヲ要スル、サウシテ其基礎ノ上ニ石ナリ煉瓦ナリヲ積立ツルガドウ云フモノデアル、サウシテ其上ニ鐵桁ヲ載セル、其組立ノ入費ハ如何ヤウナモノト皆此等ヲ入レマシテ、各橋梁ニ附イテ豫算ヲ立ツタノデアリマス、又隧道ノコトモ例ニ御引ニナツタガ、隧道ハドウ云フ積リカト云ヘバ、是モ今迄隧道ヲ掘鑿致シマスル費用ノ統計ガアリマスカラ、即チ凡ソ長サガ十鎖前後ノモノデアレバ一尺ニ附イテ五十圓ア出來ル、ソレカラ段々長サガ増スニ隨ッテ掘鑿上ノ困難モ多ウゴザイマスカラ五十五圓六十圓ニナルト云フヤウニ、段々長サニ應ジテ標準ヲ定メテ置イテ之ヲ積リマシタ、勿論とんねるデモ掘鑿スルニハ、段々掘ッテ參リマス中ニハ石質ノ硬イ所モアリ、又幸ヒ硬クモナク軟カデ崩レモセズ都合ノ宜イ所モゴザイマセウ、是ハドウモ地下ノコトハ立派ナ地質學者ト雖モサウ立派ニ分ルモノデアリマセウカラ、唯既往ノ經驗ニ據リマシテサウ云フ豫算ヲ立テルヨリ外ハナイノデゴザイマス、是等ノ仕事ヲシマスル即チ算盤ヲ立テルコトハ席上ノ仕事デアアルケレドモ、其基ク所ハ何デアアルカト云フト即チ測量ノ結果デアリマスカラ、唯席上デ臆測シテ積ツタコト、ハ違ヒマス、ソレ丈申シマス

○野出鎬三郎君(二百九十三番) 私ハ極ク一寸シタコトデアアルガ政府委員ニ一應御尋致シタイコトガアル、ソレハ工事費ヲ彼はサウ云フ細カイコトデハナイ、政府ハ鐵道比較法案並ニ鐵道敷設法案ノ改正案ヲ出サレテアリマス、今議事ニ掛ッテ居ルノデアリマスガ、鐵道法案中ニ比較ノナイ部分ガアル、此比較法案ガ決定シナイナラバ比較ノナイ部分モ敷設ニハ著手シナイノデアアルカ、又比較線ノ決定如何ニ拘ラズ此比較線ノナイ部分ニハ著手スルノデアアルカ、此事ヲ一應伺ヒタイ

○政府委員(松本莊一郎君) 唯今ノ御問ハ少シク要領ヲ得兼ネテ居リマス、甚ダ恐縮デアリマスガモウ一應……

○野出鎬三郎君(二百九十三番) 鐵道法案ニ比較線ノナイ部分ガアリマスガ、比較線ノナイ部分ハ比較線ノ決定ガ出來ナイ以上ハ其工事ニ著手シナイノデアアルカ、詰リ比較線ヲ決定シナケレバ比較線ノナイ部分ニハ著手シナイト云フノデ比較線ノ決定ヲ急グノデアアルカ、又著手スルニハ差支ナイケレドモ、比較線モ又速ニ決定シナケレバナラヌト云フノデ此法案ヲ急グノデアアルカ

(無用ヤイト呼ブ者アリ)

○政府委員(松本莊一郎君) 成程唯今ノ御尋ノ通り、比較線ノ決定ガ出來ナケレバ比較線ノナイ所ノハ工事ヲ施スコトハ出來ナイカト云ヘバ、勿論出來ルニ相違アリマセウ、去ナガラ比較線ノ中此中央線ノ如キモノハ、哩數モ長シ工費ノ金額モ多シ、第一工事ニ年數ヲ要シマスノミナラズ、大體鐵道敷設ノタメニ經費ヲ何カラ財源トシテ求メルカト云フト、公債ヲ募集シテ之ニ充テルノデゴザイマス、其公債ノ募集額ハ平均一年五百萬圓ヲ超エナイヤウニシナケレバナラヌ、成程工事ノ進行中ニハ年ニ依リマシテ五百萬圓以上ニナル必要モアラウ、又以上ニ致シテ差支ノナイ時期モアリマセウシ、或ハ又

之ヲ五百萬圓以內ニ止メテ工事ニ差支モナク、又經濟社會ノ狀況等ヨリシテ之ヲ五百萬圓以內ニスルモ適當ナル時期ガアルカモ知レヌ、併ナガラ平均ハ五百萬圓ト云フ制裁ヲ受ケテ居ル、而シテ一方ニ敷設スル線路ノ數ハ御承知ノ通り澤山ナモノデアリマスカラ、成ルベクハ僅ニ一線二線ニ止メズシテ、比較線ノ決定ガ濟メバ法律ニ規定シテアル通り鐵道會議ノ諮詢ヲ經テ當局大臣ハ其著手ノ順序ヲ定メ、即チ此期限内ニ何レノ線路モ成功シ得ラル、ヤウナ手段ヲ取ラナケレバナラヌ、是等ノタメニ比較線ノ決定ハ成ルベク速ニ致シタイ、且ツ著手ノ順序モ出來得ルナラバ一ツ二ツデナク俱ニシタイト云フ考デアリマス

○早川龍介君(十七番) 極ク簡單ニ質問致シマス、此速記ニ書イテアル外國カラ物ヲ買ヒマスノハ十分ノ一分八厘ト云フコトデゴザイマスガ、あぶと式ハ餘程外國ヨリ買ハナケレバナラヌト云フコトデゴザイマスガ、あぶと式ノ方ハ分リマセウカ

○政府委員(松本莊一郎君) 唯今ノ御答ヲ致シマス、速記ニアリマスノハ即チ各線路ニ就イテ委員會ニ於テ御聽キニナリマシタカラ申シタノデ、あぶと式ガ這入ッテ居ル線路モ亦然ラザルモノモ這入ッテ居ル

○早川龍介君(十七番) ソレハ平均デスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 平均デハアリマセウ、各線路トモ違ッテ居ル、何ゼナレバ是ハ土工ガ非常ニ多イ、とんねるモ非常ニ金ガ掛ルト云フ線路ニシテ、一哩十萬圓ニシテモ……、土工モ容易デとんねるモノハ一哩五萬圓デ出來ル、外國品ハ餘リ違ヒマセウ、歩合ハ減ジテ來マス、然ルニあぶと式ヲ用ヒル所ハ多クハとんねるガ多イカ、或ハ橋ヲ架ケルニシテモ高イ橋臺ヲ要スル、土工モ多トハ云フ場所デアリマスカラ、歩合ハ矢張減ジテ來マス

○早川龍介君(十七番) 一割八分ト云フト千五百萬圓位ノモノデゴザイマス

○政府委員(松本莊一郎君) 概略其位デゴザイマス

○竹内鼎三君(百七十三番) 此比較線ヲ測量スルニ當ッテ、政府ハ初メカラ或ル線路ハ取ル或ル線路ハ取ルマイト云フ御考ヲ以テ、取ルト云フ線路ハ極ク丁寧詳密ノ調査ヲナスツテ、此線路ハ取ラヌト云フ線路ハ唯其道ヲ通過シタト云フコトガアリハシマスマイカト思ヒマスガ

○政府委員(松本莊一郎君) 決シテアリマセウ

○竹内鼎三君(百七十三番) 私ハ證據ヲ持ッテ居ル

○竹内鼎三君(百七十三番) 此上越線ノ測量ヲ致シマシタノハ小山ト云フ技師ガ出張シテ七月ノ一日カラノ十八日迄其中雨天ヲ除イテ十二日間デ測量ヲシタト云フコトデ、其中前橋ノ利根橋ヨリシテ澁川以北迄十二哩間ハ實測ヲシタ、ケレドモツレカラハ唯國道ニ沿フテ通ッタバカリデアアル、殊ニ此清水越ノ如キハ其山ノ頂ニ旗ヲ一本豎テ、測量シタバカリデアアル、豊野線ノ如キハ日數ハ僅カ十一日間ニシテ測量ガ濟ンダト云フコトガアル、直江津線ハ如何

デアルト言へバ九十哩、尤モ其新設線路ノ短イ所ニ七十日モ掛ッテ居ル、
是ハ實際其案内者ノ言フコトデアリマス、併シ斯ウ云フコトガ果シテ無イノ
デゴザイマスカ

(止メベシ止メベシト呼ブ者アリ)

○伊藤大八君(百三十九番) 議長

○折田兼至君(九十番) 本員ハ先キノ質問ヲ尙ホ續ケタイ

○議長(星亨君) 政府ハ答ヘナイカラ百三十九番ニ許シマス

(有ルノダナト呼ブアリ)

(有ルトモ有ルトモト呼ブ者アリ)

○伊藤大八君(百三十九番) 一寸松本君ニ伺ヒマス、今政府委員ハ野出鍋三
郎君ニ答ヘテ言ハレルニハ、比較線ガ決定ガ出来ナイト云フト工事ノ著手ノ
順序ト云フモノガ不都合デアル、ソレ故ニ比較線路ト云フモノハ今年ノ中ニ
一度ニ遣ッテ仕舞ハナクテハナラナイト云フヤウニ答ヘラレタガ、果シテ左
様デゴザイマスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 出来ナイト云フコトハ申シマセヌデゴザイマス

○伊藤大八君(百三十九番) 出来ルノデスカ

○政府委員(松本莊一郎君) 工事ノ著手ニハ差支ナイト云フコトハ申シマシ
タ

○伊藤大八君(百三十九番) ツレデハ出来ルノデスナ

○政府委員(松本莊一郎君) 左様

○伊藤大八君(百三十九番) ツレデハ松本君ニハ問ヒマセヌガ、唯今陸軍次
官ガ申サレタノニハあぶと式ハ軍事上ニハ不適當デアルト、本員ノ承リマ
ス所ニ據リマスト成程獨逸國ハ平坦ノ所デアぶと式ハ敷イテハナイト云フコ
トデアル、併ナガラ瑞西トカ或ハ佛蘭西トカ或ハ亞米利加トカ云フ處デハあ
ぶと式ヲ敷イテ、所謂軍事ノ用ヲ爲シテ居ルト云フコトデアル、シテ見ルト
云フトあぶと式ガ軍事ノ用ニ立タナイト云フノハ實例ト云フモノハ何處ニア
ルノデゴザイマスカ、我國ニハあぶと式ヲ敷イテ軍事ノ役ニ立タヌト云フ定
例ハ未ダナイノデアル、僅ニ此頃確氷峠ニあぶと式ヲ用ヒタイト云フコトデ
アリマス、ケレドモ其あぶと式ト云フモノモ我國ニ於テ始テ敷イタノデア
テ、是ト云フモ技術者ト云フモノヲ幾分外國カラデモ 備フテ遣レバ宜イノ
ニ、備ヒモセズニ盲ラ滅法ニ我國ノ未ダ其事ノ心得ナイ 技師ガ遣ッタカラ遂
ニ遣リ損ナツタ、あぶと式ノ齒ヲ入レ違ヘタト云フヤウナコトガ新聞ニモア
ル、斯ウ云フ位ニ我國ハ……

○議長(星亨君) 伊藤君——役ニ立タナイカト云フコトヲ聽クノデセウ、
外國ノコトハ止メテハドウデス

○伊藤大八君(百三十九番) ツレガ何レニ役ニ立タヌト云フ實例ガアルカ、
陸軍省ニ於テあぶと式ノ實例ガアルカ、ツレヲ示シテ戴キタイ

(政府委員陸軍次官兒玉源太郎君演壇ニ登ル)

○政府委員(兒玉源太郎君) 百三十九番ニ御答ヘ致シマス、あぶと式ガ役ニ立
タヌトハ決シテ申シマセヌ、不適當——餘リ宜シクナイト云フコトデス、ツレ
カラ成程あぶと式ト平坦ナ鐵道トドレ丈違フト云フコトデゴザイマスカ……

○伊藤大八君(百三十九番) ソレナコトハ聽カナイ

○政府委員(兒玉源太郎君) ツレナラバツレ丈

○鈴木昌司君(百五十四番) 先刻竹内君ノ問ニ松本政府委員ハ答ヘルコトガ
出来ナイノデアリマスカ

○高梨哲四郎君(二百六十九番) 答ヘル必要ガナイ

○政府委員(松本莊一郎君) 過日モ其通りノ御問ガ委員會ニ於テモ、(演壇ヤ
ヤト呼ブ者アリ)(清水文二郎君分ヲナイト呼ブ)其通りノ御問ガ出テ日數ノ
コトナドモ申シタコトガアリマシタガ……(喧騒ニシテ聽取ル能ハズ)

○議長(星亨君) ドウデセウ、モウ大抵質問モ宜ケレバ討論ヲシタラ何ウデ
ス、モウ止メテモ宜イデセウ

(贊成々々ノ聲起ル)

○黒川修三君(百三十二番) 肝腎ノコトガゴザイマスカラ是非問フテ置カナ
ケレバナラナイ、極ク大切ノコトデス

(質問無用ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) ツレデハ三十分程休憩ヲシマス

午後七時二十六分休憩

午後八時十四分開議

○議長(星亨君) 先刻ノ引續イテ開會致シマス

○島田三郎君(八番) 緊急ノ動議ガアリマス

○議長(星亨君) 質問ガアルナラバ……

(無用々々止メト呼ブ者アリ)

○黒川修三君(百三十二番) 此鐵道法敷設ノ第十三條ノ前ノ方ハ讀ミマセヌ
ガ、「又ハ會社ノ申請ニ依リ相當ノ處分ヲナシタル上ニアラザレバ之ヲ敷設
セス」トゴザイマス、然ルニ九州鐵道會社ノ工事ノ未タ行フテナイ分ニ當
テ會社カラ確平ナル申請ヲシナイニ、政府ノ方カラ最早此先工事ニ掛ルマイ
ト云フ見込ヲ以テ、即チ會社ノ敷設ノ既得權ヲ奪ヒ去ツタノハ甚ダ穩當ノコ
トデアルマイト考ヘマス、委員會ノ速記録ヲ見マスレバ、政府委員ハツレ
ハ決議ヲナシタ後トデ談判ヲスルト云フコトニナツテ居ル、假ニツレデ宜シ
イトシタ所デ、ツレナラバ十分ナル所ノ會社カラ他日異論ヲ申立ツルコトガ
出来ナイト云フコトヲ取ッテナケレバナラナイ、況ヤ此政府カラ申シタナラバ
全部ヲ買收スル話デナケレバ、即チ今回ノ如キハ會社ノ方カラシテ請申シ
テ、サウシテツレニ對スル相當ノ處分ヲナシタル上デナケレバナラヌト云フ
コトニナツテ居ル、處ガ議會ガ斯ク決スレバ十三條ニ依リ相當ノ處分ヲナス
ト云フ手續ヲ以テ行カナケレバナラナイ、敷設法ニ背イタ仕方ト思ヒマス
ガ、此處ヲ明ニ御説明ヲ願ヒマス

（政府委員鐵道廳部長工學博士松本莊一郎君演壇ニ登ル）

○政府委員（松本莊一郎君） 唯今ノ御尋ニ御答ヲ致シマスガ、是ハ過日此議場ニ於キマシテモ御尋ガアリマシテ御答致シマス通リノ次第、即チ事實上山陽鐵道會社ノ線路ハ同會社ガ工事ニ著手シツ、又將來モ豫算ノ如ク竣工スルコトデアラウト認メタ次第アリマスシ、一方ノ九州鐵道ノ方ハ工事ヲ中止シテ居リマスカラ、是ハ此先キ豫定ノ如ク竣工セヌデアラウト認メタ譯デアリマス、尙ホ此中ニ入レテ置クノハ政府ガ會社ノ權利ヲ侵スル云々ト云フ御言葉ガアツタ様デアリマスガ、權利ヲ侵害スルノデハゴザイマセヌト云フノハ、即チ敷設法ニ規定シテアル如ク、何レ相當ノ處分ヲ施シタ後デナケレバ敷設ニ著手致マセヌ、然ラバ之ヲ以テ議會ノ議決ヲ求ムルハ行カナイト云フ御尋デアリマスガ、此議決ヲ求ムルノハ即チ公債ヲ募集スルノデアリマシテ、豫算案デゴザイマセヌカラ、決シテ未必條件ガアルニ拘ラズ、是丈ノ金ヲ支出スルコト云フ、きつとスルト云フ案デハアリマセヌ、即チ豫算案トハ違ヒマスカラ其事ニ御承知ヲ願ヒマス

（質問終結ト呼ブ者アリ）

（政府委員陸軍次官兒玉源太郎君演壇ニ登ル）

○政府委員（兒玉源太郎君） 諸君、諸君ノ御質問モ殆ド盡キタ様デアリマス、此際ニ臨ンデ一言述ベザルヲ得マセヌ、抑、此鐵道ノ縱貫線トシテアル所ノモノハ、專ラ軍用ノ目的ニ適ハナクテハナラヌト云フコトハ諸君モ御承知ノコト、考ヘマス、ソレ故ニ重ニ政府ハ其目的ヲ以テ此案ヲ提出セラレタ次第ト考ヘマス、其最モ重ナル部分ハ此中央線デアリマス、其中中央線ニ於テ前申述べタ如ク甲府マデノ點、東京ヨリ甲府マデノ點ハ軍用ノ目的ニ適ヘラレテ、委員會デハサウ決定ニナリマシタ、然ルニ其西ノ部分ニ於テ本會線ト云フ線路ノアルニモ拘ラズ、且ツ工費ノ上ルニモ拘ラズ、此清内線ト云フモノヲ取ラル、コトニナツテ居リマスガ、是ガ果シテ軍用ノ目的ニ適ヘサスト云フ趣旨ニ適フモノデゴザイマセウカ、本員共ハ決シテ其趣旨ニ適ハヌト信ジマス、斯ノ如キ多少ハ不便利モアルト言ヒ、或ハ軍用ノ目的ニ適ハヌデモナイ、斯ウ云フ様ナ委員會ノ御決議デゴザイマスガ、何レノ所ニ委員會ノ御精神ガアルカハつきリシマセヌデゴザイマス、又山陰山陽連絡線ノ如キニナツテハ、あぶと式ガアルカラ厭ヤダ、斯ウ云フコトハつきリ仰ヤル、是レ亦一向何レノ處ニ御趣旨ガアルカ分リマセヌ、又奥羽線ニ至ッテ檜山線仁別線トノ關係デゴザイマシタガ、是ハ錢ガ安クテ經濟上ニ宜イ、又傾斜モ緩ク宜イカラ此方ヲ取ル、今度中央線ニ來タラ他ニ宜イノ、アル、本會線ト云フ立派ナモノガアルニモ拘ラズあぶと式ノアル工費ノ高イモノヲ取ツタ、ドウモ一向本員ニ於テハ全體御選定ニナツタ趣意ガ分リマセヌ、（此時拍手起ル）デ是ハマア仕方モゴザリマセヌカラ、ソレニ於テ如何デゴザイマセウあぶと式ガアルトナイトノ關係ハ此間委員會デモ委シフ述ベマシタ、又ソレニ就イテハ概略ノ計算デハゴザイマシタガ、東京ト名古屋トノ

一師團ガ到著スル時間ヲ述ベマシタ、ソレハ清内路ヲ通ラズニ參レバ十一日幾ラ、清内路ヲ通レバ十四日幾ラ、其差ハ僅カ三日ト何時間ト云フモノデアツタ様デアリマス、斯ノ如キ利害ノ明白ナルモノデアル、ソレヲモ御考ガナク御腹ニモ入ラズ、何カ他ニ原因ガゴザイマシタラウ、（經濟上カラ論シタノデアルト呼ブ者アリ）經濟上カラ御論シニナツタデアリマセウ、處ガ又其西ニ至ツテ名古屋ニ至ルニ瀬戸ヲ通ル、是レ亦不可思議千萬ナコトデアリマス、之ヲモ他ニ百分一ノ傾斜デ動ク鐵道ガアルニ、ソレヲモ除ケテ措イテ四十分一ノ傾斜ヲ持ッテ行カナケレバナラヌト云フ大略ノ調デゴザイマセウ、ケレドモ調ノ付イテ居ルモノヲ又其方ニ御曲ゲニナツタデアリマス、シテ見ルト孰ヲ以テ此縱貫線ノ趣意トセラル、カ、一向本員等ノ合點ノ行カヌ所デアリマス、宛ニ角今マデ述ベマシタ様ナ次第デゴザイマスルカラ、ドウゾ滿場ノ諸君ニ願ヒマス、是ハ國家百年ノ大計ト云フコトヲ皆サンハ仰ヤリマス、果シテ此あぶと式ガアツタモ國家百年ノ後はガ完全ノモノト云フコトデゴザイマセウカ、本員共ハ決シテソレハ信ジマセヌ、併シタガ許サヌドウシテモあぶと式デナケレバ越エラレナイ、即チ確氷峠若クハ笹子ノ如キモノニナリマスト是ハ止ムヲ得ズ、或ハ御殿場カラ來テモ矢張此邊ヲ通ラナケレバナラナイ、國ノ縱貫線トシテ實ニ遺憾千萬デ是ハ仕方ガナイトシテ、其次ハ本會線ト云フ別ニ立派ナ線ガアルノト云フコトハ諸君モ御承知デゴザイマセウ、何故此方ニ御選定ニナラヌカト自分ハ疑ヒマス、前申ス如キ次第デゴザイマスカラ、宛ニ角此物ヲ軍用ノ目的ニ適ハサスト云フ御考デゴザイマスナラバ、政府案ノ通りニ本會線ニ御選定ニナランコトヲ偏ニ希望致シマス

○議長（星亨君） 八番

（島田三郎君演壇ニ登ル）

○議長（星亨君） 島田君ハ緊急動議ヲ提出セラレタニ依ッテ、島田君ニ許シマシタ

○島田三郎君（八番） 本員ハ此一大問題ニ就イテ止ムヲ得ズ緊急動議ヲ提出シ、國家ノ大利害ヲ輕卒ニ議サマラヌト云フ精神デ諸君ノ判定ヲ仰ガウト思ヒマス、先ツ第一ニ緊急動議ニスルヤ否ト云フコトヲ請ハナケレバナリマセヌカラ、簡略ニ其決議案ノ文字ヲ讀ミマス

鐵道比較線路決定ニ關スル法律案ハ其調査甚タ不十分ニシテ再調査ヲ要スルニヨリ第五議會マテ其決議ヲ延期スルモノトス

意味ハ誠ニ分明デゴザイマスカラ別ニ説明ヲ要シマセヌ、併ナガラ之ガ成立チマスレバ、其理由ハ細カニ本員ノ知り得タ丈ノ事實ヲ茲ニ述ベマシテ、諸君ノ判定ヲ仰ガウト思ヒマス

（贊成々々ト呼ブ者アリ）

○議長（星亨君） 島田君ノ動議ハ問題ニナリマシタ、二十名以上ノ贊成ガアリマス

○島田三郎君(八番) ツレデハ直ニ唯今讀ミシタ決議案ノ趣意ヲ説明致シマス、發議ニ先チテ諸君ニ懇切ニ請ヒマスノハ、實ニ此案タルヤ文字ハ僅デゴザイマスガ、關係スル所ハ甚ダ重大ナルモノデゴザイマスカラ、懇切ニ私ハ説明ヲ致シマス積リデ、尙ホ疑ハシイコトガゴザイマシタラ、其後御質疑ヲ請ヒマス位ノ決心デ私ハ趣意ヲ述ベマスルガ、唯今ノコトニ涉リマス前ニ、先ゾ何故ニ政府ハ斯様ニ責任ナキ法律案ヲ議會ノ終ラントスル時ニ急卒ニ提出セラレタカト云フコトヲ私ハ疑フノデアアル、ツレハ鐵道法案鐵道敷設法案カラハ出テ來タモノデアリマスガ、鐵道敷設法案ノ第一條ニ「豫定ノ線路ヲ調査シ又敷設ス」ト斯様ニゴザイマス、第七條ニハ「第一期間ニ於テ其實測及敷設ニ著手ス」トアツテ、第一期間ハ唯今ノ法律デハ十二箇年ニナツテ居リマス、斯様ニ此敷設ヲ此年間ニ遣ルト云フ丈ノ責任ハ此法律カラ生ジテ參リマス、ケレドモ此順序ヲ實際ニ考ヘマスルト、大略一箇年ニ五百萬圓位ノ金額ニ相當シテ敷設ヲスル譯デアアル、ツレ故ニ一時ニ豫定線ヲ決シタカラト云ツテ、決シタガタメニ一時ニ豫定線ガ出來上ルト云フ譯デナイト云フコトハ分ツテ居リマス、又斯様ニ國家百年ノ計ヲナスニハ其手續モ十分ニ鄭重ニシナケレバナラス、之ヲ第四議會ニ於テ能ク考慮致シテ、此責任ヲ衆議院ガ取ルニモ餘程考ヘナケレバナラス、先ヅ是等ノコトヲ決シマスニハ、其順序トシテ政府ガ能ク、測量ヲシテ、其上ニ鐵道議會ノ審議ヲ經テ其上ニ衆議院ニ廻ッテ、普通ノ簡略ナル法律案ノ如クナラズシテ、十分委員デ調査ヲ致シテ、ツレヨリシテ時日ヲ置イテ本會デ議決ヲスルノガ相當デアラウト思ヒマス、此順序ニ反シテ政府ハ一時ニ豫定線ヲ急イデ測量シテ一時ニ決定シタト云フコトハ、私ハ全ク國家ノコトヲ重ンズル遣リ方デナイ、又日本全體ノ國民ガ政府ニ向ッテ望ム所ノ仕事デナイト思ヒマス、一時ニ此豫定線ヲ決定セントシテ一時ニ測量ニ著手シマスレバ、多クノ線路ヲ一時ニ著手スルガタメニ不熟ノ技術者モ用ヒナケレバナラスト云フノハ餘儀ナイ結果デアアル、又此積リ方ニ就イテモ種々アルカラ書上ゲタモノヲ再審查ヲスル暇モナク、ツレヲ寄セ集メテ造ルヨリ外ニ積リ方ガナイノデアアル、一時ニ遣ルト云フコトハ如何ニ政府ガ銳意精細ニヤリマシテモ、粗漏ヲ免レヌト云フコトハ餘儀ナイコトデアアル、ツレ故ニ一時ニ比較線ヲ決定セントスルノガ第一ノ過リ、斯様ナ紛雜ヲ與ヘテ殊ニ又此線路ニ關係スル所ノ人々ヲシテ、奔走ニ疲レシムル様ナ如キ今日ノ紛雜ヲ來シタノハ、是ハ政府ニ向ッテ甚ダ惜ム所デアアル、次ニ政府ガ其議會ノ日ヲ計ツテ見マスルト、隨分紛擾多キ議會デ停會モアリ休會モアリ其餘ノ日限マデニ、之ヲ議定セシメントシテ鐵道會議ノ審議ヲ盡サズシテ、此處ニ投ゲ込マレタト云フコトハ甚ダ私ハ政府ノタメニ惜ムコトデアアル、併ナガラ斯様ナルコトハ我々ガ政府ニ向ッテ惜ム所デアアリマス、ケレドモ我々ハ決シテ國家ノ事業ヲ緩慢ニ付シテ置クコトハ極ク厭ヤナノデアアル、極ク私ノ望ム所ヲ吐露致シマスルト云フト、此比較線路ノ中デモ一二ノ線路ハ最早決定ヲシテモ、私ハ餘リ異論ハアルマイト信ズルモノ

ガアル、其他ニ尙ホ單獨線ガ三ツアル、奥羽線北陸線九州線、此三ツハ線路ニ競争スル者ガナイ、是丈ノモノニ政府ガ著手スル丈ノ考ヲ以テ丁寧ニ調査ヲシテ、之ヲ議會ニ出サレタナラバ政府モ樂デアアル、又衆議院モ之ニ應ズル式ノ計ガアツタデアラウト、此事ハ私ハ後トカラ甚ダ惜ム、且ツ斯ノ如クナラザルコトヲ今日ニ於テハ政府モ悔イタデアラウト斯様ニ思フ、併ナガラ唯今斯様ナ既往ナコトヲ咎メテモ致方ハナイガ、衆議院ガ再ビ政府ト同様ニ無責任ニ陷ルト云フコトハ、衆議院ノ體面トシテ大ニ惜ム所デアアル、又平民民間ニ於テ正義ヲ唱ヘル所ノ人々ノ自ラ任ズル所ハ何デアアル、政府ノ情弊ヲ除カナケレバナラス、政府ノ責任ヲ求メナケレバナラスト云フテ、此正々堂々タル旗ヲ以テ政府ニ當リナガラ、何故ニ此案ニ向ッテハ地方一部ノ感情ノタメニ、此大計ヲ忘レテ之ヲ爲シサヘスレバ宜シイト云フコトニ著眼セラルルカ、實ニ心ヲ靜ニシテ考ヘラレタナラバ、譬ヘ其選舉區ニ異議ガアツテモ、日本四千萬ノ人民ニ對シテ此神聖ナル責任ヲ重ンシナケレバ、此議會ノ面目ハ立たヌ、私ハ考ヘル、試ニ政府ガ倉卒ニ此案ヲ出シテ、又同ジ直打ヲ以テ議會ガ審議スルトキニハ、議院外ノ四千萬ノ人民ガ此議會ニ告グル時ニ、斯様ナ責任ナク斯様ナ情實ノ鈞合デ國家百年ノ計ヲ定メタカト云フ時ニハ何ト諸君ハ答ヘラル、カ、私ノ想像シマスル所ニ依リマスレバ、衆議院ガ内閣ニ向ッテ不信任ノ投票ヲ現ハス前ニ、四千萬ノ人民ハ先ヅ衆議院ニ向ッテ不信任ノ投票ヲ爲スデアラウト思フ、譬ヘ此線路ニ關係アル諸君デモ心ヲ鎮メテ、私ノ提出シタ動議ニ就イテハ神聖ナル義務トシテ御認メアラントコトヲ望ム、手續ニ於テ斯ノ如キモノ、然ラバ之ヲ延期シタナラバ國家ノ事業ガ後レルカト云ヘバ、私ハ決シテ後レヌト云フコトヲ信ズル、事實ニ於テ少シモ此事業ヲ延滞セシメナイ、何故ナラバ單獨線ニ向ッテ適當ナル處置ヲヤリマスレバ、決シテ此一期間數日ノ間ニ之ヲ決シナイデモ、國家ノ事業ハ後レナイノデアアル、是ハ既ニ成立ッテ居ル所ノ此法律ニ依ッテ政府ガ豫算案ヲ提出セラレタル時ニ諸君ガ深思熟慮シテ、一部ノ利害ヲ忘レテ國家ノ大經濟ニ著眼セラレタナラバ、一日モ工事ヲ延滞セシメズシテ、而シテ此紛議ノ充チテ居ル所ノ此比較線ヲ、來年マデ延バシタ所ガ何ノ差支ガアルト云フコトヲ私ハ問ハナケレバナラス、此比較線ヲ延バシタ所ガ決シタ所ガ時日ニ違ヒハナイ、何故ナレバ今成立ッテ居ル所ノ單獨線ニ就イテ、政府ガ此現行法律ニ依ッテ豫算案ヲ今日ニモ提出スルコトガ出來ルカ故ニ、恰モ各委員會ニ於ル諸君ガ銳意シテ調ベラレタ如ク、豫算委員ガ銳意シテ調ベラレタ如ク、又此議會ガ四千萬ノ人民ニ對シテ銳意シテ此案ニ適當ナル調ヲシテ議シタラ出來ルノデアアル、併ナガラ比較線ニ至ッテハ之ヲ三日カ五日ノ間ニ決シタ所ガ、之ニ續イテ出テ來ル豫算ハドウシテモ此處ニ於テ決定スルコトハ出來ナイ、何故ナレバ之ヲ議決シテ貴族院ニ廻シテ貴族院ガ修正ヲシタナラバ、愈々協議議會ヲ開キ貴族院ト衆議院ト議論シテ居ル中ニ此案ハ破レルニ違ヒナイ、即チ會期ガ盡キルタメニ自然ニ消滅ニ歸スル、若シ之ヲ政府

ガ誠ニ——衆議院ガ若シ責任ヲ忘レ、貴族院ガ若シ責任ヲ忘レ、一時ノ地方ノ感情ノタメニ之ヲ政府ニ投ゲ込ミマスレバ、政府ハ之ニ向テ豫算案ヲ編制スルヤ否ヤ、若シ編制シタ所ガ、再ビ此多クノ線路ニ向テ豫算案ヲ衆議院ガ調ベ貴族院ガ調ベルト云フマデニハ矢張會期ハ盡キテ仕舞フ、然ラバ之ヲ議決シテモ議決シナイデモ此會期ニ於テ爲ス所ノ實地ノ結果ハ同シデア、何故ニ衆議院ガ不信任ノ投票ヲ國民カラ爲サレントスルハ危キ街ニ立チ、又情實ヲ以テ政府ヲ攻撃スル同シ多數ノ議員ガ、情實ノタメニ斯ノ如キ線路ノ鈞合ヲ以テ之ヲ遂グントスルカ、是ニ至テ私ハ歎息ヲ致サナケレバナラス、斯様ニ私ハ考ヘルノデア、去ナガラ衷情ヲ吐露致シマスレバ、私ハ決シテ此事業ヲ延滞セシムルコトヲ望マナイ、爲ニ若シ諸君ガ公平ナル心ヲ以テ地方的ノ感情ヲ忘レタナラバ、此比較線路ノ中カラ一二ノ線路ヲ見出シテモ差支ナイ、去ナガラ議會全體ノ有様ヲ通覽スルニ速モツレハ聽入レラレヌト思ヒマスカラ、止ムヲ得ズ比較線ノ延期說ヲ出シタノデ、實ニ此發議ヲ爲スニ當ツテハ、一方ニハ責任ノ重キヲ思ヒ、一方ニハ國家百年ノ大計ヲ倉卒ノ間ニ誤ルコトヲ恐レ、又一方ニハ此中ノ爭ガ殆ド決スルガ如ク、比較線ノ中カラ一二ヲ拔出ス丈ノ、働キガ會議ニ於テ出來得ラレヌコトヲ、如何ニモ議會ノタメニ國家ノタメニ私ハ長大息ヲシナケレバナラス、ソレ故ニ此決議案ヲ出シマスノ止ムヲ得ザルニ出タト云フコトヲ諸君ノ前ニ明言シナケレバナラス、擬此不調ト云フコトヲ明言シタル以上ハ、不調ト私ガ認メタ所ノ一二ノ事項ヲ述ベナケレバナラスト思ヒマス、先ヅ私ガ一番疑ヲ容レマス所ノモノハ何デア、ルカト申シマスレバ、政府委員ガ最も銳意シテ主張セラル、所ノ、此中央豫定線ノ中神奈川縣下八王子ヨリ山梨縣下甲府及長野縣下諏訪ヲ經テ、西筑摩郡ヨリ愛知縣下名古屋ニ至ル鐵道此決定線デア、之ヲ委員ガ直シマシテ飯田岐阜縣下中津川トシテアルノデ同シ線路デアリマス、此大體ニ就イテ私ハ委員會ニ於テモ熱心ニ不同意ヲ表シタルハ何故デア、ルカト云フニ、我邦ニ於テ兵ヲ行ルニ鐵道ヲ用ヒタ經驗ハ何處ニアルカ、試驗ハ何處ニアルカト申シマスレバ、前年熱田ニ於テ演習ヲヤリマス時ニ、東海道ノ汽車ヲ利用シタコトカ一回デア、昨年宇都宮ノ演習ノアツタ時ニ於テ、東北ノ線路ヲ利用シタルノ一回デア、是ハ殆ド平地デア、此平地ノ所ニ兵ヲ動かシマスニ附イテモ、屈指ノ此事ニ專門ノ人ミガ力ヲ盡シテ働イテ、先ヅ滞リナク思ノ外ニ能ク往ツタト云フコトデ、第二回ノ宇都宮ノ時ノ事務ニ與ル人モ大ニ得意ノ事デアツタ、見タ我々モ大ニ鐵道ノ利用ヲ喜ンダ、其前ノ熱田近傍ノ演習ニ於テハ如何デアツタカト申シマスレバ、是ハ甚ダ宜シクナイ結果デアツタト云フコトヲ私ハ承テ居リマス、去ナガラ宇都宮ニ兵ヲ行ツタ時ニハ、本員自ラ之ヲ見物致シマシタカラ、此時ノ事ハ知ツテ居リマス、タメニ此時ニハ先ヅ七八分ノ好成绩ヲ得タト云フコトヲ信ジマス、斯様ニ平地デスラモ大ナル兵ヲ行ル時ニハ、先ヅ是ハ宜カッタト云フ位ノ事デハ、鐵道ノ事業ニ於テ兵ヲ行ルノハ、我國ノ專門ノ技師ト雖モ幼稚デ

アルト云フコトヲ斷言シナケレバナリマセヌ、又前年如何デアツタカ中仙道ノ鐵道ヲ敷キマス時ニ横川マデ平地ノ鐵道ヲ敷イテ、ウレカラ碓氷峠ニ架ケル時ニ當時困難ナノデ、遂ニ其方向ヲ一變シテ東海道ノ鐵道ヲ敷クコトニナツタ、其後數年ニシテ碓氷鐵道ガ今落成シテ旅人ハ未ダ通行セザルモ最早通路ハ開ケタ、數年ノ間ニ技術ノ變化此ノ如キモノデア、前ニハ六ツカシイト云フタノガタウノ出來上ツテ仕舞ツタ、然ラバ後來ノ事ヲ考ヘテ見マシテモ、今ノ時ニ至難ノ路疑ハシキ道ニ向ツテ財本ヲ注キ込ムト云フコトハ、私ハ技術ノ進歩上カラ國家ノ大計上カラ、是ハ後ト二廻ハスベキモノデア、ト云フコトヲ信ジテ居ル、其内ニ夫ノあぶと式ヲ用ヒタルハ孰デア、ルト云フト、日本國中ニ於テ始テ碓氷鐵道ニ用ヒタ、之ニ就イテ私ノ承ハツタ所ニ據リマス、此機關ヲ歐羅巴カラ取寄セラレテ、コチラデ組立ル時ニ之ヲ組立テルニハ特別ノ技術ガイルガ、ソノ技術師ヲ遣ラウト云ツタラバ、符合サヘア、レバ日本デ出來ルト云フテ、日本ノ技術師ガ組立テタラ元ノ接キ合ハセル番號ガ違ツタガタメニ一蹶跌ヲシタガ、二度目ニ是ハ出來タト云フウコトガアル、斯様ナ工合デあぶと式ヲ用ヒタ試驗ハ何處デア、ルト云フト、碓氷峠ニ始テ用ヒテ未ダ旅人ハ通行シテ居ラス、今ノ所ハ荷物ヲ運ビ砂ヲ運ビ石ヲ運ビ位ノ所ニ用ヒテ、未ダ試驗中デア、ルト謂ハナケレバ成リマセヌガ、平地ノ鐵道デスラモ兵ヲ遣ルノハ別段ノ試驗デ當リ前ノ旅客ヲ遣ルノトハ違フノニ、何故ニ未ダ平地ニ於テ陸軍ノ演習ニ於テハ、宇都宮ノ演習ノ時ニ僅カノ所ニ始メテ七八分ノ成績ヲ得タトコトデア、ルト、突飛ノ舉動ヲヤツテ碓氷峠ノ未ダ山脈ニ試ミテ居ルあぶと式ヲ用ヒル此線路ニ一番ニ乗掛ルカト云フコトヲ私ハ疑フノデア、ル、其上ニ又私ガ諸君ノ前ニ告ゲナケレバ成リマセヌノハ、此處ハ比較線ノ決定線ノ一ツデア、ル、一方ニ於テハ東海道ニ連接スル一線路、一方ニ於テハ八王子甲府ノ間ノ一線路デ比較線デアリマス、其中ニドレ丈ノ兵ヲ此線路ニ依ツテ、委員ノ決定シタ通りニ先ヅ遣リマスルト云フト、東京ト名古屋ノ間ニ師團ヲ送ルニハ凡ソ十四日掛ルト云フコトヲ承ツテ居リマス、ウレカラ尙ホ政府委員ニ第二期ニ載ツテ居ル篠野井線ハ是ハ如何デア、ルカト云フト、未ダ是ハ測量ヲシテナイト云ヒマス、去ナガラ北陸ト名古屋ヲ繋クタメニハ、是ハ必要ナ線路デア、ルト云フコトハ地圖デ見レバ素人デモ分ル線デアリマス、ウレ故ニ第二期ニモ這入ツテ居ルノデアリマスガ、此線路ヲ利用シタナラバ名古屋迄下ノ位デ往ケルカト云フコトハ未ダ決定シテ居ラス、此線路ガ利用セラレテ今成立ツテ居ル中仙道ヲ經テ、此篠野井線ヲ利用シテ名古屋ニ這入ルコトガ宜カッタト云フトキニハ、八王子線ハ何ウ致シマス、誠ニ幾ド一千万ニ近キ所ノ大額ヲ之ニ費シタ所デ、第二期ノ篠野井線ガ好成绩ヲ奏シタナラバ、私ハ此時ノ決定ハ甚ダ急卒デアツタト云フ悔ヲ遺サナケレバ成リマセヌ、此篠野井線ノ何タルコトハ私ハ存ジマセヌ、唯地圖デ見タ丈デアリマス、去ナガラ此篠野井線ヲ貫クト云フ所ノ論者ガ調ベタ所ノ刷物ガ、各議員ノ手ニ廻ツテ送ラレテ居ル、私モ一本ヲ送ラ

レタノヲ見マスルト、篠野井線ノ工費ヲ三百萬圓ト積ッテアリマス、三百萬圓ト積ッテゴザイマスノハ、必ズ此線路ニ關係ノ人ガ調ベタノデゴザイマスカラ、是ガ完全ナル測量ト信用ヲ置ク迄ノ偏頗ハ、私ハ決シテ偏頗ノ判斷ヲ附ケルコトハ出来マセヌ、去ナガラ三百萬圓ト云フコトニ積リ出シタ此モノモ素人ガヤッタノデハナク、矢張技術者ガヤッタニ相違アリマセヌカラ、此線路ハ非常ニ難路デナイ、且ツ此調ニ據ルトあぶ式ヲ用ヒナイト云フコトヲ明言シテ居ル、成程あぶ式ヲ用ヒル丈ノ險難デゴザイマスナラバ、三百萬圓デハ出来マセヌカラ可ナリ易イモノデアラウト思ヒマスカラ、此道路ノ如何ヲ推測ヲ下スタメニ政府委員ニ問ヒマシタ所ガ、海面カラ高キ、尺度ノ高イ同志デアレバ思ノ外平面ガアルカト云フコトヲ問ヒマシタラ海面カラ上ツタ高サデ其處ノ斜ノ尺度ハ脇ニ如何ニモ高イ處ガアレバ、高イ處同志ナレバ思ノ外低イ、……去ナガラ私ハ此線路ガ愈々此調査ノ通り用ヒラル、ト信ズル者デハゴザイマセヌガ、一方ニ斯様ニ推測ヲ爲シ得ル所ガアツテ此檢測ガ未ダ著カザルニ、何故ニ政府ハ十六年間ヲ期スル前途ノコトヲ、三日間ノ間ニ調ベテ仕舞ハシガタメニ八王子ニ確定シナケレバナラヌ、年ニ五百萬圓モ使フト云フ此公債ヲ、此線路ノタメニ幾ド一千萬近キモノヲ投込ムト云フコトハ、何故デアアルカ私ハ此處ノ費額ノ十分ナル調査ヲ得ザル以上ハ、是レ然リト決答スルコトハ出来ヌト思ヒマス、ソレカラ此委員ノ調査シタ所ノ清内路線ヲ取ルコトニ成リマシタナラバ、政府委員ハ名古屋迄十四日間ニ一師團ヲ送ルコトガ出来ルト云フ、若シ十四日間ニ一師團ヲ送ルト云フコトヲ委員ガ満足シ、ソレデ又此多數ガ満足ヲ表スルナラバ、何ゾ圖ラン確氷鐵道ヲ利用スル篠野井線ヲヤリマシタラ、或ハ是ガ十四日ヲ往ケルカ或ハ十四日ヨリ近イカ分ラヌト私ハ思フ、是等ハ皆未來ノ推測デアアルガ、此調査ハ皆推測ノ如キモノデアルトシマスレバ、此推測ニ當テハ互ニ論ヲ闘ハスモ不當ノ論ノ立方デナイト思フ、此線路ニ就イテノ甚ダ疑惑ノ點デアアル、斯様ニ疑ハシキ未來永劫責任ヲ負ハナケレバ成リマセヌモノヲ、一日若クハ四五日ニ迫ツタ衆議院ガ、大丈夫ト責任ヲ以テ國家ニ答フルコトガ出来ルカ、此ノ如キコトヲ責任アリト云フナラバ、我々ハ百倍ノ責任百倍ノ信任アリト云フ、立派ノ信任狀ヲ投ゼナケレバ成リマセヌ、若シ是ガ不信任デアルト云フハ、此ノ如キ内閣ニ向ッテ不信任ヲ論議スル式ノ議員ガ此中ニ多クアルナラバ、此線路ヲ決定スル責任ハ如何ニシテ四千萬ノ人民ニ負フコトガ出来ルカ、若シ之ヲヤルト云フナラバ、我々ハ矢張日本ノ一人民トシテ此衆議院ニ向ッテ不信任投票ヲ爲スコトニ躊躇シナイト思フノデアアル、情實ハ如何デアアル互ノ線路ヲ賛成スルト云フ情實ヲ、此國家百年ノ大計ヲ五六日ニシテ決スルト云フナラ、薩長ノ情實少シモ恐ル、ニ足ラヌト云ハナケレバナラヌ、今ノ内閣ニ向ッテ情實ヲ洗濯スルノ論者ハ苟モ記名投票ヲ爲サレタラ、此人ハ來年ヨリ責任論ヲ主張セラレザラシコトヲ望マナケレバナラヌ、斯ク切實ニ考フルガタメニ又事實ノ上ニ就イテ變化ガナイノデアアル、已ニ議

決シタ所ノ此昨年ノ法案ニ據リマシテモ、漸次豫定ノ線路ヲ調査シ敷設スルト書イテアツテ、其成功期限ハ現行法律ニ依レバ十二箇年デアツテ、政府ノ提出シタル修正ニハ十六箇年デ、委員ノ修正シタル所デハ十七箇年デアアル、此十七箇年ノ間ニ如何ナル變化ヲ顯ハスカ、技術ノ進歩又驚クベキ國情ノ變化又驚クベキモノデアアルナラバ、到底二三日ノ間ノ豫測ヲ以テ、是デ大丈夫ダト云フコトハ出来ナイコトハ實ニ觀易イコトデ、之ヲ解スルコト能ハザルノミナラズ之ニ向ッテ確ナリト評スルナラバ、如何ニシテモ情實ノタメニ投票スルモノデアアルト私ガ評ヲ下シマシテモ、決シテ議論デハナイト思ヒマス、且ツ又此不調ノ點ヲ私ガ計算ノ上カラ擧ゲテ見マスレバ、ソレハ甚ダ驚クベキ計算デアアル、(簡單ト呼ブ者アリ)決シテ私ハ簡單ニスルコトハ出来ナイ、今夜議論ヲ述ベ盡ス能ハザレバ、明日モ述ベル積リデアアル、決シテ簡單ニ之ヲ説キ去ルコトハ出来マセヌ、多分私ガ註解ヲ入レテ論ジテ見マシタラバ、衆議院ガ此無責任ノ議案ヲ議決シテモ貴族院ハ恐クハ議決シマイ、貴族院ガ議決シナカッタナラバ、協議會トナツテ破レルト思フカラ、私ハ實際ノ上ニハ餘リ憂慮ヲシナイ、去ナガラ衆議院ノ面目衆議院ノ信任ヲ保ンガタメニ、貴族院ニ依頼シテ情弊ヲ破ラシヨリハ、寧ロ衆議院自ラ此情弊ヲ破ルコトヲ望ムガタメニ私ハ熱心ニ、斯様ナル辯ヲ已ムヲ得ズ費スノデアアル、決シテ簡單ニ止メルコトハ出来ナイノデアアル、(明日マデ續ケ給ヘト呼ブ者アリ)鐵道公債法案ハ第二議會ニ於テ出テ、之ヲ衆議院ガ議決センガタメニ第三議會ガ開ケテ、即チ解散問題ニナツタト云フハ諸君記憶セラル、所ノ法案デアリマスルガ、其法案ニ據リマスルト云フト、其時ニ定メタ線路ハ今ノ線路ト違ッテ居リマスルガ、今私ガ論ズル所ノ甲府八王子間ノ工費ハドノ位デアアルカト申セバ四百九十二萬デアアル、今回ノ政府案ハドノ位デアアルカト云ヘバ九百八十九萬四千二百十三圓、倍ヨリ多クナツテ居ル、斯ウナツタノハドウデアアルカト云フト前ノ調モ不調デアッタガ、今度ノモ不調デアルト斷定スル、何故不調デアルト斷定シナケレバナラヌト云フナレバ、一年ノ間ニ急イデ各地ニ技師ヲ派出シテ、其技師ガ決シテ長ク測量シテ居ルコトガ出来ナイ、長ク計算ヲ立テ、居ルコトガ出来ナイカラ、大略ノ調ヲ寄セテ中央ニ報告スレバ、中央ノ人ハ帳簿ヲ以テ積リ上ゲテ計算デアアルカラ、ドウシテモ斯様ナ譯ニナツテ來ル、前ノモ不信用デアルト云フ理由ヲ以テ議會ノ解散セラルマデニ議論シタ人ガ、今度ノ議案ハ信任スル議案デアルト云フコトノ議論ヲ立テルコトガ出来ルカ、私ハ出来ナイト思フ、斯様ニ計算ガ違ッテ居ル、然ラバ豫算同士違ッテ居ル、又實地ハドウデアアルカト云ヒマスト實地モ又斯ノ如キモノデアアル、既成官設鐵道ノ建設費ノ每一哩ノ金額ヲ併セテ見マスルト云フト、日本鐵道會社ノ盛岡青森間ハ此間ハ隨分險難ノ所デアアルガ、一哩平均ガ四萬五千、信越線路ハ即チ輕井澤ニ架ツテ居ル、有名ナル確氷鐵道ニ這入ッテ居ルガ、是ハドノ位デアアルカト云ヘバ平均一哩ニ附キ三萬二千デアアル、今回ノ議案ハ七八萬ニ上ツテ居ルノハ已ニ此計算ニ準據スベキモノデナクシテ、

甚ダ不確ナルモノカラ成立テ居ルカラ、工費ノ一點ニ於テモ斯ノ如キモノ
之ニハ色ノ辯解ガアツテ、地所ノ買收ノ方法ガ違フテ、金銀貨ノ差ガ出來
タト言ヒマスルケレドモ、ソレ丈デ斯ノ如ク違フ譯デハナイ、全ク是ハ各地
カラ書上ゲタモノヲ其儘ニ編纂シテ積上ゲタカラ、斯ノ如キモノニナツタニ
相違ナイト私ハ思フ、是ヨリ私ガ論ジテ見マスルト云フト、委員デ岩越線ヲ
入レタ鹿兒島線ヲ入レタト云フノハ、何故デアル、平生一萬圓若クハ五千圓ノ
豫算額ニ就イテモ、此衆議院ハ十分ナル調査ヲ經ナケレバナラヌト評論スル
ハ益シイ衆議院ガ、一千萬圓ニモ涉ル所ノ鹿兒島線路ヲ政府委員ニ問フテ見
レバ、マタ測量モシナイ白紙ノ繪圖ノ所ヘ持ッテ來テ此中ヘ加ヘタト云フノ
ハ何事デアル、岩越線ノコトハ如何デアル、岩越線ハ一方ニハ米一方ニハ
會津ニ係カル所ノ比較線ガアル、此比較線ヲ決定スルニハ法律ハ如何ニスル
カ、政府ガ先ヅ測量ヲシ調査ヲシテ其上鐵道議會ノ審議ヲ經テ衆議院ニ來
テ、衆議院ガ始メテ再ビ之ヲ委員ニ付シテ政府委員ト審査ノ上、此衆議院ガ
決シタコトノ如クデナケレバ、二ツニナツテ居ル所ノ一方ノ權利ヲ破ルニ就
イテハ甚ダ考慮スベキ重大ナル問題デアル、然ルニ委員ハ何ノ據ル所アツテ
カ岩越線ヲ此中ニ加ヘタノテアルカ、第二期ニアル線路ヲ第一期ニ引上ゲル
ニ、一ノ提出者ノ建議ヲ根據シテ之ヲ直ニ此處ニ入レタト云フニ至ツテ
ハ、實ニ惜マザルヲ得ヌ、此事ハ實ニ此議會ニ於テ發議スルバカリデハナ
イ、委員會ニ於テ若シモ各線路ノ稍々定テ居ルモノヲ成立セシム云フ親切心
ガアルナラバ、斯ノ如キ線路ヲ加ヘザランコトヲ望ムト、私ハ鐵道ノ速ニ成
ルヲ望ムガタメニ議論シタノデアル、何故ナレバ一ツノコトニ向ツテ斯様ナ
コトヲナストキニハ、全體ノ信任ナラザルコトヲ現スルカラ、全體ニ向ツテ
非常ナル反對論ガ起ルデアラウ、又其時ニ斯ノ如キ言葉ヲ以テ之ニ答フルナ
ラバ、實ニ委員ノ面目ニ關スルコト、思フ、然ルニ其通リノコトヲ三百人ノ
衆議院ガ、世ノ中ニ向ツテ言ハレルコト、諸君ハ思ハレルヤ否ヤ、實ニ私ハ議
會ノ面目ノタメニ惜ミ、且ツ慨セザルヲ得ヌコト、思ヒマス、斯様ナコト
デアツテ到底政務ノ改良モ何モ立タヌ、ソレ故ニ略々定マラントシテ居ッテ他
ニ關係ノナイ線路ヲ撰ビ取ツテ、成立セタイ熱心ノ餘リ如何ニモ是非延期ス
ルコトハ又考慮徘徊躊躇スル所デアリマス、ケレドモ此全般ノ百年ニ渉ル大
計ノタメニハ、勢ヒ茲ニ出デザルヲ得ヌタメニ止ムヲ得ズ此緊急勳議ヲ提出
シタル譯デアル、斯様ニ考ヘテ見マスレバ實ニ地方ノ感情ヲ捨テ、公平ニ御
考ニナル方ハ、願クハ贊成セラレンコトヲ望ミマス、若シ是ガ事實ニ違ヒガ
アルナラバ私ハ強イテ之ヲ申サナイ、是ハ事實ニ違ヒナイ、若シ諸君ガ公平
ノ心ニ訴ヘテ單獨線ヲ取ツテ、是ハ豫算ヲ議決スルコトニナレバ些ットモ
工事ハ遅レナイ、又是ヨリ一步進シテ若シ公平ニ情弊ヲ全ク去ツテ地方ノ感
情ヲ害サズ、本統ニ此鐵道ヲ成立セタイト云フナラバ、此中ノ稍々撰ベ
キ線路ノ比較線ノ中ニ就イテ、ソレヲ取リマシテ成立セセルコトニハ私ハ決
シテ躊躇シナイ、去ナガラ此等ノコトヲ諸君ノ前ニ不敬ニモ演説スル時機ニ

立至ツタノハ、勢ヒ此案ヲ通過セシムルコトガ出來ナイカラ止ムヲ得ズ茲ニ
出デタノデアツテ、第五議會マデニ政府ニ責任ヲ負フテ調ベテ貰ツテ、其時
ニ衆議院ヘ劈頭第一ニ出シテ貰フ様ニシテヤッタナラバ、今日ト違フコトナ
クシテ、第五議會ニハ調ト共ニ豫算ヲ出スコトガ出來ルカラ、ソレガタメニ
地方ノ人トニ於ケル互ノ感情ガ破レテモ差支ナイ、其時ニハ必ズヤ日本ノ社
會ヲ心服サセル丈ノ手段ガ十分ニ出來ルカラ、斯ク議定サレタ譯デアラナラ
バ假令關係ノアル院ノ内外ノ諸君ト雖モ、此議論ニ向ツテ御不足ハナイト私
ハ思フ、若シモ然ラズシテ直ニ決シテ、行ハレテモ行ハレナイデモ、決シサ
ヘスレバソレデ宜シイト云フニ至ツテハ小兒ヲ欺クベキコトデ、日本ノ社會
ヲ欺クコトハ出來ナイ、(井上角五郎君民黨ヲ欺クト呼ブ)空中ノ樓閣ト云フ
コトハ昔カラ言ツテ居ル、ケレドモ唯議會デ議決シタバカリデ豫算モ何モ出
ナイデ之レヲ貴族院ニ抛リ込シテ置クト云フノハ、之ヲ名ケテ空中鐵道ト云
ハナケレバナラヌ、高架鐵道ト云フコトハ聞イテ居ッタガ、空中ノ鐵道ト云
フモノハ日本ノ衆議院ガ始メテ發明シタト言ハレマス、私ハ之ニ向ツテ袖
ヲ連ネテ御附合ヲスルコトハ不同意ト言ハナケレバナラヌ、且ツ又此中央線
ノ如キハ、私ガ疑ヲ置クガタメニ止ムヲ得ズ斯様ニ至ツタノハ、衷心鐵道ノ
前途ヲ思フカラデアル、何故ナレバ海軍省ノ今迄ノ歴史ヲ御覽ニナラバ分リ
マセウガ、毎年海軍省ガ陸軍省ト道ヲ異ニシテ年々議會ノタメニ議案ヲ破ラ
レルト云フノハ何故デアルカ、即チ海軍省ガ第一期カラ不調デアル、ソレガ
不信用トナツテ總テノ海軍ノ事業ニ妨ガ出來タノデアル、鐵道ノ事タルヤ大
計畫ヲ爲スノハ此案ガ始メテデアル、万一疑ハシキ線路ヲ繫イテ議決シテ、
是ガ不信任デアツタナラバ、爾來數十年ニ亙ル鐵道ニ至ツテモ皆不信任ト
ナツテ何時デモ妨ガ出テ來ルコト、ナツタラ、前途我國ノ大ニ鐵道ヲ敷
カウ、速ニ敷カウト云フ前途ニ横ハル妨トナル、唯議論バカリデ之ヲ遣ッ
テ、後トハドウデモ構ハナイト、鐵道ノ時日ノ延期ヲ望ムノハ、後來我國鐵道ノ速ニ成ルコト
デアルガ、我々ハ之ニ向ツテ延期ヲ望ムノハ、後來我國鐵道ノ速ニ成ルコト
ヲ望ムカタメニ、不信任ノ事ナカラシメンタメ熱心此事ヲ主張スルノデ、公
平ニ之ニ向ツテ御判斷ヲ下サルナラバ、衆議院ノ面目ニ於テ甚ダ幸デアルト
思フノデアリマス

(採決ヤキト呼ブ者アリ、討論終結ト呼ブ者アリ)

(立川雲平君演壇ニ登ル)

○立川雲平君(百九十八番)(簡單々々ノ聲起ル)衆議院ノ面目ニ關シマスカ
ラ長ク遣リマス、(笑聲起ル)私ハ衆議院ノ面目ヲ讀サヌガタメニ唯今ノ案ノ
否決サレンコトヲ望ムデアリマス、(笑聲起ル)何トナレバ諸君ハ法律第四號
ヲ御承知ナイノデアリマス、殊ニ島田君ニ——特ニ島田君ハ隨分議員中ニ
アツテモ法律上ノ事ニモ御精シイ方デアル、然ルニ緊急勳議ト致シテ本院ガ既
ニ決定ヲシ、法律トナツテ居ル所ノ法律第四號ヲ變更スルコトガ出來マスル
カ、(誤解々々ノ聲起ル)私ハ我衆議院ノ面目ヲ讀サヌタメニ唯今ノ案ハ頗ル

不適當アルト信シテ居ル、(面目ヲ潰サスト呼ブ者アリ、誤解ト呼ブ者アリ、議論喧噪ス)法律第四號ニハ何トゴザリマスカ、明治二十五年ヨリ公債ヲ募リ著手スルト法律ヲ以テ規定シテアル、然ルニ島田君ハ如何ニ有力ナル人デアッテモ緊急動議ヲ以テ法律ヲ變更スルコトガ出來テたるモノデハゴザリマセヌ、然ラバ何故島田君ハ法律案ヲ以テ此事ヲ變更致サヌデゴザリマスカ、故ニ私ハ法律上斯ノ如キ案ハ必ズ否決サレンコトヲ望ムノデアル、(議場喧噪ス)特ニ諸君(河島醇君體面ヲ潰ス勿レト呼ブ、伊藤大八君鐵道法ヲ能ク御覽ナサイト呼ブ)鐵道法ヲ見テ議論シテ居ル足下等モ一讀サレタナラバ分ルデアラウ、特ニ元田君ノ如キ法律思想ノアル方ハ能ク御覽ナサイ、曾テ鐵道法ヲ議決シタル時ノ模様ハ如何デゴザリマシタカ、諸君三百ノ議員ハ大多數ヲ以テ可決シタデハゴザリマセヌカ、又四五日前夫ノ委員說ノ時ハ如何テゴザリマシタカ、滿場一致ノ有様ヲ以テ……、然ルニ今是ニ至ッテ此委員說ノ結果如何ニ依ッテ斯ノ如キ不都合ナル案ヲ以テ此進行ヲ妨ゲヤウトスルハ、頗ル卑劣ノ手段デハアルマイカト思ヒマス、島田君ハウヅカ前期ノ議會ノ時デアリマシタカ若クハ委員ヲ選定スル場合デ、唯今今日トナッテ若ザリマシタナラバ、或ハ價直ガアツタカ知リマセヌガ、唯今今日トナッテ若モ此案如キガ可決トナリマシテ、法律デ二十五年ヨリ著手スルト極メテアルニモ拘ラス、(誤解ト呼ブ者アリ)第五期マデ延バスト云フコトヲ極メタナラバ、天下ノ人ハ此衆議院ヲ目スルニ何ト言ヒマセウ、此衆議院ノ前後矛盾ノ行為ナカラシコトヲ希望致ス、故ニ私ハ簡單ニ申シマスルガ、ドウカ島田君ノ御希望ノ如ク諸君ノ中デ萬一ニモ是ガ緊急動議ガ議決ニナツタ時ニハ……、議決シタル場合ニ於テハ、若モ不都合ナ決議ガアツタナラバ衆議院ノ體面ニ關係スルカラ、此案ハ決議ノ上デ夫ノ比較線確定ノ議ニ於テ十分ニ鄭重ニ公平ニ御決議アラシコトヲ望ムノデアリマス

○橋本久太郎君(百六十一番) 討論終結ノ動議ヲ出シマス

(江原素六君演壇ニ登ル)
○江原素六君(二百番) (簡單ニト呼ブ者アリ)勿論私ハ簡單ニ遣ル積リデアリマス、諸君本員ハ八王子線ノ事ニ就イテハ軍事上トシテ長ク贊成シテ居ル者デアリマス、既ニ昨年七月二十八日ノ錦輝館ノ演說ニモ、專ラ八王子線ハ我國ノ軍事鐵道トシテ敷設シナケレバナラシト申シテ置キマシタ、多クノ人ニ左様ニ申シテ置キマシタニモ拘ラズ、今日此御殿場線ニ就イテ反對スルハ誠ニ止ムヲ得ヌ譯デアリマス、唯經濟バカリデゴザリマセヌ、眞ニ軍事用トスルコトハ此鐵道敷設法デハ出來ナイカラデアリマス、諸君ヨ願クハドウカ少シク御聽キ下サイ、御殿場線モ五十二哩ノ中デ九哩ノあぶ式ヲ敷クト云フコトハ、其間ニハ九町ニ附イテ一ノ隧道或ハ橋ガアル、ツレハアッテモ宜シイカドウデアリマスルカ、(此時橋本久太郎君先決問題ハ議題ニナツテ居リマセヌカト呼ブ)贊成スル理由ヲ述ベマスル、然ルニ東京ノ師團ヲ

送ルニ一週間モ掛ルト云フハドウデアリマスカ、決シテ軍事上ノ用ニハナラナイ、ドウアッテモ軍事上ノ用ニハナラナイ、故ニ私共ハ曾テ望シデ居リマスルガ、ドウカ斯ノ如ク姑息ナコトヲシナイデ、後日ニナッテドウカ軍事ノ鐵道二間ニ合フヤウニ今日ヨリ設計シナケレバナラヌ、何處ノ國デモ必ズ初メ單線ニ敷クニシテモ、隧道トカ或ハ橋梁ハ複線ニ取ラナケレバナラヌ、特ニ此八王子ノ如キハ山道ヲ一遍單線ニシタナラバ其次ハ何ウシマスカ、何ノ様ニ金ヲ掛ケテモ複線ニスルコトハ出來ナイ、平坦ノ處ナラ何時デモ出來ルガ、夫ノ羊腸タル所ニ一遍單線ヲ敷イタナラバ、幾ラ金ヲ掛ケテモ複線ニハナラヌ、斯ノ如ク極ク貴重ナ線路ヲシテ百年ノ後ニ殺シテ仕舞フノデアリマス、故ニ私共ハ政府委員ニ望ミマス、獨逸邊リデハ私立鐵道デモ或ハ橋トカ或ハ隧道トカ云フモノハ必ズ複線ニシテ置クノデス、況ヤ斯ノ如キ山路ヲ後世ドウシテ複線ニ致シマスカ、若モ複線ニシナケレバ一週間掛ッテ一師團ノ兵ヲ送ルヤウナコトデハ長ク軍事ノ役ニ立チマセウカ、殊ニ若モ樺山大臣ガ言ハレタ通り此處ニ大砲ノ玉ガ飛ンデ參リマスストキハ、恐レ多クモ御婦人方ハ山梨ヘ往カナケレバナラヌ貴トイ所ノ——實ニ山梨ト云フ所ハ四方山デ、實ニ我邦ノ戰爭ノ時ニハ此位貴重ノ所ハゴザリマセヌデス、然ルニ其山梨ノ線路ハ斯ノ如ク生涯——長イ間ぼつちリモ改良スルコトノ出來ナイヤウナ線路ヲ拵ヘテハ、後世ノタメニ甚ダ遺憾デアリマスカラ、島田君ノ言ハル、通リ其等ヲ調査スルタメニ今此會ヲ延ベルコトガ適當ノコト、思ヒマス、尙ホ此事ニ就イテハ十分調査ヲシテ置キマシタケレドモ、後ニ又申シマセウ

(討論終結ト呼ブ者アリ)

(清水文二郎君、討論終結ノ動議ヲ提出シマス、分ツタカト呼ブ)

(贊成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 討論終結ノ採決ヲシマセウガ、何ウデス

(採決々々ト呼ブ者多シ)

○議長(星亨君) 討論終結ノ動議ガ出デ居リマスカラシテ、大ナル問題デゴザリマスケレドモ、即チ決ヲ採ルガ相當ト考ヘマス、討論終結ノ動議ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 多數

○議長(星亨君) 多數ト認メマス、是ヨリ島田君ノ動議ニ就イテ決ヲ採リマスノデスガ

(東尾平太郎君記名投票ニ願ヒタイト呼ブ)

○議長(星亨君) 記名投票ヨリ無記名ニシタラドウデス

(記名投票記名投票ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) ドツチデモ宜イデスガ……

(記名々々ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 記名ニシマセウガ、唯手間ガ取レルカラ

(島田三郎君記名投票ヲ望ミマスト呼ブ)

(贊成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) ソレナレバドチララデモ宜イデスガ、ドチラニカ極メテ貴ヒタイ

(記名投票記名投票ト呼ブ者多シ)

○清水文二郎君(二百八十六番) 公平ヲ示サンガタメニ……記名投票ニ請ヒマス(笑聲大ニ起ル)

○議長(星亨君) 記名投票ト無記名投票ト兩説アリマスカラ決ヲ採リマスガ、其前ニドツチニカ極メタラ宜カラウ

(記名投票ト、無記名投票ノ聲起ル)

(議長ノ見込デ遺ルベシ、議長ニ任カスト呼ブ者アリ)

○折田兼至君(九十番) 公明正大ニ記名投票ニスルガ宜イ、何ノ憚ル所ガアリマセウ、我心ニ願ミテ疹シキ所ガナケレバ記名投票ニシタテ何ノ差支アリマセウ、宜シク公明正大ニ記名投票ニセラレンコトヲ希望致シマス

(議長ニ任カスト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 議論ハ止メルコトニ致シマセウ、ソレナラバ例ニ依ッテ議長ガ極メマス、記名投票ニ致シマス

○野出鎭三郎君(二百九十三番) 議長二百九十三番、議長二百九十三番

○議長(星亨君) モウ極ツタ

○野出鎭三郎君(二百九十三番) 投票ノコトデハナイ、議長ニ御尋シタイコトガアル

○議長(星亨君) サウデスカ、ソレナラ……

○野出鎭三郎君(二百九十三番) 今ノ問題ハ先決問題トナッテ今投票セラルルコトニナツタガ、先ヅ其先決問題ノ趣意ト云フモノハ今之ヲ決議スルノ必要ハナイカラ再議スルト云フニ止マルト思フガ……

(サウデヤナイ、無用々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 先程提出者ガ言ツタ通りデアリマスカラ左様、閉鎖シマス、閉鎖々々

(鈴木萬次郎君議場ノ扉ヲ開ク)

○議長(星亨君) 其處ヲ明ケテハ往カス

○議長(星亨君) 然ラバ記名投票ハ申ス迄モゴザリマセヌガ、此島田君ノ動議ニ賛成ノ方ハ白イ札ヲ御入レ下サイ、動議ニ反對ノ方ハ青イ札ヲ御入レ下サルヤウニ

(宜シキト呼ブ者アリ)

(町田書記官氏名ヲ點呼ス)

○議長(星亨君) 是ヨリ開票致シマス

(書記官投票ノ數ヲ計算ス)

○議長(星亨君) 記名投票ノ結果ヲ報ジマス

出席者ノ總員

二百六十八

可トスル者

百三十六

否トスル者

百三十

可否ノ數ニ加ハラサル者 二一
依ッテ動議ハ成立チマシタ、可決致シマシタ
(拍手起ル)

○議長(星亨君) 是ヨリ次ノ議事日程ヲ遣リマス

第十一 鐵道敷設法中改正法律案

第一讀會ノ續

(議長何デスカト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 六十番、貴方ノハ……

○折田兼至君(九十番) 緊急動議ヲ提出致シマス、今夜遣テ仕舞フト云ツテモ最早十時ニモナツテ居ルコトデ、是非トモ急ヲ要スルト言ツタ所デ今夜可決シナケレバナラヌ必要ハナイト思ヒマス

(賛成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) 何デモ遣リマス、百六十九番

○折田兼至君(九十番) 滿場ニ向ッテ本員ハ提出シタコトデアリマスカラ、賛成者ガアリマスカラ何セ議長ハ決ヲ採リマセヌ

○議長(星亨君) 發言ハ許シテナイ

(島田三郎君演壇ニ登ル)

○折田兼至君(九十番) 何故ニ成立シテ居ル動議ヲ議長ハ可否ヲ採ラナイカ
○島田三郎君(八番) 既ニ議長ノ許可ヲ得マシタカラ、前ト聯帶シテ居ル議案デゴザイマスカラ、同ジ筋ノ緊急動議ヲ起シマスノデ、矢張前ノ同ジ筋ノ緊急動議ヲ起シマスル譯デ、矢張之ニ附イテ緊急動議ヲ提出シナケレバナラヌ、成立タナケレバ成立ヌデ諸君ノ決定ニ任セマス、アレハ二ツガ議題ニナツテ居リマセヌカラ、唯今ノ案ト連帶シテ居リマスカラ、矢張緊急動議トシテ提出セザルヲ得ヌ、(理由ヲ省略スベシト云フ者アリ) 唯今ノ案ヲ延期スレバ次モ同ジ趣意ヲ以テ緊急動議ヲ出シマス、唯今ノ案ガ延期スレバ次ノ此案モ延期シナケレバナラヌ、既定線ニ附イテ尙ホ政府ガ豫算ヲ出セハ、ソレニ附イテ主トシテ、豫算委員ガ審査シテ議定シマスレバ、日本ノ鐵道ニ向ッテ遅緩ヲ與ヘル様ナコトハ致シマセヌ、唯今ノ案ヲ延期シナケレバナラヌ、六千萬圓ノ公債ヲ募ルト云フ權利ハアリマスカラ、其中カラ然ルベキ線路ノ豫算ヲ出シマスレバ宜シイカラ、是ハ公平無私ノ判決ヲ衆議院諸君ニ與ヘタモノト思ヒマスカラ、矢張緊急動議トシテ之ヲ議決セラレンコトヲ望ミマス

(賛成々々ト呼ブ者アリ 討論終結ト呼ブ者アリ)

(神輿知常君演壇ニ登ル)

○神輿知常君(二百四番) 島田君ハ(無用々々呼ブ者アリ) 無用デハアリマセヌ、討論終結ナラ私ガ止メテカラ御出シニナルガ宜シイ、最早發言ノ權ヲ得マシタ、(無用々々ト呼ブ者アリ) 無用デハアリマセヌ、此問題ガ比較線ノ決定ヲ止メタカラト云ツテ無用ニハナリマスマイ、此案ハ比較線ノ決定トハ別デアリマス、(無用ト呼ブ者アリ) 河島君杯ハ無用ト言ハル、ガ、元來鹿兒島線ナルモノハ上グルコトハ希望シテ居ツタ、決シテ無用ナコトハナイ、是

等ノ處々ノ線路ガ第一期線ニ這入ッテ居ナイカラ、今日ノ如キコトガ起ル、畢竟鐵道ノ事ニ就イテハ先刻來いやみな質問モ受ケマシタ、以テノ外ノ事デアリマス、皆各々相互ニ線路ノ成立如何ニ依ッテ議論ガアルノデス、全體何時迄御待チナスツテモ、……此次ノ選舉ニナッタラバ地價修正ノ代リニ、鐵道問題デ選舉スル様ニナルデアリマセウ、日本國中ニ一度ニ數億萬圓ノ金ヲ出サナケレバ鐵道ハ到底出來ヌ様ニナリマセウ、善惡ヲ論ズルニ技術ノ事ヲ多少心得タ者モアリマセウガ、技術ノ點ニ於テハ少々位心得タ者ヨリモ政府ノ方ガ餘程確カト思ヒマス、而シテ此鐵道ノ如キハ隨分必要デアル、此線路ヲ決定スルトキハ最も便利好ク比較線路ガ決定ニナリマセウ、ソナニ勝手ノコトヲ言フモノデハアリマセヌ、體面上ト云フコトガアリマス、多少ノ不利益ハ忍ンデモ體面ヲ守ルノガ宜シイ、餘リ馬鹿ヲシキコトヲシナイ方ガ宜シイ、之ヲ議スルガ宜シイ

(討論終結ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 島田君ハ居リマセヌカ、是ハ延期スルト云フコトニナルト飽迄モ延期シテ仕舞ウコトニナリマセヌ、八千百萬圓モ延期シテ仕舞フコト云フコトニナリマスト、一線モ出來ヌ様ニナリマス

(無論ト呼ブ者アリ)

○議長(星亨君) 一線モ造ルコトガ出來ヌト云フ様ニナラズ、サウスルト法律ニ反スル様ニナリマスガ、宜シウゴザリマスガ

○工藤行幹君(百九十七番) 先キノ島田君ノ說ハ違フ

○議長(星亨君) 島田君、動議ハドウシマス

○島田三郎君(八番) 今ノ動議ハ引キマス

○議長(星亨君) 島田君ガ動議ヲ引イタト云フコトニナルト、色々考ヘルコトガアリマスカラ是ニテ散會致シマス、明日ノ議事日程ヲ報道致シマス、少シ御待チ下サイ、議事日程ノ外ニ御諮リ申スコトガアリマスガ、明日ハ鐵道問題モゴザイマスシ、又豫算モ既ニ出來上ツタサウデゴザイマス、而シテ議會ノ會期ハ僅カデゴザイマスカラ、明日ハ午前十時ヨリ始メルコトニ致シタガ宜シイト思ヒマス

(贊成々々ノ聲起ル)

○議長(星亨君) ソンナラ十時ヨリ致シマス

○田中正造君(百四番) 午前十時ヨリ午後三時迄ト云フコトニ……

(水野書記官朗讀)

議事日程 第四十號 明治二十六年二月二十二日

午前十時開議

第一 豫算案

第二 鐵道敷設法中改正法律案(政府提出)

第三 西山志澄君資格審査ノ件

第四 松ヶ崎港開放ノ建議案

再 議

第一讀會ノ續

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

第五 大日本私立衛生會設立傳染病研究所補助費ニ付建議案(長谷川泰君外七名提出)

第六 小學教育費國庫補助ノ請願

第七 震災新規工事廢棄請願

第八 議員ノ歳費ニ關スル法律案(齋藤長輔君外二名提出)

第九 宮津港ニ浦鹽斯德港等貿易ニ關スル船舶ノ出入及貨物ノ積却ヲ許スノ法律案(神輿知常君提出)

第十 製鐵所設立ニ關スル建議案(柏田盛文君提出)

第十一 生絲検査所法案(神輿知常君外十三名提出)

第十二 生絲検査所設置ノ建議案(影山秀樹君外七名提出)

第十三 蠶業傳習所設置建議案(五十嵐力助君外十三名提出)

第十四 海底電線布設ニ關スル建議案(鵜飼郁次郎君提出)

第十五 風水災地方租稅特別處分法案(加賀美嘉兵衛君外十二名提出)

第十六 古物商取締條例中改正法律案(森東一郎君外二名提出)

○議長(星亨君) 是デ散會致シマス

午後九時五十二分散會

(特別委員)

(請願委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

(長報告員)

(特別委員)

